

平成18年度版

数字で見る図書館活動

— 概要と統計 —

調布市立図書館



古紙配合率100%（表紙を除く）再生紙を使用しています

平成18年度版

数字で見る図書館活動

— 概要と統計 —

- (1) 本館に於いては、読書推進活動の促進を図るため、読書奨励活動として、読書奨励券の発行や読書会等の開催を行っている。
- (2) 読書奨励券の発行は、読書会や読書会への参加を促すこととして、読書会に参加した読者の読書活動の促進を図る。
- (3) 読書奨励券の発行は、読書会や読書会への参加を促すこととして、読書会に参加した読者の読書活動の促進を図る。
- (4) 読書奨励券の発行は、読書会や読書会への参加を促すこととして、読書会に参加した読者の読書活動の促進を図る。

調布市立図書館の基本方針及び運営方針

1 基本方針

調布市立図書館は、分館網の整備・充実をすすめることにより、いつでも、どこでも、だれでも気軽に利用できる市民の書齋であり続けるとともに、地域に根ざした市民文化の創造に寄与するため、市民の参加と協働を得て、積極的な図書館活動を展開する。

2 運営方針

- (1) 市民の豊かな読書生活を保障し、調査・研究を支援する機能をさらに発展させるとともに、新しい情報通信技術の活用により、市民のための「地域の情報拠点」として、市民生活に役立つ図書館をめざす。
- (2) 子どもに良い読書環境を提供するために、全館に質の高い図書を揃え、図書館内外のあらゆる機会をとらえて、積極的な児童サービスを展開する。
- (3) 図書館を利用するうえで、困難な条件にある高齢者や障がい者などを支援するとともに、一層の情報バリアフリー化をすすめる。
- (4) 文化創造の拠点として積極的に図書館活動を展開し、市民の身近なところで文化事業を実施する。また、読書団体との連携により、読書推進事業に取り組む。
- (5) 図書館活動に市民の意向を反映するために、図書館協議会や利用者の懇談会などでの意見を尊重するとともに、図書館ボランティアの充実を図るなど、市民との協働による図書館運営を推進する。
- (6) 図書館サービスの発展を保障するために、職員に対する継続的研修を行い、司書業務に係る専門的資質の向上に努める。

平成17年1月27日

調布市の図書館の概況

目次

I 調布市の概況	1
1 人口	1
2 予算及び決算	3
II 図書館の概況	5
1 平成18年度の事業	6
2 図書館配置図	7
3 施設概況	8
4 各館の概要	10
III 図書館協議会	14
IV 図書館活動状況	16
1 利用の状況	16
(1) 個人貸出	16
(2) 団体貸出	17
(3) 予約・リクエスト・相互貸借	22
(4) 弁償・督促	24
(5) 入館者数	25
2 レファレンス・サービス	26
(1) レファレンス受付件数	26
(2) 電子情報の提供	26
(3) ビジネス・仕事支援サービス	27
(4) 地域資料	28
(5) 映画資料	29
3 子どもへのサービス	30
(1) 全館的事業	30
(2) 各館の事業	33
(3) 刊行物	36
4 ハンディキャップサービス	37
(1) 音訳サービス	37
(2) 点訳サービス	38
(3) 大活字本提供サービス	38
(4) 宅配サービス	39
(5) 子どもへのハンディキャップサービス	39
(6) 広報活動	39
(7) その他	40
5 分館におけるサービス	42
(1) 具体的なサービス	42

(2) 分館の課題	42
(3) 分館の活動報告	43
6 事業	44
(1) 広報活動	44
(2) 読書啓発事業	46
(3) 図書館ボランティア活動	49
(4) 図書館における地域情報化事業	50
(5) 調布市立図書館40周年記念事業	52
(6) 視聴覚資料室開室準備	54
(7) 市民からの意見	55
7 蔵書の状況	57
(1) 資料選定・収集体制	57
(2) 所蔵資料	57
(3) 蔵書管理・蔵書点検	60
(4) 寄贈・リサイクル	60
8 研修	61
(1) 職員研修	61
(2) 実習生の受入れ	61
V 統計	62
1 図書館活動10年間の推移	62
2 年度別・町別有効登録者数	64
3 年度別・館別有効登録者数	65
4 年度別個人貸出冊数の推移	66
5 年度別蔵書冊数の推移	66
6 年度別予約数の推移	67
7 連絡方法別予約数の推移	67
8 館別受入冊数(購入・寄贈)・除籍冊数	68
VI 資料	70
1 平成18年度のあゆみ	70
2 職員体制	72
3 年度別職員数の推移	74
4 開館日数と開館時間	75
5 条例・規則等	78
◎調布市立図書館条例	78
◎調布市立図書館条例施行規則	80
◎調布市立図書館処務規程	83
◎資料の収集・保存・除籍に関する方針	87

I 調布市の概況

昭和30年、調布町と神代町が合併して調布市が誕生し、平成17年に市政施行50周年を迎えました。

調布市は、東京都のほぼ中央、多摩地区の南東に位置し、都心部へ約24kmの距離にあります。市域の広がり、東西7km、南北5.7km、面積21.53km²で、東京都全体の約1%に当たります。市の東西方向には京王線と甲州街道が走り、ほぼ北東から西南にかけては中央自動車道が横断しています。新宿まで、東へ15km、京王線の特急で15分という典型的な近郊住宅都市です。

平成17年1月1日を基準日とした人口推計によると、今後も人口は増え続け、平成37年にはピークの223,000人になることが予測されています。

地形は、北に向かって高台となる段丘で、武蔵野段丘と立川段丘に広がっています。土地の高度は、神代植物公園北方の台地が海拔56mで最も高く、南の多摩川沿いの染地が海拔24mで最も低くなっています。



位置(市役所)

北緯35度38分 東経139度32分

1 人口

平成19年3月31日現在、調布市には外国人登録者を含んで214,480人が住み、人口密度は9,962人/km²です。増減を見ると、ここ数年は微増の傾向にあります。

平成18年度は転入12,262人、転出11,032人、出生1,809人、死亡1,300人、外国人登録者68人の増加、その他の増減で結果として前年度と比較して人口は、1,169人の増加をみました。

過去5年間の人口推移 (人)

年度	男	女	合計
14	103,504	102,361	205,865
15	104,767	103,941	208,708
16	105,861	105,891	211,752
17	106,361	106,950	213,311
18	106,752	107,728	214,480

※数値は、各年度の3月31日現在です。

町別人口 平成19年3月31日現在 (人)

町名	人口	町名	人口
飛田給	7,350	入間町	7,283
上石原	10,231	仙川町	5,462
富士見町	8,907	緑ヶ丘	7,497
下石原	8,120	野水	106
小島町	8,921	西町	168
布田	12,541	若葉町	5,846
国領町	24,395	調布ヶ丘	9,379
染地	15,786	深大寺元町	4,325
多摩川	13,495	深大寺北町	6,287
佐須町	5,384	深大寺東町	10,549
柴崎	8,148	深大寺南町	3,548
菊野台	8,897	八雲台	2,799
東つつじヶ丘	4,993		
西つつじヶ丘	14,063	合計	214,480

外国人登録 平成19年3月31日現在 (人)

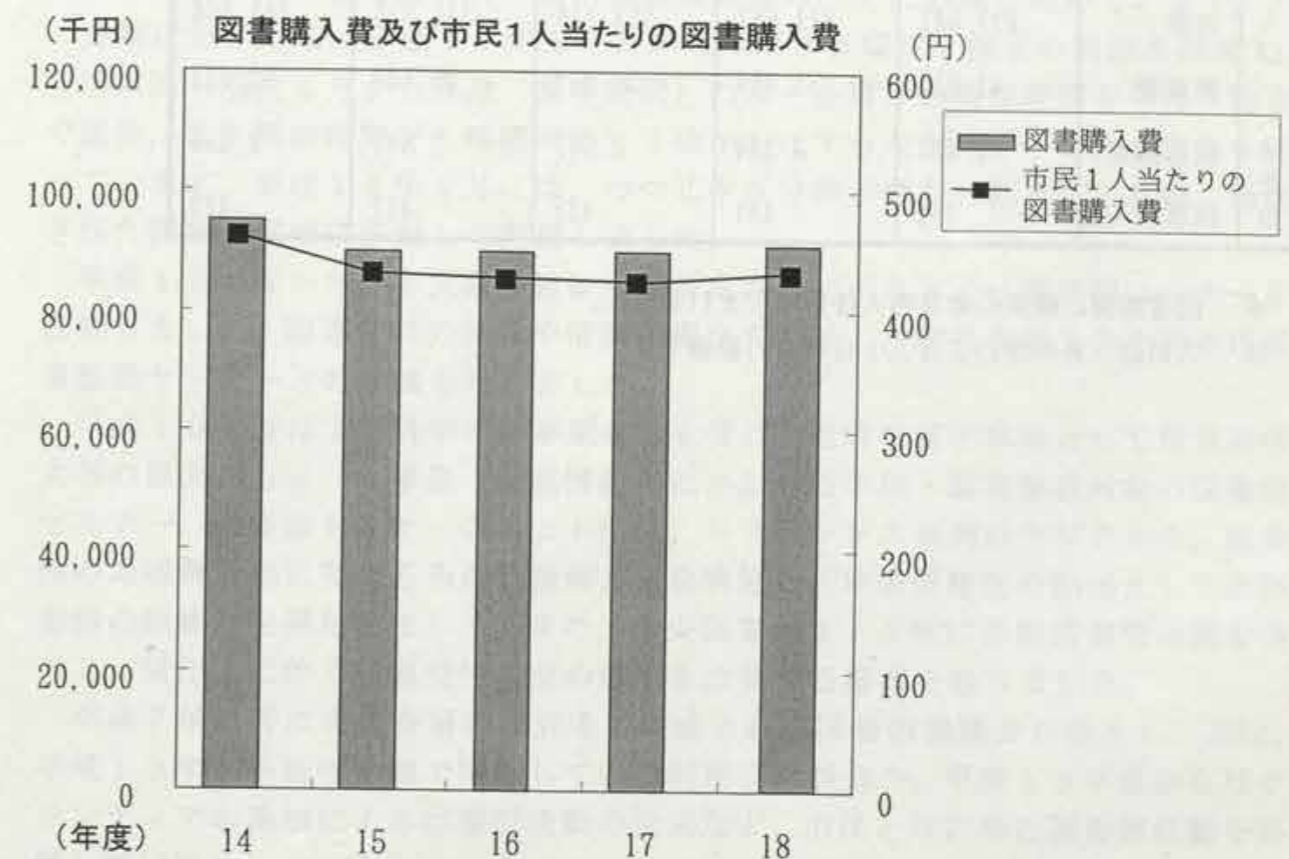
国籍	人口	国籍	人口
朝鮮・韓国	1,205	マレーシア	36
中国	1,191	ベトナム	84
フィリピン	321	スリランカ	31
米国	165	フランス	29
タイ	82	イラン	12
英国	49	ドイツ	11
インドネシア	53	イタリア	7
オーストラリア	25	その他	354
ブラジル	29		
カナダ	46	合計	3,730

2 予算及び決算

図書館費については、平成18年度当初予算額は548,260千円で、平成17年度に比べて全体で18,899千円の減となっています。これは、文部科学省委託事業の終了、また、業務見直しによるものですが、図書購入費は「調布市子ども読書活動推進計画」の策定に伴い、92,000千円と2,000千円増となりました。

また、平成19年度の当初予算額は527,128千円で、前年度当初予算に比べて21,132千円の減となっています。これは、視聴覚資料室の開室準備が終了したことにより、備品購入等の経費を減額したほか、業務の見直しによるものです。市の厳しい財政状況のなか、図書購入費についても、85,000千円で7,000千円の減額になりました。

項目	14	15	16	17	18
図書購入費決算額(千円)	94,997	90,000	90,000	90,000	92,000 (決算見込額)
市民1人当たりの図書購入費(円)	461	431	425	422	429



(1) 年度別決算額の推移

(単位：千円)

科目	年度	14	15	16	17	18当初予算	19当初予算
市費総額		65,268,853	65,051,632	70,551,078	68,008,944	69,450,000	72,410,000
教育費		8,488,169	7,087,536	7,915,675	7,615,985	7,084,719	7,589,863
市費に占める割合		13.0%	10.9%	11.2%	11.2%	10.2%	10.5%
図書館費		595,647	685,467	583,694	550,625	548,260	527,128
(図書購入費)		94,997	90,000	90,000	90,000	92,000	85,000
(その他)		500,650	595,467	493,694	460,625	456,260	442,128
市費に占める割合		0.9%	1.1%	0.8%	0.8%	0.8%	0.7%
教育費に占める割合		7.0%	9.7%	7.4%	7.2%	7.7%	6.9%
人口		205,865人	208,708人	211,752人	213,311人	214,480人	
人口一人当たり	市費	317,047	311,687	333,178	318,825	323,806	
	教育費	41,232	33,959	36,251	35,704	33,032	
	図書館費	2,893	3,284	2,757	2,581	2,556	
	図書購入費	461	431	425	422	429	

※ 図書館費に職員の給与等人件費は含まれません。

※ 人口は、各年度の3月31日現在の数値です。

II 図書館の概況

調布市立図書館は、昭和41年6月の中央館(当時)開館以来、資料の提供と各種事業の実施によって図書館活動の充実を図ってきました。身近な学習活動の場として分館網の整備に取り組み、人口2万人に1館、半径800mに1館、2つの小学校区に1館の3原則のもと、昭和44年には分館第1号の国領分館を開館しました。以降年次的に分館を開館し、昭和57年、10館目の佐須分館開館により、本市における分館網の所期の目的を達成しました。

平成7年10月には「調布市文化会館たづくり」内に現在の中央図書館を開館し、規模の拡大と通年開館、午後8時30分までの夜間開館を実施し、調布市立図書館網のシステム・センターとしての役割を担うとともに、第一線の図書館としてのサービス拡充を図る体制を整備しました。

平成3年度に導入を開始した電算システムを平成13年10月に入れ替えたことにより、インターネット経由での全館の蔵書検索が可能になり、平成14年4月からはインターネットでの予約受付を開始しました。同年11月からは予約の確保連絡をEメールでも行うようになりました。また、ITの社会への浸透を踏まえて、平成13年10月には中央図書館参考図書室と子ども室に、利用者用インターネット接続パソコンを設置し、翌年分館にも導入するなど、データベースの提供と併せて、図書館における情報検索環境の向上にも取り組んでいます。

分館においても、平成11年10月からは第3日曜日・祝日の開館を開始し、翌年以降も順次4月から9月(夏季期間)の水・金曜日の開館時間を午後6時まで延長、また開館時刻を1時間早めて9時からにするなど、サービスの充実を図っています。平成14年9月には、つつじヶ丘分館が調和分館として移転、新築された調和小学校に併設して開館しました。

平成15年度から、中央図書館参考図書室内にビジネス・仕事支援コーナーを設置しました。関連資料の紹介や情報の提供を開始し、調布市商工会や調布市産業振興センターとの連携も始めました。

平成16年度は文部科学省の事業委託を受け、地域情報化事業として電気通信大学の協力のもと、4事業(地域情報化にかかわる市民・図書館員対象の図書館セミナー、図書館セミナーのネット配信、レファレンス事例のデジタル化、図書館の地域情報化に関する市民意識調査)を実施し、地域情報化の拠点としての図書館の取組みを開始しました。また、中央図書館4・5階に自動図書貸出機を導入し、貸出増に伴う相談受付体制の低下を改善する措置を取りました。

平成7年9月に市民各層の代表者で構成される図書館協議会が発足し、更に、平成13年から毎年全館で開催している利用者懇談会や、平成15年度からはボランティアの参加による図書館活動の充実など、市民と共に歩む図書館活動を展開しています。

このような活動の発展の中で、平成18年6月に開館40周年を迎え、市民の皆さんの大きな協力のもとで、1か月間にわたり40周年記念事業を実施しました。

1 平成18年度の事業

平成17年7月に「文字・活字文化振興法」が制定され、自治体における公共図書館の活動が推奨される中、「調布市立図書館の基本方針及び運営方針」のもとに、多様化し質的にも高度化する市民の要求に応えるため、図書館の基本事業である資料の収集及び提供、そして調査支援のほかに次の事業を実施しました。

(1) 市民との協働による地域情報化の推進

「調布市地域情報化基本計画」に基づき、市民の参加と協力を得て、まちの情報を収集・発信する事業を拡充し、地域情報化の拠点としての新たな図書館活動を平成17年度に引き続き実施しました。

(2) 「子どもの読書活動推進計画」事業の推進

4月に策定した「調布市子ども読書活動推進計画」に基づき、図書館における子どもへのサービスの一層の充実を図るとともに、学校や関係機関との連携を強め、健康課との連携によるブックスタート事業の充実など、子どもの読書環境の整備に努めました。

(3) 分館事業の充実

地域の子どもたちのためのより良い読書環境づくりに努め、高齢の利用者にとっても、より使いやすい図書館になるよう、サービス内容の充実を図りました。市民の身近な図書館として、周辺地域の情報を収集・提供し、地域の情報拠点としての役割を発揮できるよう、それぞれの分館が独自の事業にも取り組みました。

(4) ビジネス・仕事支援の充実

ビジネスや仕事に役立つデータベースなどによる情報提供の充実と併せて調布市産業振興センターの事業に際し、関連資料のリストを作成、配布するなどの協力を行いました。

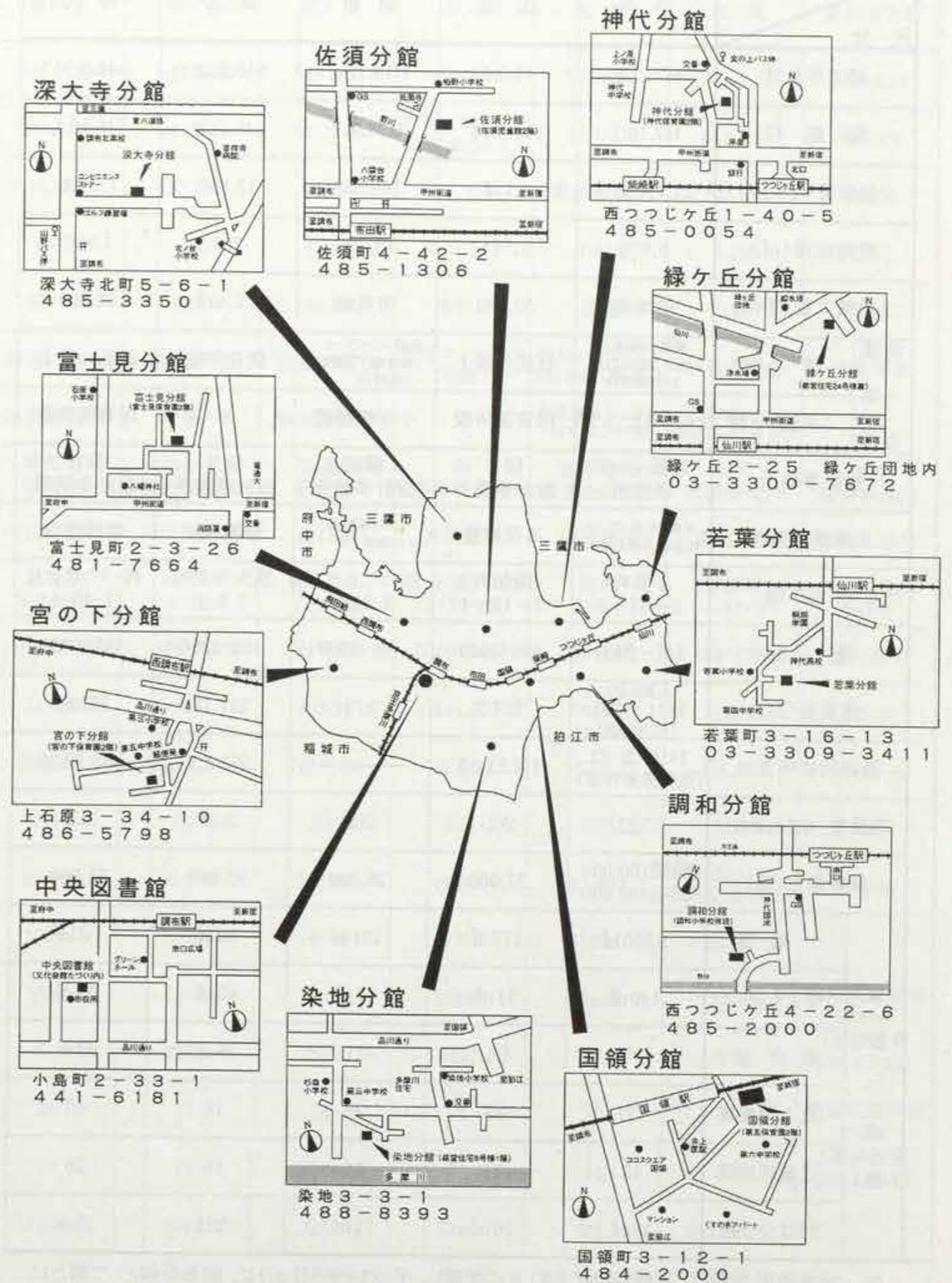
(5) 視聴覚資料室運営の準備

視聴覚資料室を図書館で運営するため、改装工事や資料データ移行作業などを行い、平成19年度の事業開始に向け、検索、予約、分館からの貸出しのための諸準備を行いました。

(6) 調布市立図書館40周年記念事業の実施

開館40周年を迎えたことを記念し、10月4日から11月3日までの1か月間、記念講演会と図書館で様々な活動に取り組む市民によるシンポジウムや、子どもへのサービスにかかわる講演会、図書館事業を紹介する展示などを行いました。

2 図書館配置図



3 施設概況

館別		中央	国領	調和	深大寺	神代
竣工年月日		H7.2.28	S44.3.31	H14.7.30	S46.2.28	S46.3.31
開館日		H7.10.1	S44.8.14	H14.9.3	S46.7.24	S46.10.1
建設費(千円)		23,793,000	9,120	100,386	13,800	17,080
敷地面積(㎡)		6,532	1,544	13,286	798	1,986
土地購入費(千円)		借地等	53,100	市有地	27,497	84,000
構造	構造	鉄筋13階建の地下1階および4~7階部分	鉄筋の階上	鉄筋コンクリート3階建地下1階の1階部分	鉄骨平家	鉄筋の階上
	併設・単独	文化会館たづくり内	保育園併設	小学校併設	単	保育園併設
設計事務所		建築モード研究所	桜井設計事務所	横河設計事務所	桜井設計事務所	桜井設計事務所
工事請負会社		鹿島・大成・フジタ林建設共同企業体	高尾建設	PFI事業体(三井物産グループ)	増岡建設	増岡建設
所在地		小島町 2-33-1	国領町 3-12-1	西つつじヶ丘 4-22-6	深大寺北町 5-6-1	西つつじヶ丘 1-40-5
電話		441-6181	484-2000	485-2000	485-3350	485-0054
床面積(㎡)		4,366.60 3,611.15(専) 755.45(共)	324.3	379	257.11	363.62
最終改修年月日		H19.2.23 (視聴覚資料室)	H2.11.30	—	S63.8.1	S63.12.28
職員数(有資格者数)		37(23)	2(2)	2(2)	2(2)	2(2)
蔵書能力(冊)		開架150,000 閉架250,000	37,000	38,000	32,000	33,000
施設概況	一般室	1,350㎡	175㎡	131㎡	90㎡	140㎡
	子ども室	140㎡	91㎡	43㎡	63㎡	68㎡
	集会室	なし	なし	なし	28㎡	34㎡
	成人用座席	139	44	36	18	46
	児童用座席	43	23	26	18	26
	おはなし室	35㎡	20㎡	11㎡	なし	25㎡

※ つつじヶ丘分館は、平成14年7月21日に閉館し、平成14年9月3日に、調和分館として新たに調和小学校と併設で開館しました。

※ 高架下保存庫の一部は、総務部総務課が使用しています。

(平成19年3月31日現在)

宮の下	緑ヶ丘	富士見	若葉	染地	佐須	資料保存庫
S47.3.31	S49.3.31	S49.3.31	S50.3.31	S55.5.19	S57.3.31	S60.3.15
S47.7.24	S49.7.20	S49.7.20	児童室S50.4.12 成人室S50.7.5	S55.6.6	S57.7.13	S60.4.1
18,000	30,190	30,798	77,654	東京都負担	143,651	45,000
1,780	800	1,524	701	1,644	2,166	1,072
80,000	借地	162,000	市有地	借地	92,867	借地
鉄筋の階上	鉄骨平家	鉄筋の階上	鉄筋コンクリート2階建て	鉄筋コンクリート3階建の1階部分	鉄筋の階上	鉄骨平家
保育園併設	単	保育園併設	単	地域福祉センター 都営住宅併設	児童館および ふれあいの家併設	単
葵建築研究所	つかさ設計事務所	葵建築研究所	和設計事務所	都市建築計画センター	相和技術研究所	杉原設計事務所
白石建設	田辺工務店	山口組	大栄建設	藤田建設	東海建設	久保工務店
上石原 3-34-10	緑ヶ丘 2-25	富士見町 2-3-26	若葉町 3-16-13	染地 3-3-1	佐須町 4-42-2	上石原 2-7-6
486-5798	3300-7672	481-7664	3309-3411	488-8393	485-1306	487-2660
341.97	288	333.91	515.52	369 298(専) 71(共)	628.43	485.26
S63.8.1	H2.7.31	H2.3.22	H1.7.31	S63.3.1	H16.3.10	—
2(1)	2(2)	2(2)	2(2)	2(2)	2(2)	0
31,000	33,000	33,000	44,000	40,000	開架38,000 閉架50,000	200,000
130㎡	120㎡	140㎡	173㎡	153㎡	245㎡	電動式書架室 260㎡ (書架設置 S62.6完成)
56㎡	64㎡	88㎡	123㎡	105㎡	80㎡	
45㎡	なし	25㎡	51㎡	なし	なし	
25	31	24	24	30	50	
25	12	24	24	34	34	
18㎡	20㎡	なし	32㎡	なし	25㎡	

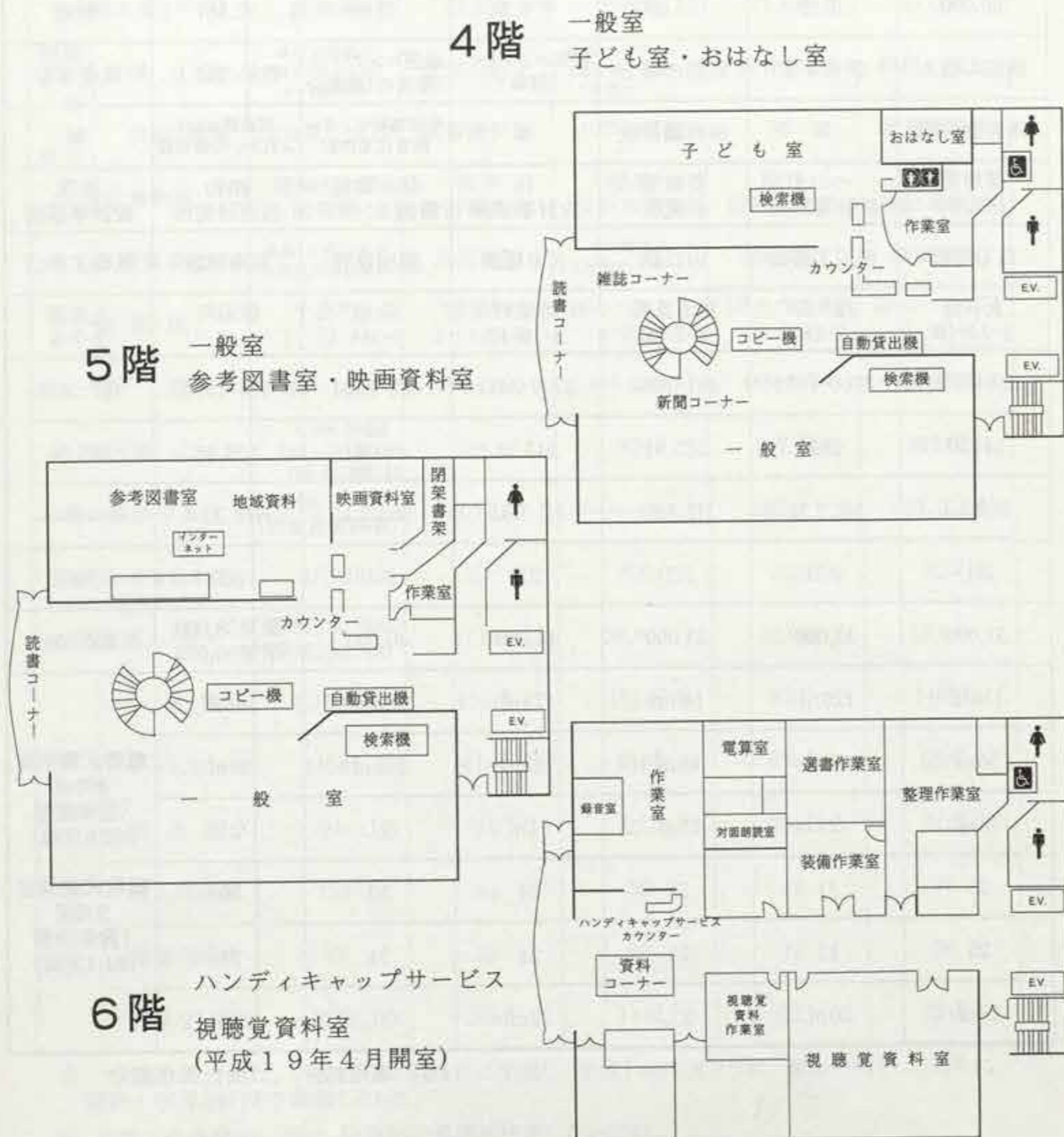
(専) 専用部分 (共) 共用部分

4 各館の概要

(1) 中央図書館

調布市小島町 2-33-1
調布市文化会館たづくり内
電話 042-441-6181

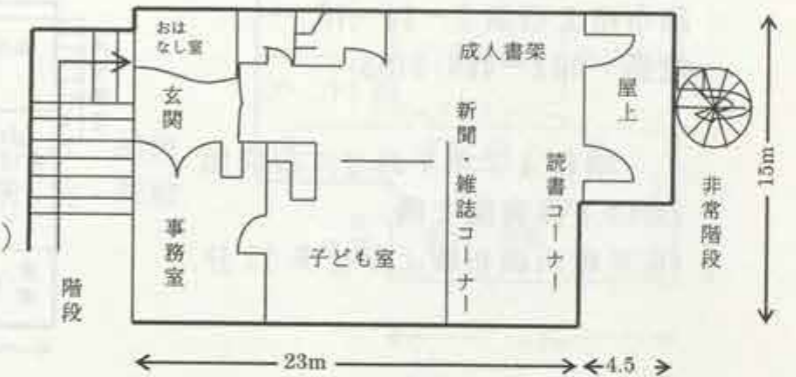
平成7年10月1日開館
(京王線調布駅より徒歩3分)



(2) 国領分館

調布市国領町 3-12-1
電話 042-484-2000

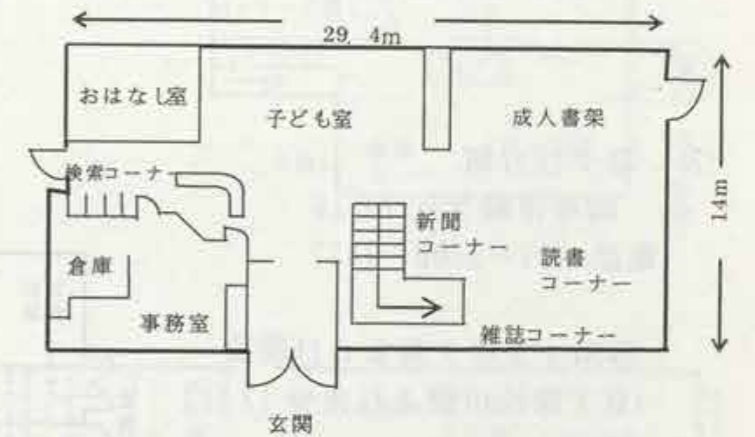
昭和44年8月14日開館
(第五保育園2階)
(京王線国領駅より徒歩3分)



(3) 調和分館

調布市西つつじヶ丘 4-22-6
電話 042-485-2000

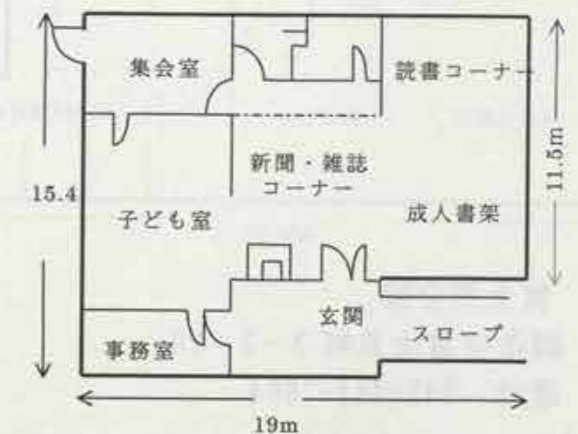
平成14年9月3日開館
(調和小学校併設)
(京王線つつじヶ丘駅より
徒歩10分)



(4) 深大寺分館

調布市深大寺北町 5-6-1
電話 042-485-3350

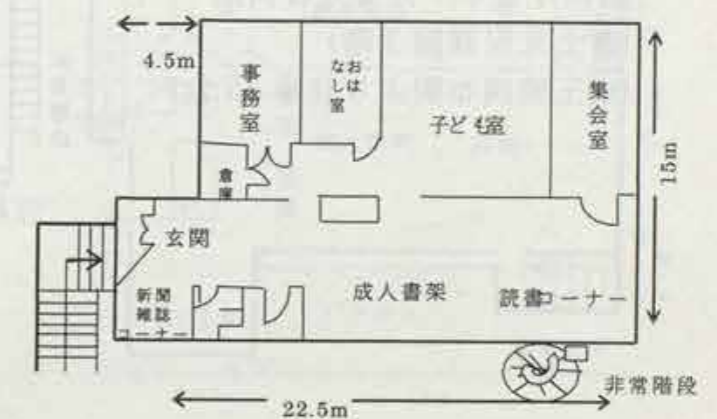
昭和46年7月24日開館
(吉祥寺・三鷹行きバス山野より
徒歩8分)



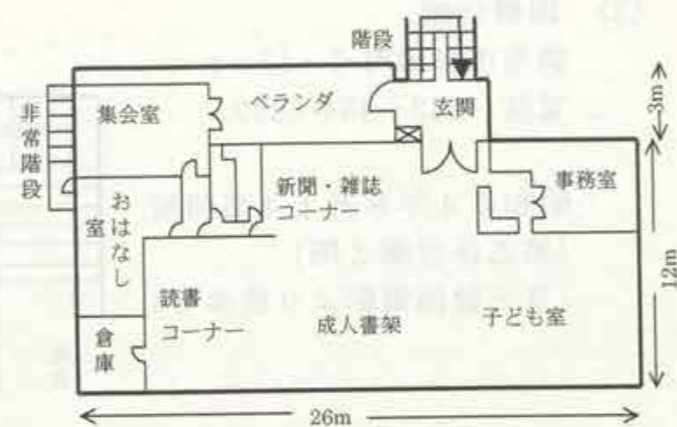
(5) 神代分館

調布市西つつじヶ丘 1-40-5
電話 042-485-0054

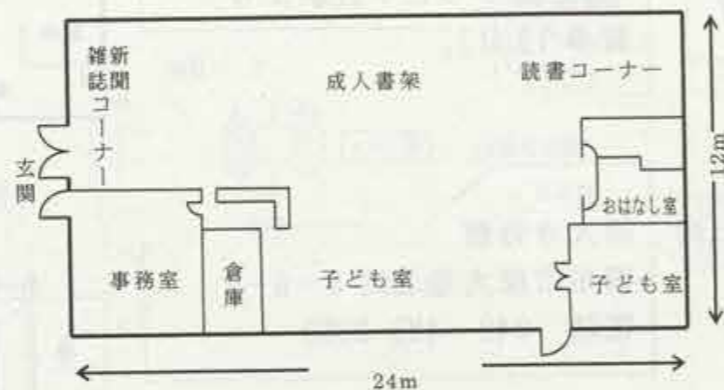
昭和46年10月1日開館
(神代保育園2階)
(京王線つつじヶ丘駅より
徒歩8分)



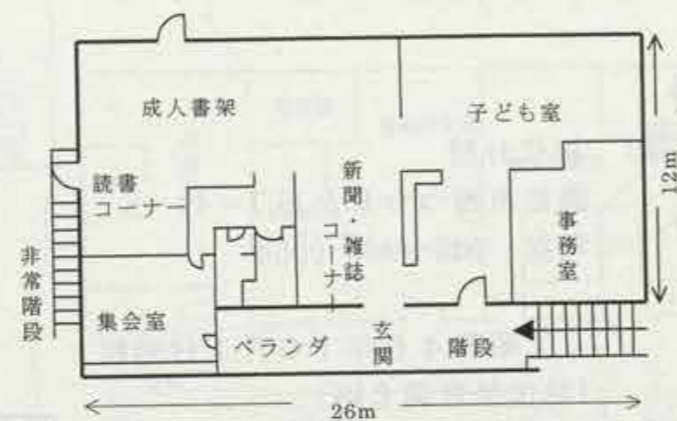
- (6) 宮の下分館
 調布市上石原 3-34-10
 電話 042-486-5798
 昭和47年7月24日開館
 (宮の下保育園2階)
 (京王線西調布駅より徒歩15分)



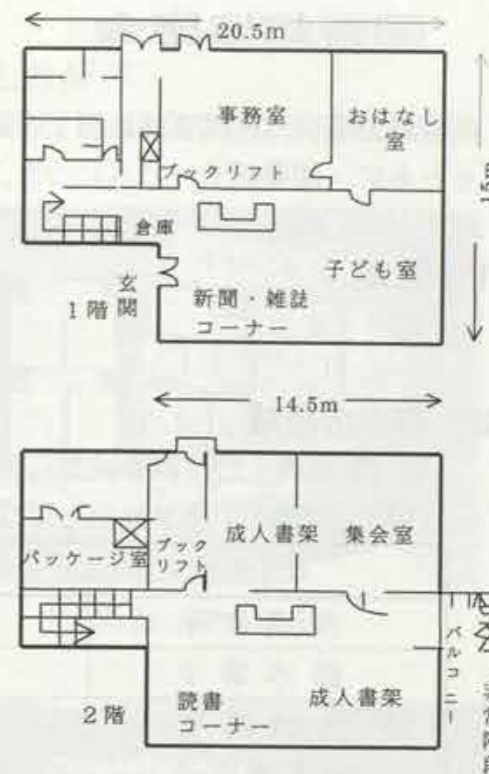
- (7) 緑ヶ丘分館
 調布市緑ヶ丘 2-25
 電話 03-3300-7672
 昭和49年7月20日開館
 (京王線仙川駅より徒歩12分)



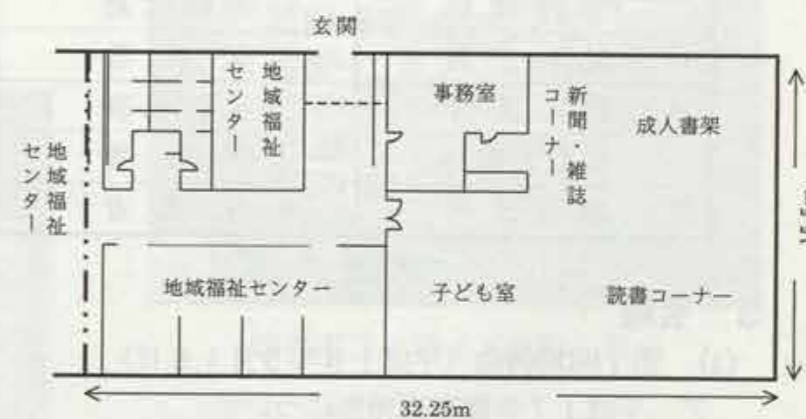
- (8) 富士見分館
 調布市富士見町 2-3-26
 電話 042-481-7664
 昭和49年7月20日開館
 (富士見保育園2階)
 (京王線調布駅より徒歩15分)



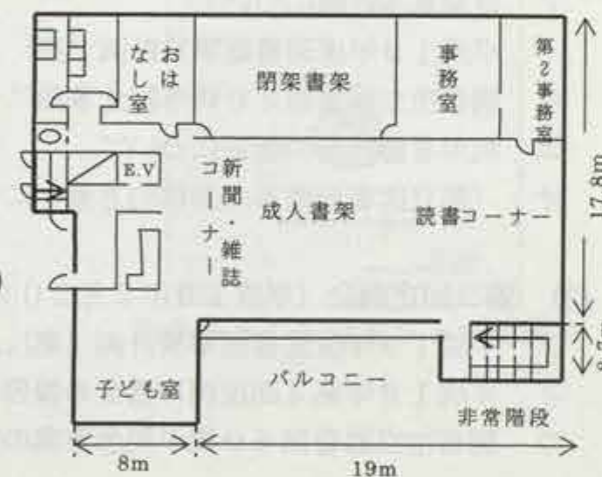
- (9) 若葉分館
 調布市若葉町 3-16-13
 電話 03-3309-3411
 昭和50年4月12日 子ども室 開館
 7月5日 一般室 開館
 (2階建)
 (京王線仙川駅より徒歩15分)



- (10) 染地分館
 調布市染地 3-3-1
 電話 042-488-8393
 昭和55年6月6日開館
 (地域福祉センター併設)
 (多摩川住宅西行バス
 染地公園より徒歩3分)



- (11) 佐須分館
 調布市佐須町 4-42-2
 電話 042-485-1306
 昭和57年7月13日開館
 (佐須児童館及びふれあいの家併設)
 (京王線布田駅より徒歩15分)



III 図書館協議会

図書館協議会は、図書館法第14条の規定により、図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、図書館サービスにつき、館長に対して意見を述べる機関として設置しています。

1 任期
2年

2 委員の構成

◎は委員長，○は副委員長

任期 平成17年9月から平成19年8月まで

氏名	摘要	備考
浅田修平	有識者	再任
鈴木泰子	有識者	再任
◎ 宮部頼子	学識経験者	再任
若松美恵子	学識経験者	再任
今村富子	有識者	再任
木村伸枝	学校代表	再任
鈴木宗貴	有識者	再任
○ 若山芙蓉	学校代表	再任
熊野谿淑子	有識者	再任
藤田三男	有識者	再任

3 会議

(1) 第1回定例会 (平成18年5月16日)

- ア 平成17年度事業報告について
- イ 平成18年度事業計画及び予算について

(2) 第2回定例会 (平成18年10月17日)

- ア 後期基本計画について
- イ 平成19年度図書館事業計画(案)及び予算(案)について
- ウ 調布市立図書館40周年記念事業について
- エ 利用者懇談会の報告について
- オ 「都立図書館改革の具体的方策」について

(3) 第3回定例会 (平成19年2月20日)

- ア 平成19年度図書館事業計画(案)及び予算(案)について
- イ 平成18年第4回定例会市議会の報告について(条例改正及び一般質問)
- ウ 調布市立図書館40周年記念事業の実施結果について

調布市立図書館40周年記念展示

「読みたい! 知りたい! 探したい! 図書館はこんなに便利!」から



展示コーナー入り口



「ぶちねこ便」展示



「館内ボランティア活動」展示



「市民の手によるまちの資料情報館」展示

所 文化会館たづくり11階 みんなの広場
期間 平成18年10月28日～11月3日



記念事業の記録をまとめた冊子

IV 図書館活動状況

1 利用の状況

(1) 個人貸出

今年度の新規登録者は、児童1,983人、成人9,751人の11,734人です。昨年度同様、新規登録者数に大きな変化はみられませんでした。利用カードの有効期間は2年間で、そのつど利用資格を確認して登録の更新をしています。平成14年度までは未更新登録者も登録者数に含んでいましたが、実際に利用している有効登録者数を計上するため、平成15年度から未更新登録者数を登録者数から省いています。

貸出冊数は2,597,173冊ですが、そのうちの1,436,173冊が分館からの貸出です。分館の総貸出冊数は、インターネットでの予約が普及した平成16年度からは貸出返却窓口としての利用が増え、中央図書館の貸出冊数を越えるようになりました。

カウンターでは登録や貸出返却業務以外に、読書相談や予約本の問い合わせが増加しています。混雑するカウンター業務の緩和を図るために、中央図書館では平成16年度から自動図書貸出機を3台導入しました。平成18年度の利用者数は115,299人、貸出冊数は276,567冊で、利用率は24%で、前年度比3%増になりました。

※ 個人貸出の制限冊数の変遷

- 昭和41年度～48年度 全館1人1冊2週間
- 昭和49年度～61年度 全館1人2冊2週間
- 昭和62年度～ 全館1人3冊2週間
- 平成3年10月～ 第1期電算館(中央館・染地分館・佐須分館)
1人5冊2週間
- 平成4年9月～ 第2期電算館
(国領分館・宮の下分館・若葉分館)
1人5冊2週間
- 平成5年7月～ 第3期電算館
(深大寺分館・神代分館・富士見分館)
1人5冊2週間
- 平成5年10月～ 第4期電算館
(つつじヶ丘分館・緑ヶ丘分館)
全館1人5冊2週間
- 平成11年10月～ 全館1人合計20冊2週間

(2) 団体貸出

図書館では、市内の社会教育団体や学校・保育園及び読書活動をしている団体に団体貸出をしています。

登録団体は大半が児童を対象とした団体ですが、成人読書会や高齢者福祉団体、市役所内の各課、市内の企業にも利用されています。

登録は372団体、総貸出冊数は40,221冊です。

平成18年度 登録団体数及び貸出冊数

種 別	団体数	貸出冊数
幼稚園・保育園・保育室 ※1	61	12,433
小学校 ※1	219	16,953
中学校 ※1	26	1,558
市役所各課	25	4,076
成人読書会	9	521
親子読書会	0	0
読み聞かせサークル	9	970
地域文庫・家庭文庫 ※2	1	576
ハンディキャップサービス団体	3	79
その他団体	19	3,055
合 計	372	40,221

※1 クラス単位で登録を受付けています。

※2 平成18年度は「ぎんが文庫」が活動しています。



自動図書貸出機 (中央図書館5階)

ア 平成18年度 町別登録者数及び登録率

(下段は前年度)

町名	人口	登録者	登録率	町別登録率 (%)
	(人)	(人)	(%)	
飛田給	7,350	2,691	36.6	
上石原	10,231	4,083	39.9	
富士見町	8,907	3,999	44.9	
下石原	8,120	3,292	40.5	
小島町	8,921	4,831	54.2	
布田	12,541	6,013	47.9	
国領町	24,395	9,258	38.0	
染地	15,786	6,919	43.8	
多摩川	13,495	5,378	39.9	
佐須町	5,384	2,150	39.9	
柴崎	8,148	3,322	40.8	
菊野台	8,897	2,974	33.4	
東つつじヶ丘	4,993	1,798	36.0	
西つつじヶ丘	14,063	5,387	38.3	
入間町	7,283	2,210	30.3	
仙川町	5,462	1,625	29.8	
緑ヶ丘	7,497	2,735	36.5	
野水	106	7	6.6	
西町	168	5	3.0	
若葉町	5,846	2,522	43.1	
調布ヶ丘	9,379	4,445	47.4	
深大寺元町	4,325	1,531	35.4	
深大寺北町	6,287	2,134	33.9	
深大寺東町	10,549	2,577	24.4	
深大寺南町	3,548	1,206	34.0	
八雲台	2,799	1,042	37.2	
市内小計	214,480	84,134	39.2	
調布市外	-	14,677	-	
合計	-	98,811	-	

※ 人口は、平成19年3月31日現在の数値です。外国人登録者を含んでいます。

イ 平成18年度 館別・年齢別登録者数

(人)

館名	年齢別	0~6	7~12	13~15	16~22	23~64	65~	合計
中央		844	2,681	1,565	7,986	40,123	4,659	57,858
国領		137	637	252	590	2,933	485	5,034
調和		162	594	207	314	2,510	570	4,357
深大寺		151	545	231	291	1,696	378	3,292
神代		129	654	293	549	3,009	592	5,226
宮の下		183	517	272	408	1,861	264	3,505
緑ヶ丘		112	609	228	406	2,337	439	4,131
富士見		109	401	195	349	1,186	268	2,508
若葉		116	694	323	536	2,868	541	5,078
染地		196	780	309	484	2,104	591	4,464
佐須		165	516	214	378	1,694	391	3,358
分館小計		1,460	5,947	2,524	4,305	22,198	4,519	40,953
合計		2,304	8,628	4,089	12,291	62,321	9,178	98,811
人口		12,837	10,309	4,774	15,062	133,734	37,764	214,480

※ 人口は、平成19年3月31日現在の数値です。外国人登録者を含んでいます。

ウ 平成18年度 市内在住者年齢別登録者数

年齢	人口(人)	有効登録者(人)	登録率
0~6	12,837	2,155	16.8%
7~12	10,309	7,869	76.3%
13~15	4,774	3,676	77.0%
16~22	15,062	9,749	64.7%
23~64	133,734	52,492	39.3%
65~	37,764	8,193	21.7%
合計	214,480	84,134	39.2%

エ 平成18年度 館別個人貸出冊数

館名		中央	国領	調和	深大寺	神代	宮の下
成人	図書	894,278	109,316	121,695	76,123	104,740	69,475
	外国語図書	2,544	17	14	7	32	14
	雑誌	60,588	9,289	12,357	8,234	10,485	10,854
	小計	957,410	118,622	134,066	84,364	115,257	80,343
児童	図書	186,804	37,585	51,688	32,823	35,952	41,198
	外国語図書	1,346	49	86	34	69	34
	雑誌	2,947	1,649	1,847	1,238	1,178	1,743
	小計	191,097	39,283	53,621	34,095	37,199	42,975
地域資料		3,489	248	301	252	320	145
映画資料		6,629	345	273	230	373	215
テープ		2,375	12	7	1	218	0
合計		1,161,000	158,510	188,268	118,942	153,367	123,678

オ 平成18年度 館別団体貸出冊数

館名		中央	国領	調和	深大寺	神代	宮の下
団体数		114	34	22	14	15	41
貸出冊数(冊)	小学校	5,577	1,514	453	414	312	1,714
	保育園・幼稚園	2,678	1,472	859	547	1,051	1,398
	その他	4,750	793	37	111	195	385
	合計	13,005	3,779	1,349	1,072	1,558	3,497

※ 「その他」は、中学校・文庫・学童保育・児童館・公民館等です。

(冊)

緑ヶ丘	富士見	若葉	染地	佐須	分館小計	合計	割合
91,662	64,938	91,223	105,498	78,315	912,985	1,807,263	69.59%
52	10	58	7	8	219	2,763	0.11%
9,114	7,578	9,706	11,583	10,703	99,903	160,491	6.18%
100,828	72,526	100,987	117,088	89,026	1,013,107	1,970,517	75.87%
34,756	32,305	34,292	59,696	41,781	402,076	588,880	22.67%
62	44	45	75	28	526	1,872	0.07%
571	1,190	1,178	1,713	2,306	14,613	17,560	0.68%
35,389	33,539	35,515	61,484	44,115	417,215	608,312	23.42%
178	170	323	301	332	2,570	6,059	0.23%
362	188	413	330	176	2,905	9,534	0.37%
2	28	2	105	1	376	2,751	0.11%
136,759	106,451	137,240	179,308	133,650	1,436,173	2,597,173	-

(冊)

緑ヶ丘	富士見	若葉	染地	佐須	分館小計	合計
19	25	27	33	28	258	372
796	1,677	335	3,022	1,139	11,376	16,953
714	2,323	1,195	116	80	9,755	12,433
1,782	716	221	1,258	587	6,085	10,835
3,292	4,716	1,751	4,396	1,806	27,216	40,221

(3) 予約・リクエスト・相互貸借

平成14年4月からインターネットでの予約受付を始めたことで、年々予約件数が大きく伸びています。現在では、年間54万件以上の予約受付件数全体の半数以上が、インターネットからの申込みです。

調布市立図書館で所蔵していない資料の申込み(リクエスト)も多く、また他自治体の図書館への貸出冊数も大幅に増加し、相互貸借の利用はますます活発に行われています。

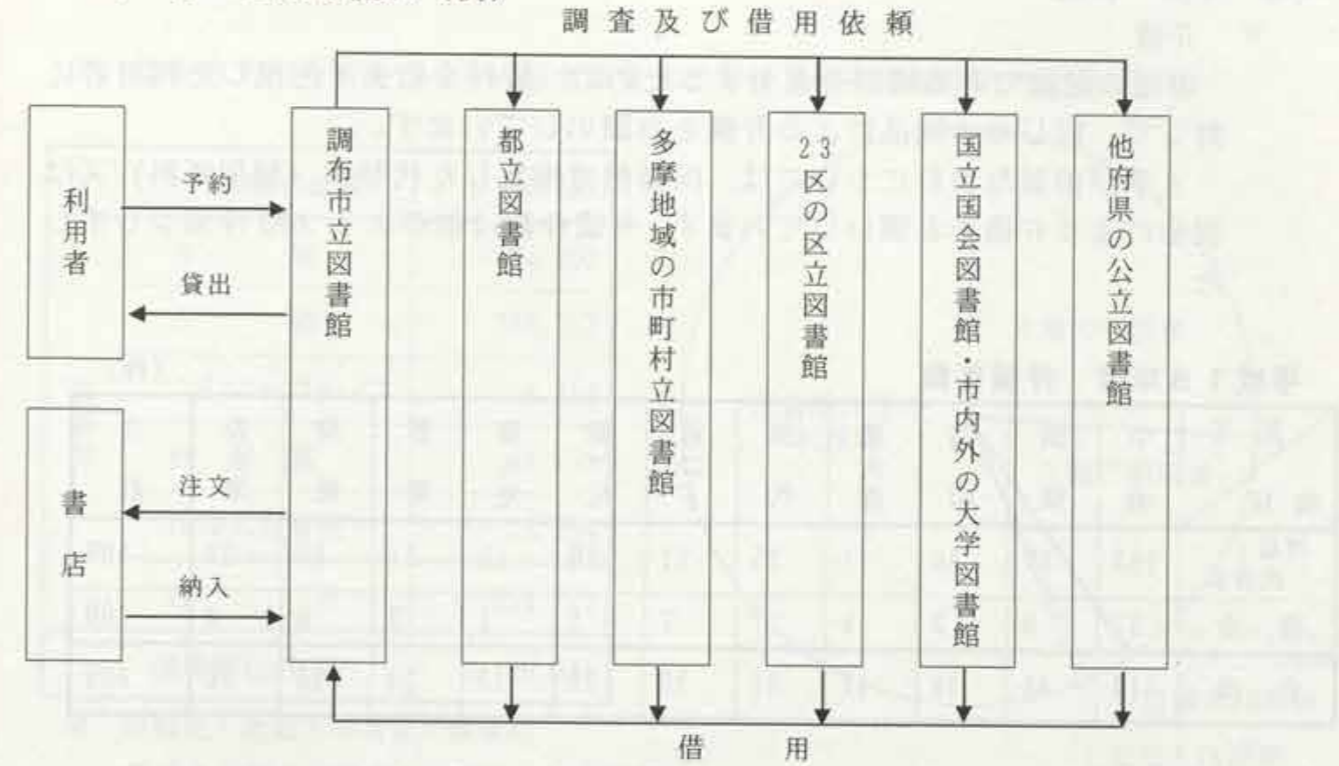
そのほかにも、市内の桐朋学園大学音楽部附属図書館から音楽関係資料を借用して、市民に貸し出すサービスや、館内での閲覧のみですが、白百合女子大学図書館との相互貸借も行っています。

ア 平成18年度 予約図書受付件数 (件)

資料 館名	資料				合計
	成人図書	児童図書	地域資料	映画資料	
中央	174,096	12,609	363	1,862	188,930
国領	39,881	4,160	87	440	44,568
調和	35,862	5,588	82	425	41,957
深大寺	23,425	2,343	69	267	26,104
神代	38,848	3,944	123	450	43,365
宮の下	22,117	3,821	50	245	26,233
緑ヶ丘	33,517	4,544	61	445	38,567
富士見	19,080	3,829	59	227	23,195
若葉	36,398	4,624	176	535	41,733
染地	33,770	5,718	93	401	39,982
佐須	23,810	4,241	126	196	28,373
分館小計	306,708	42,812	926	3,631	354,077
合計	480,804	55,421	1,289	5,493	543,007

※ 予約図書には、リクエスト図書も含まれます。

イ サービスの流れ(例)



ウ 都立図書館からの借用冊数(冊)

資料	年度		
	16	17	18
図書・雑誌	3,818	4,031	2,967

エ 他機関からの借用冊数(冊)

機関	年度		
	16	17	18
国立国会図書館	74	101	76
桐朋学園大学	333	502	697
他大学(白百合女子大学を含む。)	17	7	1

オ 他自治体等との相互貸借冊数(冊)

地区	年度	年度				
		14	15	16	17	18
多摩地域	借用	1,634	2,078	2,252	2,616	3,007
	貸出	2,200	2,492	2,794	2,890	4,158
23区	借用	73	244	464	542	455
	貸出	570	1,344	957	950	1,028
他府県等	借用	14	8	20	58	46
	貸出	8	8	32	18	44

(4) 弁償・督促

ア 弁償

市民の財産である資料を保全するために、資料を紛失・汚損した利用者に対して、同じ本の現品による弁償をお願いしています。

入手が困難な資料については、図書館で指定した代替本（類似資料）又は現金による弁償をお願いしています。弁償件数は前年より260件減少しました。

平成18年度 弁償件数 (件)

館名 項目	中 央	国 領	調 和	深 大 寺	神 代	宮 の 下	緑 ヶ 丘	富 士 見	若 葉	染 地	佐 須	合 計
現品・ 代替本	263	37	36	11	25	21	20	12	31	30	23	509
現金	51	9	2	6	7	7	5	1	3	6	3	100
合計	314	46	38	17	32	28	25	13	34	36	26	609

イ 督促

多くの市民に利用していただくため、貸出期限を過ぎた場合には、定期的に督促をしています。貸出冊数や予約件数の増加に比例して、督促件数も年々増加しています。平成14年7月からは資料提供を確実にするために、返却期限を15日過ぎた利用者については、貸出停止とし、期限内の返却を促進してきました。これにより督促件数は減少傾向にあります。

前年度までは、1か月延滞者のみハガキ督促をし、その他の長期延滞者へは電話で督促をしていました。18年度から、1か月・4か月・8か月・12か月・18か月・24か月の長期延滞者すべてをハガキ督促に変更しました。発送件数は前年に比べ2,161件増加しましたが、これにより電話での督促作業量は大幅に減少しました。このほか予約が付いた資料については、毎週電話またはハガキで督促を行っています。

平成18年度 ハガキ督促発送件数 (件)

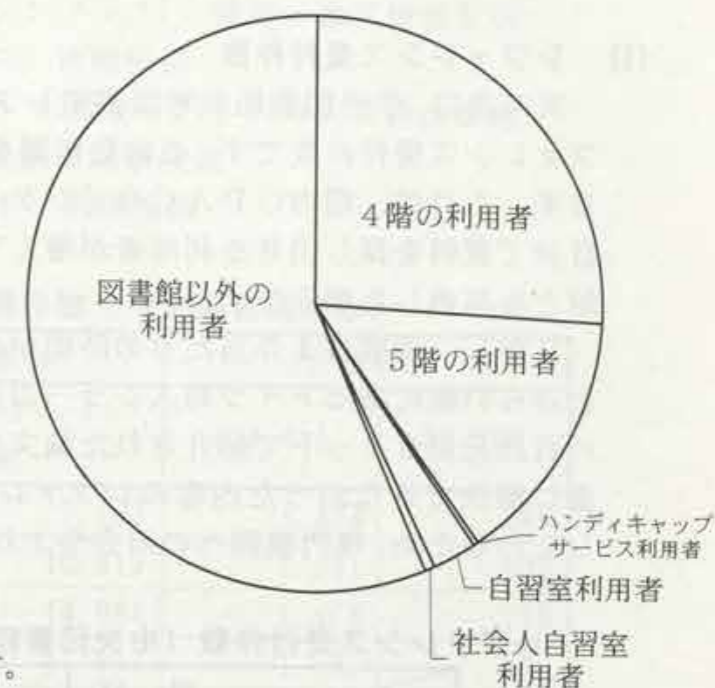
館名 項目	中 央	国 領	調 和	深 大 寺	神 代	宮 の 下	緑 ヶ 丘	富 士 見	若 葉	染 地	佐 須	合 計
市 内	6,026	224	96	65	138	94	156	90	166	174	91	7,320
市 外	1,212	29	34	22	31	9	86	5	10	19	3	1,460
合 計	7,238	253	130	87	169	103	242	95	176	193	94	8,780

※ ハガキ督促とは別に各館で電話による督促も行っています。

(5) 入館者数

ア 調布市文化会館たづくり入館者数全体における中央図書館利用者数の割合

たづくり (入館者総数)		1,953,767
図書館	4 階	504,002
	5 階	284,352
	ハンディキャップサービス	4,354
	自習室	48,751
	社会人自習室	12,264
	合 計	853,723
図書館以外		1,100,044



※ 自習室・社会人学習室の数値は平成18年12月31日までのものです。

イ 自習室・社会人自習室

平成7年10月、調布市文化会館たづくり内に現中央図書館が開館した際、6階に設けられました。

- 座席数 : 自習室102席 (うち車椅子優先席2席)
社会人自習室18席 (うち車椅子優先席1席)
- 利用時間 : 午前9時～午後1時
午後1時～午後5時
午後5時～午後9時30分
- その他 : 上記の時間区分で全席指定の入替制

なお、自習室・社会人自習室は、平成19年4月の視聴覚資料室開室に先立ち、平成19年1月から、学習室として、調布市文化会館たづくり8階で(財)調布市文化・コミュニティ振興財団が運営しています。

2 レファレンスサービス

レファレンスサービスは、利用者が必要としている本や雑誌の情報を効率よく入手できるように図書館が調べもののお手伝いをするサービスです。

(1) レファレンス受付件数

次の表は、中央図書館参考図書室レファレンスカウンターに寄せられたレファレンス受付件数です。この数年間を比較すると、受付件数は減少しています。これは、館内OPACやインターネットからの資料検索が一般化し、自分で資料を探し出せる利用者が増えているためと推測され、他の公共図書館とも共通した傾向です。

しかし、内容は1件当たりの時間がかかるケースが増えています。「みなとみらい駅にあるドイツ詩人シラーの碑の原文は?」「平成13年に開催の八百比丘尼サミットで紹介された論文を見たい」といった、すでに個人で調査し解決できなかった内容のレファレンスや庁内からの問い合わせも増加しているため、専門機関への照会やより幅広い資料調査が求められています。

レファレンス受付件数（中央図書館レファレンスカウンターのみ）

年 度	項 目	受付件数（件）
13		5,203
14		4,329
15		4,008
16		4,626
17		3,607
18		3,022

(2) 電子情報の提供

ア インターネット閲覧

平成13年10月からインターネットパソコンを導入し、平成18年10月に中央図書館参考図書室5台、子ども室2台、分館12台のパソコンを更新しました。現在の利用可能台数は次のとおりです。

中央図書館：子ども室2台、参考図書室5台 計7台

分館：国領・調和分館各2台、それ以外の分館各1台 計12台

イ データベース検索

平成15年10月から年次的にインターネット経由で利用できるオンラインデータベースを中央図書館参考図書室に導入しています。このうち、朝日新聞記事検索「聞蔵（きくぞう）」は、分館でも利用可能です。

また、平成14年10月から導入してきたCD-ROM検索システムは、平成18年9月で終了となり、インターネット経由のオンラインデータベースが利用の中心となっています。

オンラインデータベース 7件

「聞蔵」朝日新聞記事検索

「日経テレコン21」日本経済新聞等記事検索、企業情報他

「MAGAZINEPLUS（マガジンプラス）」雑誌・論文情報索引

「官報情報検索サービス」官報検索

「Japan Knowledge（ジャパンナレッジ）」日本大百科全書他

「ヨミダス文書館」読売新聞記事検索

「LEX/DB インターネット」判例検索

インターネット等利用件数（中央図書館のみ）（件）

年度	参考図書室	子ども室	
	インターネット・データベース・CD-ROM	インターネット	CD-ROM
14	9,153	1,424	386
15	10,615	1,931	807
16	14,984	1,468	718
17	17,657	1,315	548
18	18,470	1,026	415

※ 参考図書室はパソコンを共用しているため、統計は合計件数です。

なお、CD-ROM検索システムは平成18年9月24日で終了しました。

(3) ビジネス・仕事支援サービス

平成15年9月中央図書館参考図書室にビジネス・仕事支援コーナーを設置し、次のビジネス・仕事支援サービスを実施しました。

ア ビジネス資料展示（中央図書館参考図書室、国領分館）

2か月ごとにテーマを決めてビジネス資料を展示しています。また、就職情報、起業情報等のパンフレットを展示しています。国領分館では、資格試験の展示を年間通して実施しました。

イ 調布市産業振興センターとの連携

調布市産業振興センターの起業セミナーのテーマに合わせ、ビジネス関連の所蔵リストを作成し、セミナーに提供しました。図書館ではリストをビジネス・仕事支援コーナーで配布し、ホームページにも掲載しました。

作成リスト一覧

「熟年起業」、「ニッチ・ビジネスの本」、「カフェを始めたい人のための本」、「リスクマネジメントに関する本」、「経営分析の本」、「財務諸表の本」、「簿記の本」、「新会社法の本」

(4) 地域資料

公共図書館は、その地域に関する専門図書館として、地域に関する資料を継続的に収集・保存し、情報を必要としている方に提供する責務を負っています。

調布市立図書館でも、地域資料収集方針に基づき、調布を中心に関連の深い東京・多摩地域関係の基本的な資料も含め積極的な資料収集を行っています。収集した資料は、他の資料と区別するための別置記号“T”をつけて、中央図書館では5階の参考図書室内に配架しており、各分館にも地域資料コーナーがあります。

地域資料には、区市町村や東京都の刊行物・地方出版社の図書・自費出版物など書店では見られない資料や、発行後年数が経って、すでに他では入手できない貴重な資料なども多数含まれています。これらは、市民の地域活動の参考に、ビジネス関係の調査に、学校の宿題の調べものに、また、他県の研究者からの問い合わせにと、多様な調査に役立っています。

平成18年度は、地域資料として全館で446冊の資料を購入し、3,231冊を寄贈受入しました。寄贈資料には、調布市が刊行した行政資料等が多く含まれています。購入資料では、新たな試みとして国土地理院の調布地域の地図を購入し、セット受入れして分館でも閲覧できるようにしました。

また、調布市に関する資料の電子化事業として、昭和43年から58年までの『調布市立図書館報』のデジタル化を行いました。調布関係新聞記事のデジタル化も継続しています。今後も手に入らない地域資料のデジタル化を検討していきます。

地域資料の種類及びその内容

ア 郷土資料

「調布」を理解し、その文化を次世代に継承するため、調布の歴史・自然・産業・文化の記録などを収集しています。図書だけでなく、雑誌・パンフレットからポスターや新聞の折込チラシなど、網羅的に収集しています。

イ 行政資料

市政を知り、市民参加の助けとなる資料や、身近な生活情報などを収集しています。平成7年7月以降に調布市が刊行した計画書・報告書などは、すべて揃えています。

ウ 学校資料

市内の小・中学校が発行している要覧・学校史・学校だより・紀要などがあります。

エ 住民資料

市内で活動する団体の発行する資料や市民の著作などを集めています。

(5) 映画資料

調布と映画の関わりは、昭和8年に日本映画株式会社が、現在の京王多摩川駅の近くにスタジオを建設したことが始まりです。映画最盛期に当たる昭和30年代前半には、映画製作のメッカとして「東洋のハリウッド」と称されました。このような歴史を踏まえて、平成7年10月、調布市立図書館は現中央図書館の開館を機に、5階参考図書室の一画に映画資料室を新設しました。「映画の街・調布」の足跡をたどる地域資料の収集・保存という役割、更に映画関連資料について幅広く収集する専門分野の資料室としての役割を担っています。

ア 映画資料・映画に関する情報の収集

収集の範囲は、映画資料収集方針に基づいて、映画関連図書・雑誌・資料（ポスター・スチール写真・撮影台本・プログラム・チラシ等）で、特に日活・大映関係資料が中心となっています。平成18年度末現在、映画関係資料として一般図書20,544冊、雑誌88タイトルを所蔵しています。

また、調布と映画に関する情報も収集しています。調布で撮影された映画・テレビドラマのロケ地などの情報を映画関係者や市民から収集し、調布市の地図上に作品名と撮影場所をまとめ、展示などの機会に発表しています。

イ 映画関係の展示

毎年3月に開催される「調布映画祭」（調布市文化・コミュニティ振興財団主催）において、「映画の図書展」と題し、図書館で収集した貴重な資料を公開しています。

平成18年度は「わが街 調布と映画」、「輝くメロディーにのせて～歌と映画の魅力」を展示内容とし、当館所蔵の図書や雑誌、スチール写真、ポスター、プログラム等を使用して行いました。また、「調布の映画史～黎明期～（昭和20年以前の作品～）」というテーマで、日活多摩川作品の『土』（1939年、内田吐夢監督）と『風の又三郎』（1940年、島耕二監督）をスチール写真で紹介しました。これらの作品は、「調布映画祭」でも上映されました。

来場者の中には、かつての映画関係者も多く、当時の思い出話が交わされ、映画関連資料を寄贈してくださる方もいました。平成18年度は3月7日から11日までの5日間の開催で、調布市内外から1,461人の来場者があり盛況でした。

映画資料室内においても、随時、その年の映画界の話題をテーマに展示を行っています。平成18年度は、「カンヌ国際映画祭開催」、「追悼 今村昌平監督」、「映画にみるミュージシャン」、「中東諸国に生きる人びと」などの特集展示を行いました。

3 子どもへのサービス

調布市立図書館では、開館当初から次代を担う子どもたちへのサービスを重視した活動を行ってきました。全館的に行っているおはなし会や小・中学校との連携、保育園等子どもを対象とした施設への働きかけ、各種推薦図書リストの発行、子どもの本や読書に関心のある大人へのサービス等を継続して行っています。

平成18年4月には、「調布市子ども読書活動推進計画」を策定し、子ども読書事業を実施している関係機関と連携して、子どもたちの読書環境の整備を図り推進していくため、日常業務を充実するとともに、様々な事業に取り組みました。ブックスタート事業として、幼年向き絵本を全館で充実させて団体貸出図書を整備し、健康課や子ども家庭支援センターすこやかに対して団体貸出を行いました。健康課では健診に訪れる親子向けに用意した絵本がたいへん好評でした。小・中学校をはじめとする関連機関とのさらなる連携が今後の課題となっています。

絵本リスト『このほんよんで！追録版』は、『このほんよんで！』（本編）刊行後に出版された絵本103冊を収録し、そのうち26冊に解題をつけて、平成18年10月に刊行しました。今後3年間をかけて解題を追加し、本編と追録版の合冊版を編集・発行する予定です。

(1) 全館的事業

事業名	期日・会場・参加人数等	内容及び講師
ブックスタート	健康課の 1歳6か月健診時 配布数1,840組	ブックスタートパック(絵本リスト『このほんよんで！(ブックスタート版)』と図書館利用案内等のセット)を1歳6か月の幼児をもつ保護者に配付しました。
中学生通信「ぶちねこ便」の発行	毎月第2日曜日 9～12時 編集会議 毎月第4水曜日 15時30分～17時 編集作業 会員数18人 延べ255人	中学生の交流と図書館利用の促進を目的に、中学生による中学生のための通信「ぶちねこ便」を発行し、毎月図書館及び公民館・市内中学校図書室を通じて配布しました。
職場体験・見学	中学校 第五中学校1年生 2月2日 6人 高等学校 桐朋女子高等学校1年生 12月13日 5人	図書館内の施設見学と業務の流れを体験してもらい、図書館への理解を深めてもらいました。

小学生読書会	毎月第1日曜日 10時～11時30分 文化会館たづくり 会員数39人 延べ244人	幅広く本の世界の楽しさを知ってもらうため、小学校4年生から6年生を対象に、毎月テーマを決め、本の紹介や読み聞かせ、工作などを実施しました。 5月 仕事のはなし 6月 庭のはなし 7月 こわ～いはなし 9月 祭りのはなし 10月 町の探検 11月 ねこのはなし 12月 お楽しみ工作 1月 千支のはなし 2月 不思議な世界 3月 友だちのはなし
子どもの本を読む会	毎月第3火曜日 10時～11時30分 文化会館たづくり 会員数55人 延べ125人	子どもの本に関心のある大人の方を対象に、毎月課題の本を会員同士が読み合い、読後感を話し合っ、子どもと子どもの本に対する理解を深めました。 5月 『ジェレミーとドラゴンの卵』(講談社) 6月 『空色勾玉』(徳間書店) 7月 『ダイヤモンドより平和がほしい』(汐文社) 9月 『秘密の花園』(岩波書店) 10月 『震度7』(ポプラ社) 11月 『ゲド戦記』(岩波書店) 12月 『13ヵ月と13週と13日と満月の夜』(求竜堂) 1月 『なまくら』(講談社) 2月 今年度のまとめと計画 3月 『バッテリー』(教育画劇)
絵本の読み聞かせ講座 ※	第1回 10月4日 第2回 10月11日 第3回 10月18日 10時～12時 文化会館たづくり 受講者数23人 延べ65人	どのような絵本が読み聞かせに向くのか、読み聞かせのポイントなどを連続3回講座で学んでいただきました。 第1回 「読み聞かせの意義・留意点」 第2回 「読み聞かせに向く絵本の紹介」 第3回 「受講生によるおはなし会」 図書館職員

子どもの本に親しむ会 ※	第1回 10月26日 第2回 11月20日 10時～12時 文化会館たづくり 延べ161人	絵本やおはなしの楽しさを味わい、子どもの読書の大切さを市民とともに考えるため、講師を招いて講演会を開催しました。 第1回「絵本のある暮らし」 松居 直氏 第2回「子どもたちに絵本とわらべうたを」 落合 美知子氏
出前講座	①6月14日 西部公民館 11人 ②12月5日 つつじヶ丘児童館 親子13組26人 ③12月12日 東部公民館 4人	①おもしろ子育てセミナー 「子どもと絵本・絵本の読み聞かせ」 図書館職員 ②子育てひろば（幼児サークル） 「絵本とわらべうたの紹介」 図書館職員 ③成人学級たけのこ会 「子どもと読書」 図書館職員
分館主催事業	①12月12日 緑ヶ丘分館 5人 ②1月30日 佐須分館 10人	①「子どもの本の座談会」 図書館職員 ②「始めてみましょう。絵本の読み聞かせ！」 図書館職員
その他	図書館バッグの配付 4月	市内の小学校1年生へ図書館バッグを配付しました。

※ 調布市立図書館40周年記念事業



中央図書館 おはなし会

(2) 各館の事業

ア おはなし会

幼児から小学生を対象に、ストーリーテリング・絵本の読み聞かせ・手あそび・わらべ歌・1.6ミリフィルムの映写等を組み合わせたプログラムを用意し、楽しいお話の世界へ導くことを目的として実施しました。分館でも定例日のほかに、クリスマスなどに特別おはなし会を実施した館もあります。

館名	日	時	対象	実施回数(回)	参加人数(人)
中央	第1火曜日	10時30分～11時	2・3歳児	12	226
	毎週水曜日	15時～15時30分	幼児	47	576
	毎週土曜日	15時30分～16時	小学生	49	420
	4月30日(日) (スペシャルイベント)	15時～15時50分	幼児・小学生	1	98
	12月21日(水) (クリスマス会)	15時～16時	幼児・小学生	1	116
国領	毎週水曜日	15時～15時30分	幼児・小学生	50	420
	10月14日(土) 子どもといっしょの おはなし会	10時～10時30分 15時～15時30分	幼児・小学生	2	12
調和	第1・3水曜日	15時～15時10分 15時15分～15時45分	0～2歳児 3歳以上	48	724
深大寺	毎週水曜日	15時～15時30分	幼児・小学生	49	552
神代	毎週水曜日	15時～15時30分	幼児・小学生	48	240
		15時～15時30分 15時30分～16時	幼児 小学生	35	283
宮の下	第1・3水曜日	15時～15時30分 15時30分～16時	幼児 小学生	35	283
緑ヶ丘	毎週水曜日	15時～15時30分	幼児・小学生	49	686
富士見	毎週水曜日	15時～15時30分	幼児・小学生	47	386
		ちいさい人の ためのおはなし会	不定期	1～3歳児	5
若葉	毎週水曜日	15時～15時30分	幼児・小学生	50	598
染地	第2・4水曜日	15時～15時30分	幼児・小学生	27	398
佐須	毎週水曜日	11時～11時30分	0～2歳児	12	238
		14時30分～15時	幼児・小学生	49	553
分館合計				471	5,195
合計				581	6,631

イ 市内小・中学校との協力

(7) 市内公立全小学校において、図書館利用ガイダンスや本の紹介を行いました。ガイダンスの対象は、社会科で調布市について学び、行動範囲も広がる3年生としました。要望のあった学校では、他の学年にも本の紹介やおはなし会を実施しました。このほか、先生方と協力して推薦図書リスト「夏休みにすすめる本」を作成し、学校を通して児童に配付しました。図書館作成リストも随時学校へ配付して活用してもらっています。

(4) 小・中学校からの調べ学習の依頼に応じてテーマの本を貸出したり、先生方から読書相談を受けたり、保護者に向けて本の紹介や読み聞かせについての会を持つなど学校との連携を図りました。希望に応じて団体貸出も行いました。

(7) 調布養護学校の中学部におはなし会と団体貸出を行いました。

調べ学習依頼・ガイダンス回数及び団体貸出冊数

学 校 名	調べ学習依頼・ガイダンス回数(回)								担当館	冊 数 (冊)
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	その他	合計		
第 一			(3)	2			(1)	2(4)	中 央	459
第 二			(2)		1			1(2)	国 領	906
第 三		2	1(3)	6	3	3		15(3)	宮の下	1,283
八雲台			1(3)		1	1	2	5(3)	佐 須	377
富士見台			(2)			1	(2)	1(4)	中 央	3,415
滝 坂			(2)				(1)	(3)	若 葉	0
深大寺		1	(2)					1(2)	深大寺	96
上ノ原	1	1	(2)	2			1	5(2)	神 代	312
石 原			(1)		2			2(1)	富士見	1,677
若 葉			2(3)	1	3	2		8(3)	若 葉	335
緑ヶ丘		1	(2)				2	3(2)	緑ヶ丘	796
染 地			(1)				1	1(1)	染 地	8
北ノ台			(3)					(3)	深大寺	318
多摩川			1(1)		3	5	4	13(1)	中 央	1,591
杉 森	3	1	1(2)		2		1(2)	8(4)	染 地	3,014
飛田給			1(2)	1	4	5	2	13(2)	宮の下	431
柏 野			1(3)	3	1	3		8(3)	佐 須	762
国 領		1	4(2)	2	2	1		10(2)	国 領	608
布 田			1(3)			1		2(3)	中 央	112
調 和			1(2)	1	1		1	4(2)	調 和	453
調布養護学校									中 央	
小 計	4	7	14(44)	18	23	22	14(6)	102(50)		16,953
調 布			2					2	富士見	353
神 代		3						3	神 代	88
第 三							1	1	染 地	185
第 四	1							1	若 葉	43
第 五									宮の下	180
第 六		1					2	3	国 領	59
第 七		2	3					5	佐 須	474
第 八		1						2	緑ヶ丘	104
調布養護学校									中 央	72
小 計	1	7	5				5	18		1,558
調べ学習依頼・ガイダンス回数合計									団体貸出 冊数合計	18,511

※ ()内は、ガイダンスの回数です。数字は1クラスを1回と数えています。

※ 団体貸出は担当館以外でも行っています。

ウ 保育園等との協力

保育園・幼稚園・児童館・学童保育所・あゆみ学園・文庫等へ団体貸出を行いました。また最寄りの図書館でおはなし会を実施し、相互の連携を図りました。また「調布市子ども読書活動推進計画」の配布を契機にして、おはなし会や団体貸出が拡大するなど、各館で成果がありました。

保育園・幼稚園等おはなし会

館 名	保 育 園 名	対 象	実 施 日	実施回数 (回)
中 央	皐月保育園	2歳児	偶数月第3木曜日	4
		3歳児	偶数月第3木曜日	5
		4歳児	第3水曜日	10
		5歳児	第3水曜日	10
	下布田保育園	3歳児	第4木曜日	4
		4歳児	第4木曜日	10
5歳児		第4木曜日	7	
中央・染地	あゆみ学園		奇数月	6
国 領	第五保育園	3歳児	奇数月第3水曜日	4
		4歳児	奇数月第2水曜日	6
		5歳児	奇数月第1水曜日	6
	クオレ保育園	4・5歳児	奇数月第4水曜日	3
調 和	金子保育園	3歳児	不定期	6
		4歳児	不定期	3
		5歳児	不定期	5
深大寺	深大寺保育園	3歳児	年1回	1
		4歳児	第2水曜日	7
		5歳児	第2水曜日	8
神 代	神代保育園	3歳児	奇数月第3水曜日	6
		4歳児	偶数月第2水曜日	6
		5歳児	偶数月第1水曜日	6
宮の下	宮の下保育園	3歳児	奇数月第2水曜日	6
		4歳児	偶数月第2水曜日	6
		5歳児	第2水曜日	12
	上石原保育園	3歳児	奇数月第4水曜日	4
		4歳児	偶数月第4水曜日	6
		5歳児	第4水曜日	9
緑ヶ丘	緑ヶ丘保育園	3歳児	年1回	1
		4歳児	第2水曜日	12
		5歳児	第1水曜日	11
富士見	富士見保育園	3歳児	偶数月第3水曜日	6
		4歳児	偶数月第2水曜日	6
		5歳児	偶数月第1水曜日	6
	上布田保育園	5歳児	奇数月第1水曜日	6
		4歳児	奇数月第2水曜日	4
		こんぺいとう保育園	1~3歳児	年1回
若 葉	仙川保育園	4歳児	第3水曜日	8
		5歳児	第3水曜日	8
	東部保育園	3歳児	第2水曜日	7
		4・5歳児	第2水曜日	8
	仙川教会子どもの家	3歳児	年1回	1
		4歳児	第3金曜日	6
5歳児		第3金曜日	5	
佐 須	八雲台保育園	0~3歳児	不定期	2
		4歳児	第3水曜日	5
		5歳児	第3水曜日	5
	佐須学童	学童	第3金曜日	7
合 計				281

(3) 刊行物

タイトル	内 容
このほんよんで! 改訂版	乳幼児向き推薦図書リスト 1991年刊 有償頒布
このほんよんで! 追録版	乳幼児向き推薦図書リスト 2006年刊 有償頒布
小学生にすすめる本	小学生向き推薦図書リスト 1995年刊 有償頒布
今日のおはなしなーに?	読み聞かせのガイドブック
としょかんのつかいかた	図書館利用ガイダンス用テキスト 小学校3年生に配付
図書館で調べものをするときに・・・	小学校高学年向き 図書館での本の調べ方ガイドブック 小学校を通して5年生に配付
1年生にすすめる本 毎年4月発行	保護者と一緒楽しんでほしい新1年生向き推薦図書リスト
子どものほん 毎年4月下旬発行	4種作成(幼児, 1・2年生, 3・4年生, 5・6年生) 前年に出版された本の中から選んだ推薦図書のリスト
夏休みにすすめる本 毎年7月発行	3種作成(1・2年生, 3・4年生, 5・6年生) 市立小学校の先生と協力して作成しているリスト
中学生にすすめる本 毎年7月発行	前年に出版された児童書を中心に選んだ中学生に読んでほしい本のリスト
クリスマスのほん 毎年12月発行	クリスマスにちなんだ絵本や読み物を集めたリスト

刊行物から



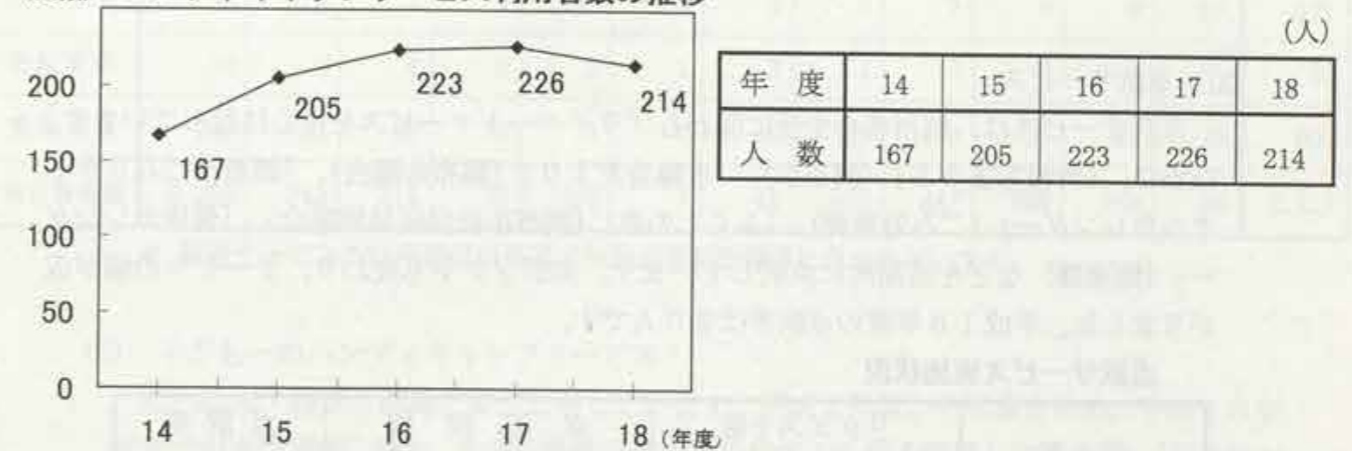
4 ハンディキャップサービス

公共図書館は、「全ての住民の学習権の保障」と「いつでも・どこでも・だれでも利用できる図書館」を目標としています。その意味で、ハンディキャップサービスは、「図書館利用にハンディキャップのある人々へのサービス」として位置づけられ、何ら特殊なサービスではありません。そして、その基本となるのは図書館利用のための条件整備をすることです。

調布市立図書館では、中央図書館6階にハンディキャップサービスコーナーを設置し、多くの市民の協力を得て、視覚障がい者を対象にしたサービスを中心に活動を行っています。

具体的には、音訳サービス、点訳サービス、大活字本の提供、宅配サービス、子どもたちへの本の絵本・遊具の提供等があります。

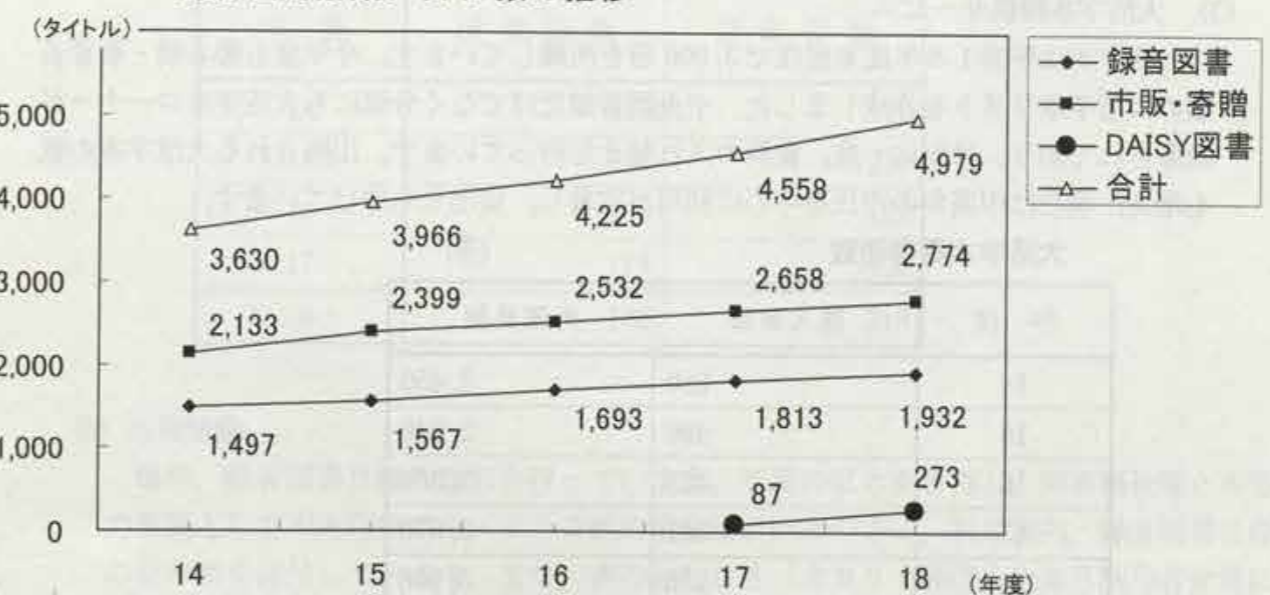
(人数) ハンディキャップサービス利用者数の推移



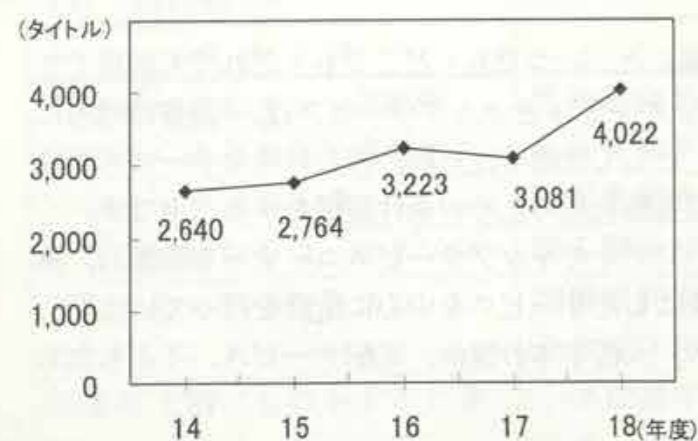
(1) 音訳サービス

平成18年度も、広い分野にわたり録音図書のリクエストが寄せられました。デジタル化に携わる音訳者の養成を継続して行い、録音図書のデジタル化が飛躍的に進みました(DAISY図書273タイトル所蔵)。DAISY 図書の利用も定着し、貸出しも大幅に増えています。今年度の音訳者数は43人です。

録音図書所蔵タイトル数の推移



録音資料貸出タイトル数の推移



年度	14	15	16	17	18
タイトル数	2,640	2,764	3,223	3,081	4,022

(2) 点訳サービス

点訳サービスは、利用者の生活に関わるプライベートサービスを中心に行っています。ほかに、「市報ちょうふ」(調布市)、「市議会だより」(調布市議会)、「調布市ごみリサイクルカレンダー」(ごみ対策課)、「ふくしの窓」(調布市社会福祉協議会)、「健康カレンダー」(健康課)などを定期的に点訳しています。点訳ソフトも変わり、サービスの幅が広がりました。平成18年度の点訳者は20人です。

点訳サービス実施状況

年度	リクエスト数 (件)	点訳枚数 (枚)	点訳者 (人)
14	153	7,901	40
15	131	9,128	37
16	122	6,799	37
17	136	5,670	33
18	101	3,018	20

(3) 大活字本提供サービス

大活字本は平成18年度末現在で3,906冊を所蔵しています。今年度も書名順・著者名順の大活字本リストを作成しました。中央図書館だけでなく分館にも大活字本コーナーが設置されており、半年に一度、資料の入れ替えを行っています。出版される大活字本の数も増え、現在は中高年の市民を中心に利用が定着し、貸出しも伸びています。

大活字本蔵書冊数 (冊)

年度	購入冊数	所蔵冊数
14	250	2,450
15	496	2,946
16	423	3,369
17	301	3,670
18	236	3,906

(4) 宅配サービス

平成13年度から宅配サービスを開始しました。身体が不自由で外出が困難な方や、一日中ベッドの生活を送らなければならない高齢者等、図書館を利用したくても来館できない方を対象に、市民のボランティアの協力を得て、図書館の資料を直接届けています。

平成14年9月からは郵送サービスも開始しました。利用が定着し、宅配回数・貸出資料数ともに大幅に増えています。

平成18年度 宅配サービス実施状況 (人)

項目	館名												合計
	中央	国領	調和	深大寺	神代	宮の下	緑ヶ丘	富士見	若葉	染地	佐須	郵送	
利用者数	50	10	7	7	10	2	4	9	7	9	6	(1)	121
宅配者数	14	4	4	5	7	1	3	4	4	3	3		52
実施回数	249	53	82	6	75	0	15	106	140	21	21	39	807
貸出資料数	2,205	343	312	36	300	7	41	582	447	585	189	65	5,112

※ 郵送サービスの利用者は中央又は分館の宅配登録者に含まれています。

(5) 子どもへのハンディキャップサービス

布の絵本・遊具の収集と貸出しをしています。平成2年度から収集を始め、平成18年度末で中央図書館、調和、佐須、染地分館で合わせて182冊を所蔵しています。「布の絵本目録」も発行しています。

子どもへの主なサービスは、市内のあゆみ学園(障がい児の通所訓練施設)への訪問サービスで、今年度はおはなし会(布の絵本の読み聞かせや手遊び等)6回と団体貸出(布の絵本及び図書合計318冊)を行いました。ほかに調布養護学校へ団体貸出(79冊)を行い、また、第一小学校ひまわり学級に1回、富士見台小学校かしわ学級に2回、合計3回のおはなし会も行いました。

布の絵本所蔵数・貸出冊数 (冊)

年度	所蔵冊数	貸出冊数
14	139	119
15	145	240
16	160	188
17	178	126
18	182	218

(6) 広報活動

毎年、録音図書目録の改訂を行っています。利用の拡大を目指し、障害福祉課との協力事業として市内在住の1・2・3級の視覚障がい者の方に、利用案内・録音図書目録の音声版を送付しています。また、声のお知らせ「オカリナ通信」を毎月利用者全員に

送付しています。この「オカリナ通信」でお知らせしている新聞書評による新刊紹介や、「東京都公立図書館新作情報」（都内の公共図書館で新たに作られた録音図書の紹介）等からリクエストが寄せられています。お知らせのデジタル版（DAISY）利用者も増え、図書館のホームページにも掲載を始めました。

平成18年度 PR活動

事業名	内容	備考
録音図書目録 [平成18年度版]	調布市立図書館所蔵の録音図書、市販テープ、寄贈テープの目録	音声版 176世帯 墨字版 60世帯
オカリナ通信	図書館からのお知らせ、新刊図書の紹介、新しい録音図書のお知らせ	利用者 47人 音声版 毎月
新着図書案内	調布市立図書館に新しく入った本の紹介	オカリナ通信に同封 音声版 毎月
図書館だより	図書館発行の広報	オカリナ通信に同封 音声版 年4回
東京都公立図書館新作情報	都内公立図書館で新たに作成した録音・点訳図書の紹介	音声・墨字版 隔月

(7) その他

4月には音訳者・点訳者懇談会、10月には利用者懇談会を開催し、このサービスに対する御意見を伺いました。調布市立図書館40周年記念事業の一環として、宅配・布の絵本・SPコード・DAISY等、具体的に紹介するための展示を行いました。

平成18年度 音訳者・点訳者・布の絵本製作者向け講座・講習会

講座名	期日・会場・参加人数	講師及び内容
DAISY 直接録音講習会	平成18年11月24日 10時～15時 対象：調布市立図書館DAISY編集者 会場：文化会館たづくり会議室 参加者：13人	講師 NPO法人DAISY TOKYO (森田聡子氏ほか) DAISY直接録音の実際
布の絵本講演会 ※	平成18年10月11日 13時半～15時半 対象：市内在住・在勤・在学 会場：文化会館たづくり1001学習室 参加者：40人	講師 野口光世氏 (グループもこもこ顧問) テーマ：「布の絵本を 子どもたちに」
布の絵本作成 ボランティア 養成講座 ※	平成18年10月25日～11月22日(全5回) 13時半～15時半 対象：市内在住・在勤・在学 会場：文化会館たづくり会議室ほか 参加者：20人	講師 野口光世氏 (グループもこもこ顧問) 『おめめをあけて』『きしゃ どうぶつ号』製作の技術指導

平成18年度 音訳・点訳・布の絵本製作者による自主勉強グループの活動

グループ名	定例日・会員数・会場	内容
水曜会 (音訳)	第2水曜日 43人 文化会館たづくり会議室ほか	作成途中の録音図書の互評と朗読技術研鑽のための学習
DAISY勉強会 (音訳)	第4金曜日 13人 文化会館たづくり会議室ほか	DAISY編集作業
調布ブライユ (点訳)	第2・4木曜日 6人 文化会館たづくり会議室ほか	「市議会だより」「ふくしの窓」等の点訳 その他点訳作業の打合せと点訳 資料の校正
くすのき (点訳)	第2・4水曜日 17人 文化会館たづくり会議室ほか	「市報ちょうふ」(月2回)、行政資料等の点訳 その他点訳作業の打合せ
ふかふか屋 (布の絵本作成)	第1・3水曜日 20人 文化会館たづくり会議室	布の絵本製作

※ 調布市立図書館40周年記念事業



ハンディキャップサービス 閲覧コーナーとカウンター

5 分館におけるサービス

調布市立図書館は、中央図書館を中心に10の分館が図書館網を形成し、全体をひとつのシステムとして運営しています。

平成7年の現中央図書館開館時は、分館利用の激減が懸念されましたが、平成16年度から分館全体の個人貸出冊数は、中央図書館の貸出冊数を上回り、特に高齢者や子どもたちにとって、歩いて行ける分館は、生活を豊かにする場として貴重な施設となっています。また、全館がオンライン化され、借りた資料をどの館でも返却でき、インターネットによって予約受付や貸出しの延長ができるなどの利便性の向上により、分館は図書館の窓口として、地域の方に大変よく利用されています。

平成18年度は図書館開館40周年に当たり、分館も9月より記念事業を実施しました。また、コンピュータの入替えのため9月に臨時休館しました。

(1) 具体的なサービス

分館は、図書館の全域サービスを支える地域の拠点として、職員2人と嘱託員数人により、貸出し・返却等のカウンター業務を中心に、次のようなサービスにも積極的に取り組んでいます。

ア 子どもへのサービス

全分館に子ども室を置き、基本的な図書を中心に、約1万冊を揃えて提供しています。

- ・ 乳幼児から小学生までを対象とする定例おはなし会の実施
- ・ サービス地域内の保育園、児童館などへの働きかけ（おはなし会・団体貸出）
- ・ 各小学校の3年生に対する図書館利用ガイダンスと各学年・各クラスへの団体貸出
- ・ 子どもの読書に関する出前講座などの講演活動
- ・ 地域で子どもの読書に関わるPTA等の市民への援助
- ・ 教員、学校図書館司書の調べ学習や学習資料調査への協力と資料提供

イ レファレンス・サービス

日常的にカウンターで気軽に本の相談を受け、さらに必要なものは、中央図書館や都立図書館等の協力を得て、地域住民の調査・研究活動を支援しています。

ウ ボランティアの協力による宅配サービスの実施

エ 図書館と市内の各大学との相互協力の窓口（若葉分館、緑ヶ丘分館）

オ 地域の他の施設との連携

- ・ 各サービス地域内の病院、老人福祉施設等へのサービス
- ・ ビジネス・仕事支援コーナーの設置（国領分館）

(2) 分館の課題

図書館は、市の「第2次調布市行財政改革アクションプラン」に伴う公共施設の配置見直しに当たり、図書館協議会や利用者懇談会等で市民の御意見を伺いました。その結果、「公共施設見直し計画 第2次計画」において10分館の存続が確認されました。

分館の多くは、築30年以上を経過して建物の老朽化が進んでいます。施設のバリアフリー化や資料の充実につとめ、地域の方の交流の場を実現するとともに、電子機器の導入に向けて、施設の整備・拡充が今後の課題となっています。

(3) 分館の活動報告

ア 国領分館 昭和44年開館

国領地域に関わる資料を「国領町丸ごと街調べ」のシールを貼付して一箇所にまとめました。保育園などの周辺の児童施設へのおはなし会や団体貸出等の協力事業が盛んです。主な展示：一般向け「老け込まないで生きる」、子ども向け「おふろの本」

イ 調和分館 平成14年開館

前身は昭和45年に開館したつつじヶ丘分館です。平成14年9月、新たに調和小学校との併設で開館しました。貸出冊数は分館中一番多く、週末は1,000冊を越える時もあります。主な展示：一般向け「もう一歩上へー新しい自分をみつけよう」、子ども向け「ハロウィーンでへんし〜ん」

ウ 深大寺分館 昭和46年開館

地域の情報発信基地として、調布市はもとより各種機関から送付される配布物等の提供コーナーを整備しました。主な展示：一般向け「北極・南極の本」、子ども向け「とけいとじかん」

エ 神代分館 昭和46年開館

集会室は読書サークルや地域のマンション自治会等に使用されています。週末は予約本の受け取りに来館される社会人の利用が目立ちます。主な展示：一般向け「こどもと英語教育」、子ども向け「にんぎょうあつまれ」

オ 宮の下分館 昭和47年開館

地域に大型マンションが新築され、幼児を伴っての家族の利用が増加しています。主な展示：一般向け「線路はつづくよ」、子ども向け「日本を楽しもう」

カ 緑ヶ丘分館 昭和49年開館

壁新聞「緑ヶ丘分館便り」を作成し掲示しています。2月に「子どもの本の座談会」を行いました。主な展示：一般向け「秋の美術展」、子ども向け「ドイツの子どもの本」

キ 富士見分館 昭和49年開館

小説や実用書を中心に、一般書を刷新しました。主な展示：一般向け「さよなら肥満」、子ども向け「ふじみどうぶつえん」

ク 若葉分館 昭和50年開館

調布市立図書館40周年記念事業として、集会室の利用団体である国際塾と連携し学習会「市民と図書館による国際塾 今、なぜかベトナム」を行いました。主な展示：一般向け「日豪交流年」、子ども向け「いのししとぶたの本」

ケ 染地分館 昭和55年開館

旅行ガイドや語学の本を中心に、一般書を刷新しました。また、増加する文庫に対応するために文庫本コーナーの書架変えを行いました。主な展示：一般向け「時代小説の愉しみ」、子ども向け「ひみつの本」

コ 佐須分館 昭和57年開館

毎月1回、手遊びやわらべうたを親子で楽しむ「乳幼児おはなし会」を行いました。主な展示：一般向け「調布再発見」、子ども向け「こどものとも50ねん」

6 事業

(1) 広報活動

図書館では潜在的な利用者や日常の利用者に向けて、生活や仕事の中に図書館を有効に活用してほしいという観点からさまざまな広報活動を行っています。広報紙による案内だけでなく、図書館ホームページを使ったWEB上の広報にも力を入れています。

ア 「市報ちょうふ」 (月2回)

図書館のページに講演会等の行事案内や、図書館としてお知らせしたいトピック事項を掲載しています。

イ 「図書館だより」発行 (年4回)

特集記事と図書館情報、漫画家水木しげる氏の表紙絵、日本民俗学会々員中島恵子氏の「子どものための調布のむかしばなし」の連載記事で構成されています。発行部数は各号2,000部です。

平成18年度 図書館だより特集記事内容

巻号	通巻	特集	内容	発行日
2006夏	200	調布市子ども読書活動推進計画	子どもたちの読書環境を整備するための取組を紹介	平成18年6月25日
2006秋	201	図書館のボランティア活動	「平成18年度館内ボランティア誕生日」と題して、募集から活動までを紹介	9月25日
2006冬	202	私のすすめるこの一冊	市民から公募したおすすめの本を紹介	12月25日
2007春	203	調査支援係がスタートします	平成19年度奉仕係から独立する係の調査支援サービスを紹介	平成19年3月25日

ウ 「新着図書案内」発行 (毎月)

新しく受け入れた図書の一部を紹介した新着ブックリストです。ペーパー情報として有益なものになっており、刊行を楽しみにしている利用者も多くいます。

エ テーマ別図書展示

図書館では、時事や季節に関連した図書の展示をしています。日頃は目にふれない図書に出会えると好評をいただいています。今年度は市政関連での展示にも力を入れました。

オ 図書館ホームページ

利用案内、蔵書検索、開催事業のお知らせのほか、子ども室、一般室、参考図書室、映画資料室、ハンディキャップサービス、ビジネス・仕事支援コーナーの各種展示案内や、レファレンス回答事例集(調布関係・映画関係)、読書推進室「アカデミー愛とびあ」等を掲載しています。年間50万件以上のアクセスが確認されています。リストの紹介図書から直接に書誌情報へリンクし、資料情報の確認が容易にできるようになっています。

カ 調布FMへの情報提供

1か月に1回の番組「あなたと図書館を結ぶブックメール」(毎週金曜日午前10時から10時15分まで放送)で、図書館情報を発信しました。そのほか「アカデミー愛とびあ」の協力を得て、1か月に3回の朗読番組を作成して放送しました。内容は、主に、鈴木三重吉、新美南吉、小椋山博氏の作品です。「図書館だより」連載の「子どものための調布のむかしばなし」も取上げました。

キ 図書館カレンダー発行


名刺サイズとB6版の2007年度のカレンダーを発行しました。今年度も有料広告掲載の希望を募り、2社から協力を得ることができました。

ク その他

年2回発行の「ちょうふの教育」(教育委員会発行)に、「調布市子ども読書活動推進計画」と「調布市立図書館40周年の図書館へようこそ」を掲載しました。

【調布市立図書館のホームページ】

平成13年10月の開始から、これまでに約350万件のアクセスがありました。調布市のホームページからも入ることができます。



調布市立図書館

042(441)3181 最終更新日 2007年7月30日
あなたは 3854269 人目のお客様です(2004年10月16日よりカウント開始)

▼ トピックス

- インターネット予約をご利用の方へ
- 初めての方のための読書会 全員募集中
- 定期的に貸出している資料があります
- 分館は、4月から5月までの間、毎週水曜日と土曜日は午前8時まで閉館します。

調布市の四季 種彦 神代植物公園 他一ドを使用できる携帯電話からも利用できます <http://www.citytofusho.lg.jp/>

利用案内	カレンダー	蔵書検索 (予約受付)	新着資料検索 (予約受付)	雑誌目録	新着 地域資料
<p>蔵書検索・予約</p> <p>調布市立図書館で所蔵している図書や雑誌の検索や予約ができます。</p>	<p>新着情報(新し物・お知らせ)</p> <p>(7月30日更新)</p> <p>市民の手によるまちの資料情報</p> <p>(6月17日更新)</p> <p>検索パソコン「はっす」の講習をしています</p>	<p>利用案内</p> <p>種別蔵書検索利用案内</p> <p>開館時間と休館日</p> <p>カレンダー</p> <p>所在地案内</p> <p>自動貸出機</p> <p>※学習室利用案内 (調布市文化・コミュニティ振興財団)</p>	<p>利用案内</p> <p>雑誌目録</p> <p>新着目録</p> <p>新着目録</p> <p>オンラインデータベース</p> <p>マンガ資料</p>	<p>雑誌目録</p> <p>新着目録</p> <p>オンラインデータベース</p> <p>マンガ資料</p>	<p>新着地域資料</p> <p>新着地域資料</p> <p>新着資料検索(予約受付)</p>
<p>利用メニュー</p> <p>借りている資料と予約している資料の履歴・貸出状況の履歴・メールマガジンの配信・変更ができます。</p>	<p>レファレンス(調べもの相談)</p> <p>サービス案内</p> <p>レファレンス回答事例集</p> <p>ビジネス・仕事支援サービス</p>	<p>調布市立図書館に関する新聞記事</p> <p>ハンディキャップサービス</p>	<p>調布市立図書館に関する新聞記事</p> <p>ハンディキャップサービス</p>	<p>調布市立図書館に関する新聞記事</p> <p>ハンディキャップサービス</p>	<p>調布市立図書館に関する新聞記事</p> <p>ハンディキャップサービス</p>

(2) 読書啓発事業

市民の読書活動を支援し、図書館の集会・行事活動を促進するために、平成13年度に調布市文化会館たづくり10階に「読書推進室」を設置しました。生涯学習団体アカデミー愛とびあの協力を得ながら、分館の集会室や地域の集会施設で市民の読書・文化活動を推進しています。

事業内容は、時事問題や多くの人々が関心をもつ文学作品等をテーマにした「講演会」、作家からお話を伺う「著者を囲む会」等です。

2月には35回目となる「樟(くすのき)まつり」(旧図書館まつり)を開催し、文化講演会、文芸講演会、時局講演会、朗読の会、著者を囲む会、コンサートなど10の催しを行いました。

平成18年度 事業一覧

事業名	期日・会場・参加人数	内容及び講師
初心者読書会	5月29日～3月19日 (全9回) 文化会館たづくり 601会議室ほか 延べ72人	『銀河鉄道の夜』『りかさん』ほか 社会教育指導員 青木 笙子氏
公開読書会	6月20日～1月9日 (全22回) ※40周年記念事業含む 文化会館たづくり 601会議室ほか 延べ396人	『父の旅私の旅』『夏の花』『思い出トランプ』ほか 社会教育指導員 青木 笙子氏
文学散歩	4/20～3/31 年12回 延べ497人	藤村記念館、芹沢光治良文学館ほか 伊藤栄洪氏ほか
文芸講演会	5月29日 文化会館たづくり 大会議場 170人	「若き日の志賀直哉」 国学院大学教授 池内 輝雄氏
文芸講演会	6月28日 文化会館たづくり 大会議場 170人	「人生の達人・吉川英治」 明星大学講師 城塚 朋和氏
講演会	9月4日 文化会館たづくり 大会議場 120人	「別れの中に人生」 演出家 萩原 朔美氏
講演会	11月26日 文化会館たづくり 大会議場 105人	「人間・近藤勇の魅力」 新撰組研究家 山村 竜也氏
新春座談会	1月12日 文化会館たづくり 大会議場 250人	「新年に思う 去年・今年」 アナウンサー 三宅 民夫氏

文芸講演会	3月19日 文化会館たづくり 大会議場 130人	「人間・伊能忠敬」 文芸評論家 高橋 千劔破氏
樟まつり① 文化講演会	2月1日 文化会館たづくり 大会議場 230人	「大人の日本語-30歳からの『絶対語感』」 お茶の水女子大学名誉教授 外山 滋比古氏
樟まつり② 著者を囲む会	2月3日 文化会館たづくり 大会議場 105人	テキスト『ドライブイン蒲生』 芥川賞受賞作家 伊藤 たかみ氏
樟まつり③ 朗読の会	2月9日 グリーンホール小ホール 195人	「龍之介、周五郎 そして 宮部みゆきの 端正な韻」 女優 石村 昌子氏
樟まつり④ 講演会	2月12日 文化会館たづくり 大会議場 220人	「円朝さんまい-よみがえる江戸・明治の ことば」 作家 森 まゆみ氏
樟まつり⑤ 時局講演会	2月18日 文化会館たづくり 大会議場 102人	「親と離れて『ひと』となる」 ノンフィクション作家 足立 倫行氏
樟まつり⑥ 文芸講演会	2月21日 文化会館たづくり 大会議場 220人	「榎本武揚と土方歳三」 作家 北原 亞以子氏
樟まつり⑦ 第35回市民句会	2月6日 グリーンホール小ホール 135人	「選評と俳話」 俳人 青柳志解樹氏 黒田杏子氏ほか
樟まつり⑧ 第34回市民歌会	2月11日 文化会館たづくり 601・602会議室 71人	「選評と講話」 歌人 来嶋靖生氏 宮地伸一氏ほか
樟まつり⑨ 津軽三味線演奏会	2月22日 グリーンホール大ホール 1,200人	「世界を駆け巡る孤高の響き」 三味線奏者 岡田 修氏
樟まつり⑩ 作品展示	2月8日～17日 文化会館たづくり 南ギャラリー 1,030人	作品発表=俳句12サークル・短歌4サークル・ 日本画1サークル・淡彩画1サークル

※ アカデミー愛とびあ

アカデミー愛とびあは、昭和48年に発足した調布ブッククラブを母体とする生涯学習団体です。図書館開設の翌年（昭和42年）に、図書館の働きかけにより地域に誕生した読書会や、俳句・短歌・随筆・小説等の創作サークル、一つのテーマを深く学習する研究会等約28サークルから出発したものです。

平成7年の調布市文化会館たづくりの開館を機に、図書館と中央公民館の生涯学習関係の集会・行事や市民活動支援等は、(財)調布市文化・コミュニティ振興財団に統括され、アカデミー愛とびあも、その活動を調布市文化会館たづくりに移しました。

その後、市民の読書活動支援の見直しが行われ、平成13年度に、改めて、図書館が市民の読書活動推進事業を実施することになり、その協力連携団体として、現在は図書館を拠点に活動を続けています。平成18年度は読書会他53サークル、登録会員668人です。



調布市立図書館40周年記念展示より



調布市立図書館40周年記念に「アカデミー愛とびあ」が作成

(3) 図書館ボランティア活動

ア 図書館ボランティア導入の開始

近年、社会状況の変化に伴い行政の在り方が変化し、行政と市民との協働が求められるようになりました。こうした背景のなか、図書館では、ハンディキャップサービスの分野で、音訳や点訳、宅配ボランティア等に市民の協力をいただけてきましたが、従来の活動に加え、平成16年2月から新たな活動として、館内でのボランティア活動を開始しました。18年度も6月13日に第3回目の「図書館ボランティア説明会」を開催しました。この説明会で新たに希望者を募り、面談を経て34人が登録しました。継続の方と合わせて57人が活動することになりました。

イ 図書館ボランティアの活動内容

宅配ボランティアは、図書館に直接来館することが困難な方へ、図書を届ける活動です。館内ボランティアは、ひとり週1回2時間を基準として書架整理を中心に図書の修理、小物製作、映画資料の整理作業等の活動をしています。秋には、調布市立図書館40周年記念事業の一環として、館内ボランティアの活動を紹介する展示と、図書館ボランティア活動全体の発表会を行いました。

また、市民活動支援センターを通じ、夏休み期間中にボランティア活動を希望する学生（高校生・大学生）の受入れも行っています。

図書館ボランティアに図書館への理解を深めていただき、図書館職員とボランティア相互のコミュニケーションを図るため、ボランティアミーティングを開催しました。（合計5回、延べ35人参加）

現在、中央図書館が主な活動場所となっていますが、分館での活動も広がっています。それぞれの経験・知識などに応じて活動内容の幅を広げていくために、図書館職員がコーディネーターとしての役割をどのように果たしていくのが今後の課題となっています。

図書館ボランティアの活動内容と活動者数 (人)

	ボランティア総数 (カッコ内は分館)			
	15年度	16年度	17年度	18年度
宅配ボランティア	55 (42)	44 (33)	43 (35)	52 (38)
館内ボランティア	28 (1)	28 (1)	31 (2)	57 (9)
夏季ボランティア	高校生 1 大学生他 3	高校生 11 大学生他 1	高校生 3 大学生他 2	高校生 3 大学生他 0

(4) 図書館における地域情報化事業

調布市地域情報化基本計画（平成15年度）、調布市地域情報化基本計画推進委員会報告（平成16年度）に基づき、図書館における地域情報化事業を実施しました。

文部科学省の地域振興施策の一つである「社会教育活性化21世紀プラン」は、「社会教育施設を中核とした地域の課題解決のための事業を実施するとともに、モデルプログラムの開発等を行い、社会教育の全国的な活性化を図る」ことを目的に、平成16・17年度の2年次計画として実施されました。平成18年度は市費事業となり、継続して以下の事業を実施しました。

ア 調布市立図書館地域情報化推進連絡会

平成15年度に策定された調布市地域情報化基本計画に基づき、16年度調布市地域情報化推進委員会図書館部会に関わった委員に、今年度も引き続き調布市立図書館地域情報化推進連絡会委員として、事業計画について提言をいただきました。

イ 図書館利用リテラシー講座

(7) 図書館利用リテラシー講座ビデオ

平成17年度に作成した、図書館の使い方をワンポイント・アドバイスするビデオ「あなたの求める資料はそこにある」を市内小・中学校に配付しました。また、図書館でも貸出し等により利用に供しました。

(4) 図書館利用指導ボランティア養成事業

平成17年度に実施した利用指導（利用案内）ボランティア養成講座受講者に集まっていただき、利用指導ボランティア活動について御意見をいただきました。利用指導を希望する市民とボランティア活動日との調整が課題であることがわかり、利用指導事業は実現に至りませんでした。

ウ 地域情報の収集事業

地域にある歴史、文化、経済活動等の情報を収集し、市民に提供するため、市民の協力を得て、テーマ別に地域の情報収集を行いました。

(7) 「市民の手によるまちの資料情報館」協力者

平成17年度に募集し、活動を始めた市民協力員（ボランティア）の打合せを13回実施しました。

(4) 収集活動

調布市内に点在する情報を、市民協力員に収集してもらいました。その記録は、カメラ等も活用しながら、「地域情報の提供」事業として、ホームページ等により発信しました。

エ 地域情報の提供

「地域情報の収集事業」により収集した歴史、文化、経済活動等の地域情報を整理し、ホームページとパンフレットにより、図書館から発信しました。

秋には、調布市立図書館40周年記念事業の一環として、「市民の手によるまちの

資料情報館」活動を紹介する展示や活動発表会を行いました。

「市民の手によるまちの資料情報館」として公開したホームページの内容は、現在の九つのテーマになっています。

- (7) 映画のまち調布
- (4) 調布の文学
- (ウ) 子どもの読書環境
- (エ) 調布の石仏・野仏
- (オ) 調布の戦争遺跡
- (カ) ちょうふ人間模様
- (キ) 調布の蔵
- (ク) まち角の不思議
- (ケ) 調布の交通

【調布市立図書館のホームページ】より



(5) 調布市立図書館40周年記念事業

調布市立図書館は、昭和41(1966)年に旧中央館で産声を上げ活動を開始してから、平成18年で40周年を迎えました。

開館初年度から土・日開館や週2日の夜間開館を実施し、青少年や勤労者にも利用しやすく、親子で気軽に立ち寄れる図書館を目指しました。また市内各地域で図書館説明会や利用者懇談会を開催し、市民との交流を深めながら図書館計画を練り上げて、現在の中央図書館と10分館による図書館網を整備してきました。

おはなし会や小学生読書会、絵本の講座など、子ども読書を推進する事業を精力的に実施し、地域読書会の積極的な開催、ハンディキャップサービスの充実などに取り組み、コンピュータ導入による飛躍的な利便性の向上の結果、この40年間で、利用が著しく増加しました。昭和42年度には、15,702冊(市民1人当たり0.13冊)だった年間貸出冊数は、平成17年度には、2,607,625冊(市民1人当たり12.39冊)となり、目覚ましい発展を遂げています。

社会全体の大きな変化の中で、図書館は、地域住民に平等に開かれた知識・情報の拠点としての役割がますます求められてきています。

図書館はこの40周年を節目に、新たな一步を踏み出すため、市民とともに創る図書館を目指し、10月4日(水)から11月3日(金)の1か月間、次の表のとおり調布市立図書館40周年記念事業を開催しました。

平成19年3月には、その内容を『調布市立図書館40周年記念事業の記録』としてまとめ、発行しました。

調布市立図書館40周年記念事業

事業名	期日・会場・参加人数	内容及び講師
分館における記念事業	9月1日～11月30日 各分館	「リサイクル図書市」「子どもといっしょのおはなし会」など
『このほんよんで! 追録版』発行	10月1日	『このほんよんで!』(本編)刊行後に出版された絵本103冊を収録し、26冊に解題をつけて追録版として刊行
中央図書館・館内展示	10月1日～11月26日	「調布市立図書館40年のあゆみ」「『このほんよんで! 追録版』出版記念」など
公開読書会(全13回)	10月2日～10月26日	「アカデミー愛とびあ」の13の読書会を公開
絵本の読み聞かせ講座(全3回)	第1回 10月4日 第2回 10月11日 第3回 10月18日 10時～12時 文化会館たづくり研修室ほか 受講者数23人 延べ65人	「読み聞かせの意義・留意点」 「読み聞かせに向く絵本の紹介」 「受講生によるおはなし会」 図書館職員

開会式と朗読の会	10月5日 グリーンホール小ホール 110人	群読『ねこはしる』、朗読『十三夜』 朗読者 八木 光生氏
布の絵本講演会	10月11日 文化会館たづくり 1001学習室 40人	講演「布の絵本を子どもたちに」 グループもこもこ顧問 野口 光世氏
中央図書館見学ツアー(全3回)	第1回 10月15日 第2回 10月19日 第3回 10月22日 27人	映画資料室閉架書庫、地下書庫ほかの見学
『私たちの読書会が薦めるこの百冊』発行	10月20日	アカデミー愛とびあの会員が読書会活動で出会った心に残る作品を紹介
布の絵本作成ボランティア養成講座(全5回)	第1回 10月25日 第2回 11月1日 第3回 11月8日 第4回 11月15日 第5回 11月22日 文化会館たづくり 601・602会議室ほか 20人	布の絵本製作の技術指導 『おめめをあけて』『きしゃどうぶつ号』 グループもこもこ顧問 野口 光世氏
子どもの本に親しむ会(全2回)	第1回 10月26日 第2回 11月20日 文化会館たづくり 大会議場 延べ161人	「絵本のある暮らし」 松居 直氏 「子どもたちに絵本とわらべうたを」 落合 美知子氏
記念展示「読みたい! 知りたい! 探したい! 図書館はこんなに便利!」	10月28日～11月3日 文化会館たづくり みんなの広場 約300人	「よみたい本に出会うまで」 「館内ボランティア紹介」 「市民の手によるまちの資料情報館」「本の宅配サービス」など図書館の多様な事業をパネルで紹介
「市民の手によるまちの資料情報館」活動発表会	10月29日 文化会館たづくり 1001学習室 21人	「市民の手によるまちの資料情報館」の10人の協力員による活動内容の発表、意見交換
図書館ボランティア活動発表会	11月2日 文化会館たづくり 601・602会議室 27人	館内、点訳、宅配などで活動する8人のボランティアによる体験発表
記念講演とシンポジウム	11月3日 文化会館たづくり 大会議場 80人	記念講演「図書館に行こうーこれからの図書館に求められるものー」 野末 俊比古氏 図書館で活動する市民4人によるシンポジウム

(6) 視聴覚資料室開室準備

ア 開室準備の経過

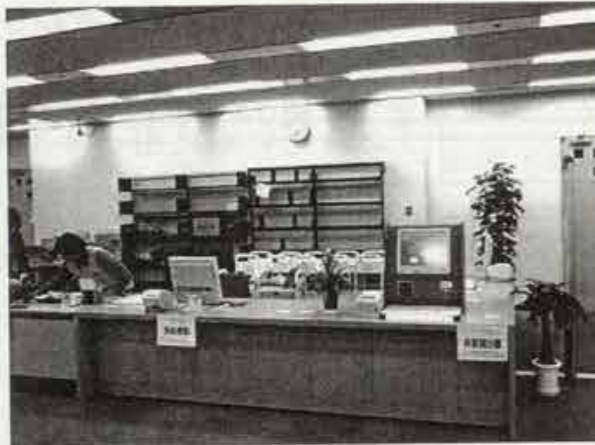
平成7年度からサービスを開始した調布市の視聴覚ライブラリー事業の運営を図書館が行うことが、平成17年10月に決まりました。

平成18年7月末、調布市文化会館たづくり内8階の視聴覚ライブラリーでの貸出業務は終了し、平成19年度からの6階での「視聴覚資料室」開室を目指して、準備作業に取り組みました。

イ 図書館での運営について

運営に当たっては、以下のような基本的な考えのもと、準備を進めました。

- (ア) 名称を「調布市立図書館 視聴覚資料室」とする。
- (イ) 閉架出納方式から開架方式に変更した貸出中心のサービスをする。
- (ウ) ICタグを用いた貸出システムを導入する。
- (エ) 分館でも視聴覚資料の貸出しと返却を可能にする。
- (オ) インターネットによる検索と予約を可能にする。
- (カ) 著作権者から館外貸出の許可が得られないLDは館内視聴とする。
- (キ) 利用対象は在住・在勤・在学・広域利用者とする。
- (ク) 視聴覚資料は計3点まで1週間の貸出とする。
- (ケ) 平成19年度4月開室とする。



視聴覚資料室カウンター



視聴覚資料室書架

(7) 市民からの意見

ア 図書館利用者懇談会

図書館の運営に、より多くの市民、利用者の声が反映できるよう、平成13年度から各図書館で、年1回以上利用者懇談会を開催しています。

平成18年度は、調布市立図書館が開館して40周年に当たるため、記念事業実施について参加者から具体的な提案をいただき、事業内容に反映させました。その他の図書館活動全般についても活発な意見交換が行われ、いただいた御意見のいくつかについては、平成19年度の事業計画に具体化しています。

また、懇談会への参加がきっかけとなり、4人の方に40周年記念シンポジウムのシンポジストとして、これからの図書館の在り方について発言していただきました。主な意見は以下のとおりです。各懇談会の要旨は、図書館ホームページに公開しました。

(ア) 図書の紹介、相談の受付（レファレンス）について

各館でのテーマ展示は、日項目にしない本に触れる機会として楽しんでいる。レファレンスを知らない利用者にもっと分かりやすく宣伝した方が良い。

(イ) 子どもに読書の楽しさを伝え、調べる力をつける手助けを

小学3年生へのガイダンスに加え、事典の引き方やコンピュータでの調べ方などを教える機会をつくり、周りの大人も含めた子どもに関わる事業を充実して欲しい。

(ウ) 利用のモラル向上について

本の汚れや切り取りが目につく。館内マナーも含め、図書館を気持ち良く利用できるよう、図書館と利用者が一緒にマナーの向上を考える必要がある。

(エ) 施設について

本を囲んで相談をしたり、グループ学習のできる場があると利用しやすくなる。

(オ) 図書館の今後について

図書館は今後も市の直営で、全館に司書を配置し、現在の高いサービスを続けてほしい。

平成18年度 各館利用者懇談会開催状況

(総参加人数：86人)

開催館	開催日	開催時間	参加人数(人)
中央	7月16日(日)	14:00~16:00	13
ハンディキャップサービス	10月29日(日)	10:00~11:30	20
国領	7月17日(月・祝)	10:30~11:30	1
調和	7月22日(土)	10:00~11:30	5
深大寺	7月21日(金)	10:00~11:30	10
神代	7月29日(土)	10:00~11:30	1
宮の下	7月22日(土)	13:30~15:00	9
緑ヶ丘	7月14日(金)	10:00~11:30	6
富士見	7月15日(土)	10:00~11:30	1
若葉	7月23日(日)	10:00~11:30	4
染地	7月29日(土)	14:00~15:30	6
佐須	7月16日(日)	10:00~12:00	10

イ 市民からの意見・要望

市民からの意見・要望は、カウンターで受け付けるもののほか、投書箱、Eメール、市長へのはがき等の様々な方法で届きます。平成18年度は、要望では、電算システムや蔵書、施設に関するものが多くを占めています。また、苦情では、利用者のマナーについて図書館側で積極的に注意するようにといったものが増加し、職員のカウンターや電話等での対応に関するものと並んで多くを占めました。

いただいた意見は図書館の管理運営にいかすとともに、意見提出者が分かる場合には直接本人に回答しています。

平成18年度 意見・要望

受付方法		投書箱	Eメール	市長へのはがき	来館	電話	手紙等	計	前年度計
要望	蔵書への要望	6	15	5	3			29	33
	予約・リクエスト	3	2	1				6	17
	電算システムの要望	4	23	1	1	1	1	31	32
	登録地域の拡大の要望	1		1				2	6
	貸出・返却	1	1	1				3	11
	開館時間・休館	1	1		2			4	5
	視聴覚資料	3	3					6	
	施設の改善	9	6	6	1			22	27
	その他の要望	3	2	1	2	1		9	26
小計		31	53	16	9	2	1	112	157
苦情	カウンター対応の苦情	3	5	5	4	4		21	13
	貸出手続確認装置				1	1		2	
	電話対応の苦情				1	1		2	3
	自習室管理 要望・苦情		2	1	1			4	5
	弁償への不満・質問				2			2	3
	利用者のマナー	10	4	7	2	2		25	15
	予約・貸出・返却		10		4	1		15	9
	施設					1		1	4
	コピー機の使用		2					2	3
その他の苦情		3	2	1	4	3	13	25	
小計		13	26	15	16	14	3	87	80
質問	インターネット利用		8					8	13
	その他の質問		39		1		1	41	28
	その他の質問 寄贈		5					5	
小計			52		1		1	54	41
その他	感謝・お礼	4		1	1		1	7	11
	その他	1	12		1			14	4
小計		5	12	1	2		1	21	15
計		49	143	32	28	16	6	274	293
割合		17.9%	52.2%	11.7%	10.2%	5.8%	2.2%	100.0%	
前年度割合		35.5%	36.5%	10.9%	11.9%	3.8%	1.4%	100.0%	

7 蔵書の状況

(1) 資料選定・収集体制

調布市立図書館では「資料の収集・保存・除籍に関する方針」(平成元年7月1日)に基づいて、中央図書館と分館を一つのシステムとして資料の収集・選定を行っています。

平成18年度も、例年通り、図書館職員全員が人文・自然・社会・文学・児童の各分野を分担し、新刊見計らい図書を中心に選定を行いました。利用が多く分館で蔵書の割合の高い文学分野は、全館で何冊所蔵していくかという視点にたった全館選定をしています。児童書は、以前から担当者が新刊を読みあい評価をし、購入する図書を決定しています。また、上記の分野のほかに外国語資料・地域資料・映画資料・マンガ資料も担当制をとって、それぞれの収集方針に沿って選定・収集をしています。

今年度は「調布市子ども読書活動推進計画」に基づき幼年向き絵本の充実に努めました。

資料の保存は、上記の方針に基づいて、中央図書館地下書庫、高架下資料保存庫、佐須分館書庫の保存スペースに、図書・雑誌等の分けごとに配架しています。

収集方針一覧

「資料の収集・保存・除籍に関する方針」 (平成元年7月作成)

「児童資料収集方針・児童資料保存方針」 (平成2年12月作成)

「新中央図書館用外国語一般書収集に関する基本方針」 (平成4年7月作成)

「地域資料収集方針」 (平成7年1月作成)

「映画資料収集方針」 (平成5年9月作成)

「マンガ資料収集に関する基本的方針」 (平成16年3月作成)

(2) 所蔵資料

ア 図書

中央図書館は、図書館網のセンターとしての役割を果たすために参考図書や専門図書にも留意し、子どもの本を含むすべての分野にわたって積極的に収集しています。外国語資料は一般書約3,800冊・児童書約2,500冊、地域資料は調布市・東京都に関する資料を中心に約49,000冊(分館を含む)、映画資料は約20,000冊所蔵しています。マンガ資料は平成12年度より別枠で予算を設け、マンガセットを含めた収集を開始しました。

分館は、一般書は文学・社会科学・歴史・地理・家庭など比較的使用の多い分野に重点を置き、高齢者にも配慮した魅力的な蔵書をこころがけています。児童書は子ども時代にぜひ出会って欲しい基本図書を複本でそろえ、また調べ学習にも対応できる資料を収集しています。

平成18年度は全館で77,171冊(購入70,146冊、寄贈7,025冊)受入れし、45,433冊除籍しました。

イ 新聞・雑誌

新聞は、全国紙を始め外国語紙・児童向け新聞を含め全館で51種類、雑誌は全館で702種類収集しています。

館別 分類別蔵書冊数

分類		館名	中央	国領	調和	深大寺	神代	宮の下
成人 図書	0 総記		26,506	819	705	702	796	911
	1 哲学・宗教		21,465	1,047	637	798	896	693
	2 歴史・地理		49,633	3,942	3,359	3,536	3,766	3,390
	3 社会科学		88,375	3,594	2,491	2,728	3,375	2,973
	4 自然科学		30,324	2,372	1,760	2,145	2,068	2,190
	5 工業・家庭		32,178	2,916	2,842	3,001	2,787	3,128
	6 産業・交通		16,460	1,117	790	880	1,018	905
	7 芸術・スポーツ		57,882	3,074	2,692	3,156	3,047	3,170
	8 語学		10,250	897	706	740	747	837
	9 文学		163,943	15,509	12,501	13,325	12,304	10,855
	外国語図書		3,736	13	1	1	5	1
小計			500,752	35,300	28,484	31,012	30,809	29,053
児童 図書	児童図書		118,333	12,478	14,395	11,458	11,385	12,445
	外国語児童		2,282	28	26	25	24	22
小計			120,615	12,506	14,421	11,483	11,409	12,467
地域資料			30,985	1,930	1,559	1,631	1,730	1,631
映画資料			20,367	0	0	0	0	0
合計			672,719	49,736	44,464	44,126	43,948	43,151

※ 18年度より映画資料の項目を増やしました。

※ 外国語図書は成人・児童とも日本語図書と別項目にしました。

新聞（購入紙数）	47	7	6	7	7	6
雑誌（購入誌数）	557	83	76	78	75	75

(冊)

緑ヶ丘	富士見	若葉	染地	佐須	分館小計	合計
780	779	1,565	1,074	1,051	9,182	35,688
822	767	1,177	979	759	8,575	30,040
3,498	3,670	4,090	4,138	4,107	37,496	87,129
3,294	2,872	3,950	3,868	3,233	32,378	120,753
2,115	2,125	2,695	2,448	2,305	22,223	52,547
3,192	3,150	2,896	3,370	3,622	30,904	63,082
968	876	951	874	982	9,361	25,821
3,183	3,322	4,301	3,647	3,708	33,300	91,182
829	820	1,010	814	965	8,365	18,615
14,662	13,918	14,242	15,537	13,107	135,960	299,903
13	13	13	4	4	68	3,804
33,356	32,312	36,890	36,753	33,843	327,812	828,564
11,934	12,996	12,661	14,361	13,072	127,185	245,518
23	25	27	26	25	251	2,533
11,957	13,021	12,688	14,387	13,097	127,436	248,051
1,561	1,619	2,398	1,920	1,927	17,906	48,891
0	0	0	0	0	0	20,367
46,874	46,952	51,976	53,060	48,867	473,154	1,145,873

6	6	7	8	7
68	70	71	76	71

※新聞種数:51紙(寄贈含む。)
雑誌種数:702誌

(3) 蔵書管理・蔵書点検

利用者からの問合せや予約受付に的確に応えていくためには、蔵書がきちんと管理されていなければなりません。そのため、日常的に書架整理や本の移動作業を行っています。18年度はコンピュータ入替え作業・視聴覚資料室開室準備等があり、中央図書館では蔵書点検を行うことができませんでした。分館の蔵書点検は、利用の多い土日避けて、平日に休館して実施しました。

ア 分館蔵書点検

点検期間 平成18年6月13日(火)～6月16日(金)

実施館 国領分館 調和分館 宮の下分館 若葉分館 染地分館

分館蔵書点検実施館 亡失・不明図書冊数 (冊)

項目 館名	亡失	不明	内 訳		
			一般書	児童書	地域資料
国領	298	247	233	13	1
調和	230	255	230	5	20
宮の下	112	163	151	11	1
若葉	381	315	288	18	9
染地	131	188	149	31	8

※ 亡失は前回の蔵書点検での不明図書で、今回も不明であった図書

イ 中央図書館定期休館作業

平成18年9月26日(火)～9月30日(土)

作業内容 コンピュータ入替え作業 開架書架の清掃
地下書庫の書架の棚替え

平成19年3月23日(金)～3月25日(日)

作業内容 視聴覚資料室開室準備(機材等の搬入・資料整理・研修等)
雑誌整理

(4) 寄贈・リサイクル

市民からの寄贈図書は、調布市に関係する地域資料、映画資料、予約多数の新刊書を中心に受入れをしています。それ以外の寄贈図書及び図書館として不要となり除籍した図書・雑誌で、有効利用ができるものを、市民リサイクルとして再活用をしています。平成18年度は市内の保育園、学童保育所等の施設にもリサイクル資料を提供しました。

全館の寄贈・リサイクル冊数 (冊)

年度	項目	寄贈冊数	リサイクル冊数
15		9,290	30,998
16		10,691	32,700
17		8,157	29,718
18		7,278	36,006

8 研修

図書館の研修は、「調布市立図書館研修実施要領」にのっとり、職員・嘱託員全員を対象に、基本的・専門的知識の習得とその向上を図ることを目的に実施されます。

研修内容は、対象により異なり、新任研修、現任研修、専門研修、館外研修、嘱託員研修等があります。これらの研修を通して、利用者に対する確かなサービスを提供できるよう努めています。

(1) 職員研修

図書館に採用された、あるいは異動した職員・嘱託員は始めに新任研修を受け、組織や事務分掌を知ったうえで電算による業務の処理方法を習得し、仕事に慣れた後、初級研修で調布市立図書館の業務全般に関する講習を受け、図書館の仕事の全体像を理解します。

平成18年度は職員・嘱託員に向けた研修を5回実施しました。職員向けには、外部から講師を招いての接遇研修や、図書館職員を講師として様々な研修を実施しました。

研修実施表

日時	名称	講師	内容	対象
5月31日 9時～16時	初級研修	図書館職員 各担当	図書館各業務について担当から説明	職員・嘱託員
6月27日 9時～11時	接遇研修	木島美奈子氏	利用者の視点を学び、サービス改善への方策を検討	職員
8月29日 9時～11時	インターネット で情報検索	図書館職員	利用者からの問合せに対応できるサイトの紹介	職員
11月28日 9時～11時	レファレンス インタビュー	図書館職員	レファレンスインタビューのノウハウ	職員
12月26日 9時～10時半	行政資料に ついて	図書館職員	地域資料だけでなく、事務文書も含めた行政資料についての講義	職員

(2) 実習生の受入れ

司書を養成している大学等の機関では、司書資格を授与するに当たり図書館実習を単位の中に組み込んでいます。調布市立図書館では、実習を希望する機関からの要請に対してこれまで実習生の受入れをしてきました。

平成18年度は、4年制大学から2人の実習生を受け入れました。調布市立図書館の概略を説明した後、電算研修を行い貸出・返却・資料検索等のカウンター実習、選定会への参加等の研修を実施しました。

調布市立図書館は、次代を担う若い図書館司書の育成のために、今後も一定の条件のもとで実習生の受入れを続けていきます。

V 統計

1 図書館活動10年間の推移

区分 年度	人口 (人) A	蔵書冊数 (冊) B	年間受入 冊数 (冊) C	貸出冊数 D		登録者 E'			登録率 (%) E/A
				個人 (冊)	団体 (冊)	個人(人)		団体	
						市内	市外		
9	197,429	848,368	63,093	1,528,975	36,941	77,281	9,937	258	39.1
10	198,034	877,292	51,612	1,628,183	36,367	80,314	10,693	233	40.6
11	199,334	909,871	56,264	1,882,068	34,834	82,523	12,255	252	41.4
12	201,938	946,308	59,137	2,042,809	30,010	83,125	11,997	265	41.2
13	203,639	984,800	70,203	2,089,258	30,118	83,188	12,841	265	40.9
14	205,865	1,021,652	77,014	2,425,137	32,366	93,907	15,606	311	45.6
15	208,708	1,053,567	70,461	2,598,100	34,649	92,931	16,123	325	44.5
16	211,752	1,084,475	71,179	2,603,036	32,225	90,429	16,046	377	42.7
17	213,311	1,111,221	68,962	2,607,625	35,554	81,845	14,528	367	38.4
18	214,480	1,145,873	77,171	2,597,173	40,221	84,134	14,677	372	39.2

※ 職員数の「その他」とは、協力員・嘱託員・社会教育指導員です。
 ※ 職員数の()内は、再任用職員数です。

登録者 1人当たり		蔵書 回転率	職員数(人)		職員1人当たり		図書費 (千円) G	人口1人当たり				延べ 開館 日数 (日) H
貸出 冊数 (冊) D/E'	年間受 入冊数 (冊) C/E'		職員 F	その 他	人口 (人) A/F	貸出 冊数 (冊) D/F		貸出 冊数 (冊) D/A	蔵書数 (冊) B/A	年間受 入冊数 (冊) C/A	図書費 (円) G/A	
17.9	0.72	1.8	56	111	3,526	27,963	90,000	7.93	4.30	0.32	456	2,968
18.2	0.57	1.9	56	111	3,536	29,724	89,998	8.41	4.43	0.26	454	2,992
20.2	0.59	2.1	56	120	3,560	34,230	80,000	9.62	4.56	0.28	401	3,095
21.7	0.62	2.2	56	136	3,606	37,015	100,000	10.26	4.69	0.29	495	3,194
22.0	0.73	2.2	56	155	3,636	37,846	100,000	10.41	4.84	0.34	491	3,042
22.4	0.70	2.4	56	146	3,676	43,884	95,000	11.94	4.96	0.37	461	3,182
24.1	0.64	2.5	57	147	3,662	46,189	90,000	12.61	5.05	0.34	431	3,042
24.7	0.67	2.4	57	159	3,715	46,233	90,000	12.45	5.12	0.34	425	3,180
27.3	0.71	2.4	57	159	3,742	46,372	90,000	12.39	5.21	0.32	422	3,228
26.6	0.78	2.3	59 (1)	152	3,635	44,702	92,000	12.30	5.34	0.36	429	3,227

2 年度別・町別有効登録者数

毎年3月末現在 (人)

町名	14	15	16	17	18
飛田給	3,118	3,084	2,986	2,631	2,691
上石原	4,059	4,115	4,172	3,932	4,083
富士見町	4,725	4,613	4,371	3,944	3,999
下石原	3,930	3,857	3,660	3,258	3,292
小島町	5,843	5,705	5,420	4,759	4,831
布田	6,835	6,837	6,691	5,915	6,013
国領町	9,773	9,806	9,606	8,939	9,258
染地	7,586	7,434	7,291	6,619	6,919
多摩川	6,009	5,902	5,785	5,242	5,378
佐須町	2,249	2,223	2,221	2,042	2,150
柴崎	3,874	3,781	3,594	3,217	3,322
菊野台	3,143	3,173	3,110	2,870	2,974
東つつじヶ丘	2,093	2,087	2,013	1,788	1,798
西つつじヶ丘	5,866	5,733	5,619	5,211	5,387
入間町	2,574	2,527	2,431	2,139	2,210
仙川町	1,862	1,875	1,799	1,605	1,625
緑ヶ丘	3,242	3,187	3,061	2,700	2,735
野水	7	8	8	8	7
西町	2	6	5	5	5
若葉町	2,743	2,810	2,730	2,468	2,522
調布ヶ丘	4,625	4,695	4,677	4,314	4,445
深大寺元町	1,835	1,783	1,712	1,492	1,531
深大寺北町	2,416	2,303	2,268	2,053	2,134
深大寺東町	3,085	2,986	2,840	2,534	2,577
深大寺南町	1,198	1,198	1,230	1,147	1,206
八雲台	1,215	1,203	1,129	1,013	1,042
市内小計	93,907	92,931	90,429	81,845	84,134
調布市外	15,606	16,123	16,046	14,528	14,677
合計	109,513	109,054	106,475	96,373	98,811

※ 登録資格は調布市内在住・在学・在勤、または近隣市区特定地域に在住。
 (特定地域：世田谷区給田1・3～5丁目、上祖師谷4・5・7丁目、府中市押立町1～5)
 ※ 平成13年4月から三鷹市との相互利用を開始しました。
 ※ 平成14年4月から狛江市との相互利用を開始しました。

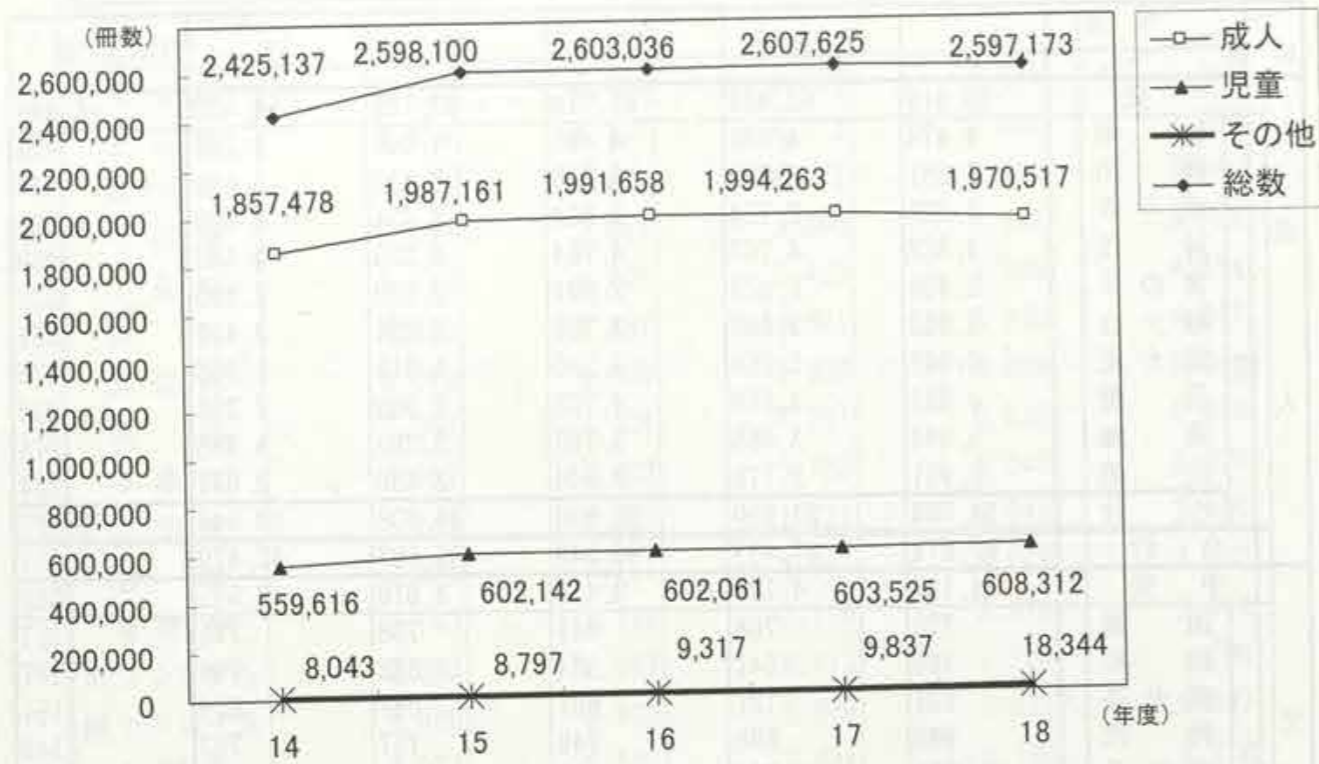
3 年度別・館別有効登録者数

(人)

館名	14	15	16	17	18	18(新規)
中央	62,910	62,483	61,019	53,789	54,333	6,448
成人						
国領	4,474	4,505	4,480	4,045	4,260	475
調和	2,261	2,809	3,316	3,412	3,601	424
深大寺	2,823	2,754	2,804	2,434	2,596	262
神代	4,822	4,767	4,784	4,225	4,443	469
宮の下	2,928	2,929	2,991	2,669	2,805	222
緑ヶ丘	3,662	3,693	3,729	3,254	3,410	362
富士見	2,347	2,260	2,220	1,915	1,998	126
若葉地	4,832	4,800	4,703	4,080	4,268	424
染地	3,664	3,655	3,763	3,288	3,488	275
佐須	2,951	2,778	2,840	2,486	2,677	264
小計	34,764	34,950	35,630	31,808	33,546	3,303
合計	97,674	97,433	96,649	85,597	87,879	9,751
児童						
中央	4,194	4,120	3,417	3,619	3,525	552
国領	770	768	648	738	774	157
調和	469	541	564	682	756	187
深大寺	731	721	607	667	696	151
神代	982	898	740	797	783	143
宮の下	761	754	612	690	700	124
緑ヶ丘	720	752	661	717	721	120
富士見	589	542	454	519	510	79
若葉地	1,043	1,002	786	822	810	129
染地	884	920	816	908	976	191
佐須	696	603	521	617	681	150
小計	7,645	7,645	7,501	6,409	7,407	1,431
合計	11,839	11,765	10,918	10,028	10,932	1,983
合計						
中央	67,104	66,603	64,436	57,408	57,858	7,000
成人						
国領	5,244	5,273	5,128	4,783	5,034	632
調和	2,730	3,350	3,880	4,094	4,357	611
深大寺	3,554	3,475	3,411	3,101	3,292	413
神代	5,804	5,665	5,524	5,022	5,226	612
宮の下	3,689	3,683	3,603	3,359	3,505	346
緑ヶ丘	4,382	4,445	4,390	3,971	4,131	482
富士見	2,936	2,802	2,674	2,434	2,508	205
若葉地	5,875	5,802	5,489	4,902	5,078	553
染地	4,548	4,575	4,579	4,196	4,464	466
佐須	3,647	3,381	3,361	3,103	3,358	414
小計	42,409	42,451	42,039	38,965	40,953	4,734
合計	109,513	109,054	106,475	96,373	98,811	11,734
市民登録率	45.6%	44.5%	42.7%	38.4%	39.2%	-

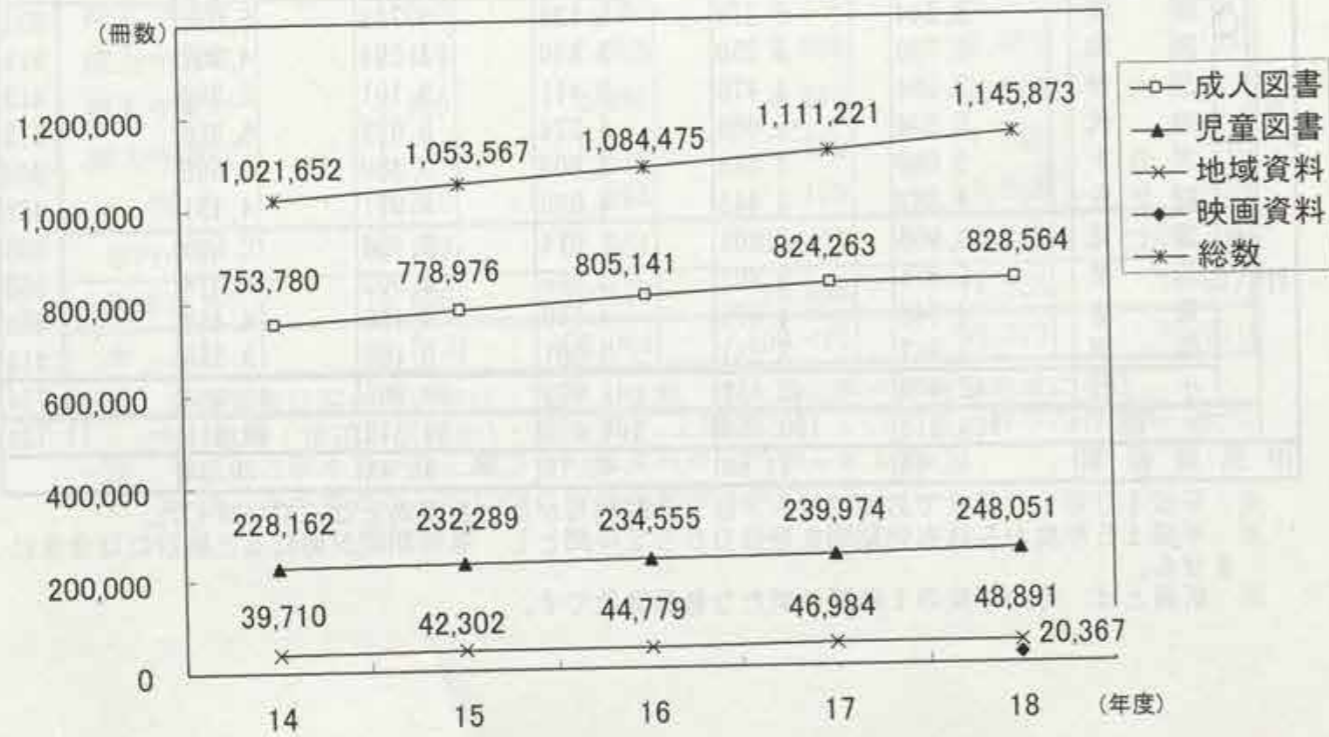
※ 平成13年10月までの利用カードは2年間利用がないと無効となっていました。
 ※ 平成15年度からは有効期間を登録日から2年間とし、有効期間が切れると統計には含まれません。
 ※ 新規とは、その年度の1年間の新たな登録者数です。

4 年度別個人貸出冊数の推移

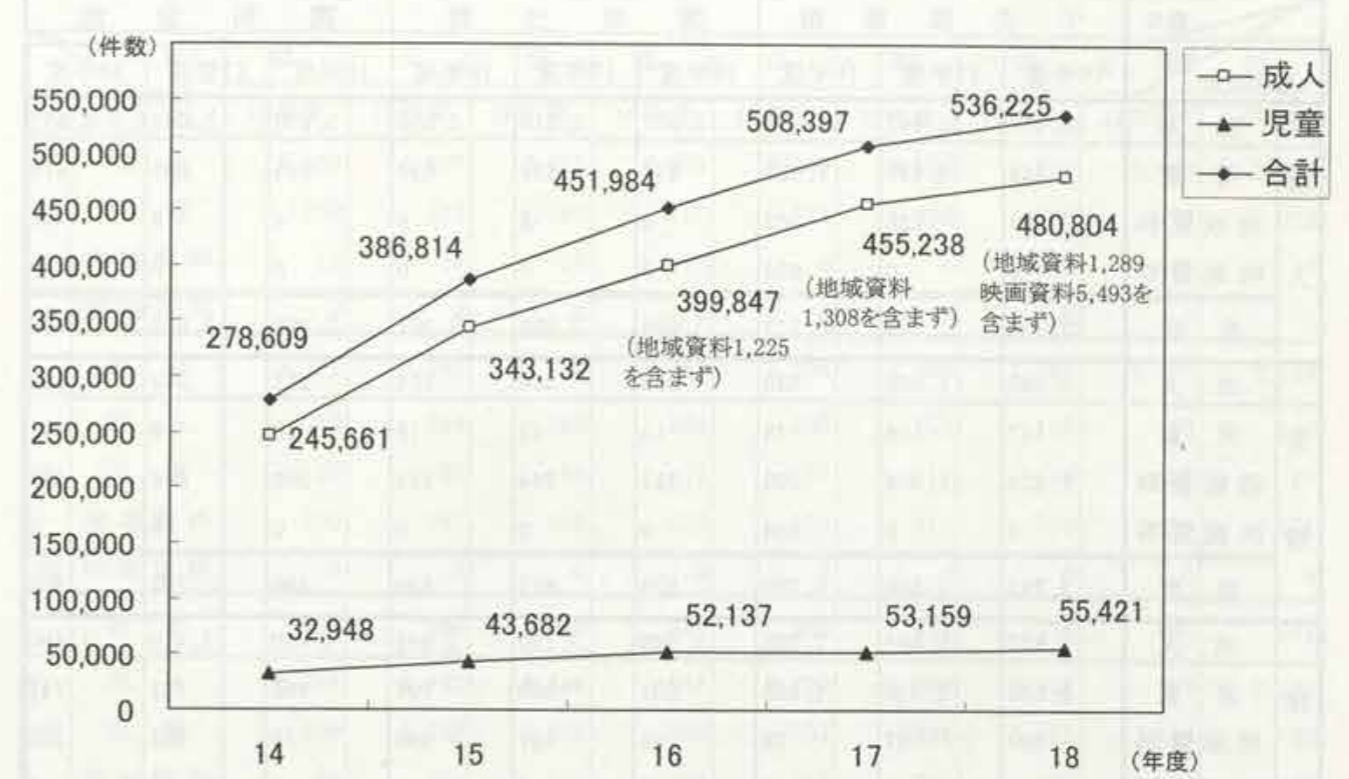


※ 総数には、成人（図書・雑誌）、児童（図書・雑誌）のほか、その他（地域資料、録音テープ）を含みます。

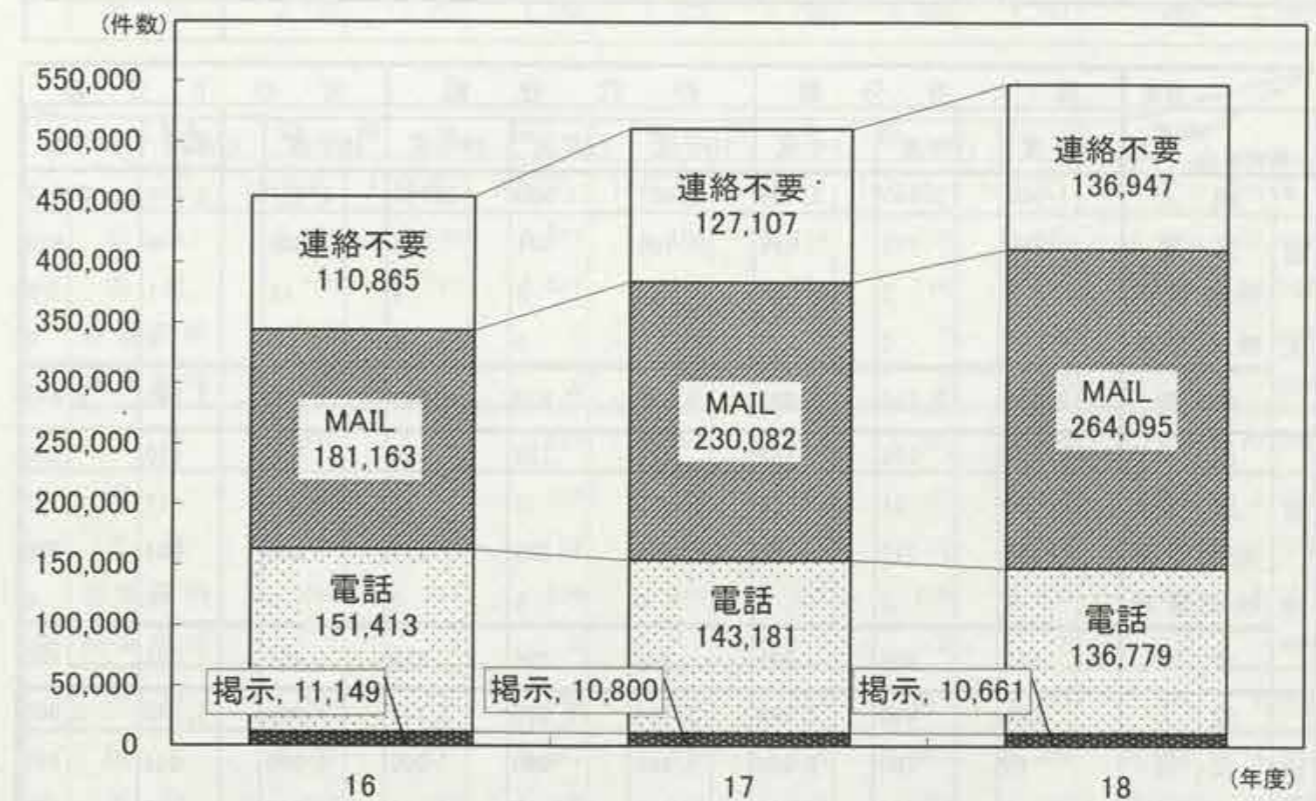
5 年度別蔵書冊数の推移



6 年度別予約数の推移



7 連絡方法別予約数の推移



※「7 連絡方法別予約数の推移」には、ハンディキャップ・サービス資料への予約を含みます。

8 館別 受入冊数(購入・寄贈)・除籍冊数

(冊)

資料区分	館名 年度	中央図書館			国領分館			調和分館		
		16年度	17年度	18年度	16年度	17年度	18年度	16年度	17年度	18年度
購入	成人	28,457	26,682	28,398	2,257	2,215	2,510	2,275	2,666	2,632
	児童	4,248	4,597	7,328	837	633	837	713	907	970
	地域資料	253	225	362	4	8	4	4	8	7
	映画資料	0	0	624	0	0	0	0	0	0
	合計	32,958	31,504	36,712	3,098	2,856	3,351	2,992	3,581	3,609
寄贈	成人	2,290	1,309	839	353	354	284	271	258	162
	児童	147	128	78	13	13	18	19	9	31
	地域資料	1,326	1,098	995	213	244	234	200	240	215
	映画資料	0	0	368	0	0	0	0	0	0
	合計	3,763	2,535	2,280	579	611	536	490	507	408
除籍	成人	8,877	10,661	7,205	2,593	2,189	2,961	1,020	1,419	1,496
	児童	2,500	1,518	1,032	881	350	797	995	762	747
	地域資料	200	67	35	91	167	134	78	125	214
	映画資料	0	0	8	0	0	0	0	0	0
	合計	11,577	12,246	8,280	3,565	2,706	3,892	2,093	2,306	2,457

資料区分	館名 年度	深大寺分館			神代分館			宮の下分館		
		16年度	17年度	18年度	16年度	17年度	18年度	16年度	17年度	18年度
購入	成人	1,964	2,040	2,435	1,867	1,980	2,745	2,401	2,040	2,017
	児童	762	763	838	1,156	931	864	820	746	829
	地域資料	4	7	14	12	8	4	12	7	5
	映画資料	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	2,730	2,810	3,287	3,035	2,919	3,613	3,233	2,793	2,851
寄贈	成人	321	192	152	111	139	186	245	130	195
	児童	15	21	13	2	16	12	16	17	22
	地域資料	196	242	226	208	235	217	206	234	218
	映画資料	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	532	455	391	321	390	415	467	381	435
除籍	成人	803	890	2,395	2,464	2,575	2,147	3,869	1,280	2,905
	児童	69	759	1,014	1,288	929	502	1,089	244	587
	地域資料	62	134	315	105	207	61	242	47	279
	映画資料	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	934	1,783	3,724	3,857	3,711	2,710	5,200	1,571	3,771

資料区分	館名 年度	緑ヶ丘分館			富士見分館			若葉分館		
		16年度	17年度	18年度	16年度	17年度	18年度	16年度	17年度	18年度
購入	成人	2,552	2,507	2,508	1,979	2,329	2,155	1,892	2,090	2,308
	児童	759	633	1,191	780	771	1,108	860	772	829
	地域資料	12	10	26	3	6	5	9	11	7
	映画資料	0	0	4	0	0	0	0	0	1
	合計	3,323	3,150	3,729	2,762	3,106	3,268	2,761	2,873	3,145
寄贈	成人	182	249	285	308	295	253	135	173	340
	児童	33	50	64	19	37	17	39	35	87
	地域資料	200	247	210	223	236	211	200	235	271
	映画資料	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	415	546	559	550	568	481	374	443	698
除籍	成人	2,058	2,492	3,444	847	2,929	3,100	2,922	877	2,221
	児童	609	1,293	1,018	452	434	994	1,491	102	799
	地域資料	89	173	122	124	375	241	138	1	76
	映画資料	0	0	4	0	0	0	0	0	1
	合計	2,756	3,958	4,588	1,423	3,738	4,335	4,551	980	3,097

資料区分	館名 年度	染地分館			佐須分館			合計		
		16年度	17年度	18年度	16年度	17年度	18年度	16年度	17年度	18年度
購入	成人	2,074	2,109	2,387	2,165	2,168	2,309	49,883	48,826	52,404
	児童	790	772	1,057	817	784	816	12,542	12,309	16,667
	地域資料	8	10	5	12	6	7	333	306	446
	映画資料	0	0	0	0	0	0	0	0	629
	合計	2,872	2,891	3,449	2,994	2,958	3,132	62,758	61,441	70,146
寄贈	成人	206	264	185	260	281	147	4,682	3,644	3,028
	児童	10	23	39	6	36	17	319	385	398
	地域資料	204	239	216	244	242	218	3,420	3,492	3,231
	映画資料	0	0	0	0	0	0	0	0	368
	合計	420	526	440	510	559	382	8,421	7,521	7,025
除籍	成人	2,536	1,217	3,457	420	2,418	3,367	28,409	28,947	34,698
	児童	707	473	1,000	514	448	462	10,595	7,312	8,952
	地域資料	123	70	164	15	192	129	1,267	1,558	1,770
	映画資料	0	0	0	0	0	0	0	0	13
	合計	3,366	1,760	4,621	949	3,058	3,958	40,271	37,817	45,433

VI 資料

1 平成18年度のあゆみ

平成18年

4/1	新館長就任
4/1	改正「調布市図書館条例」「調布市立図書館施行規則」施行
4月	調布市子ども読書活動推進計画策定
4月	三多摩地域資料研究会会長市を担当(平成18・19年度)
5/15	白百合女子大学見学来館
6/12~16	分館 蔵書点検休館
6/8	調布市立小学校教育研究会図書部会見学来館
6/9	アフラック法務部視察来館
7/1	滋賀図書館情報学研究所視察来館
7/11	筑波大学見学来館
7/12	港区立図書館視察来館
7/13	羽村市市民ボランティア視察来館
7/18	川崎市立東菅小学校見学来館
8/3	大阪市吹田市立図書館視察来館
8/18	中央図書館4階・5階に車椅子設置
9/24	中央図書館 CD-ROM検索サービス終了
9/25~30	中央図書館 電算システム入替えのため休館
9/27~30	分館 電算システム入替えのため館内閲覧のみ
9/28	国領・深大寺・緑ヶ丘・富士見・若葉分館 電算システムの入替えのため臨時休館
9/29	調和・神代・宮の下・染地・佐須分館 電算システムの入替えのため臨時休館
10/1	『このほんよんで! 追録版』発行
10/5	調布市立図書館40周年記念事業(10/4~11/3)開会式
10/11	布の絵本製作事業の開始にあたり 布の絵本講演会(調布市立図書館40周年記念事業)
10/25~	布の絵本作成ボランティア養成講座(全5回)
11/22	(調布市立図書館40周年記念事業)
11/1	小金井市立図書館視察来館
11/3	記念講演とシンポジウム(調布市立図書館40周年記念事業)
11/9	江戸川区立図書館視察来館

12/7

横浜市つづき図書館ファン倶楽部視察来館

平成19年

1/5

自習室は学習室(8階)として(財)調布市文化・コミュニティ振興財団が運営を開始

1/21

宮城県岩沼市視察来館

2/4

南相馬市市議会議員視察来館

2/9

小平市中央図書館視察来館

2/20~3/4

石川県加賀市立中央図書館長 市長命により長期実地研修

2/23

小金井市立図書館視察来館

3/1

仙台市宮城野図書館視察来館

3/6

くにたち中央図書館視察来館

3/23~27

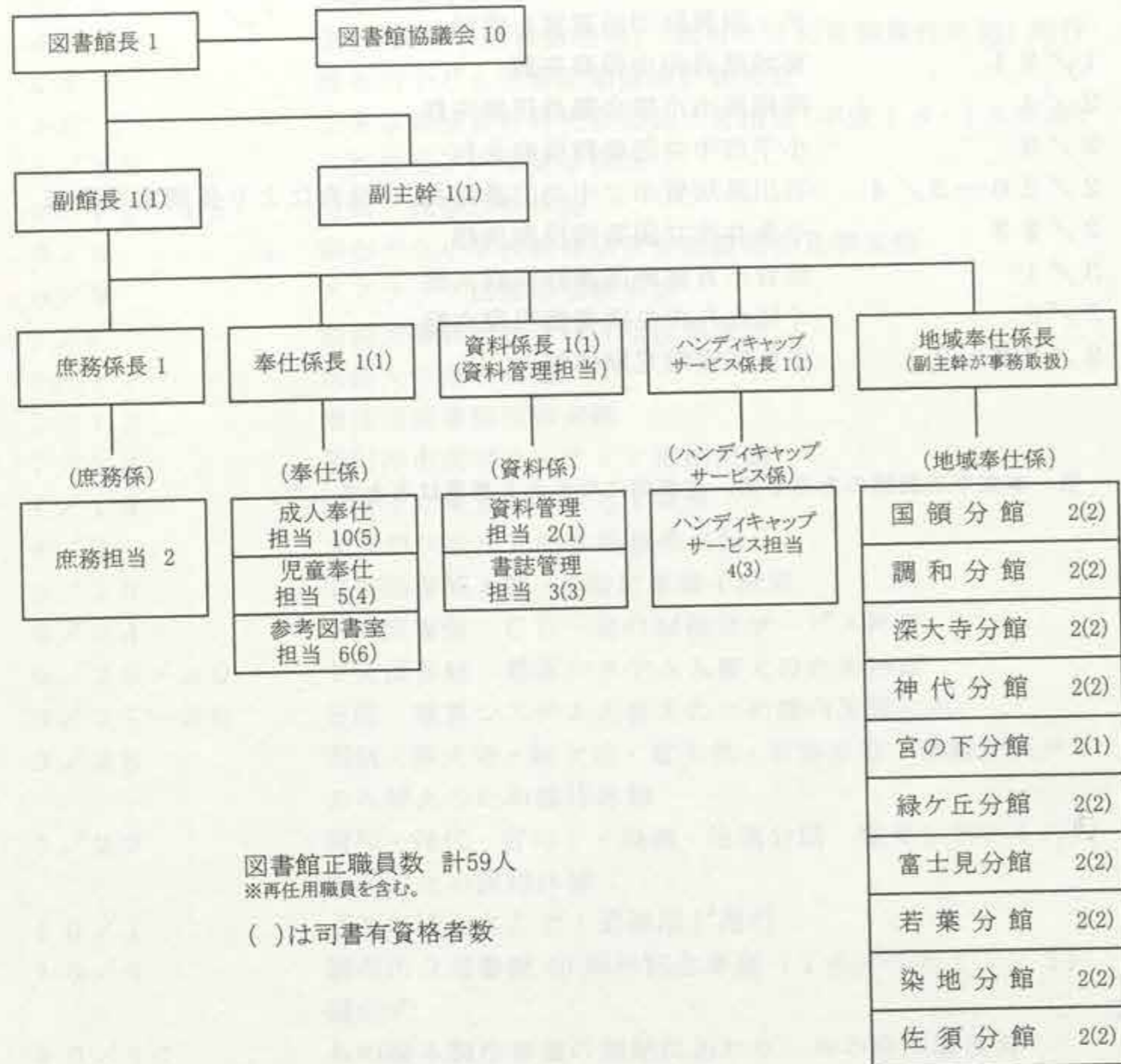
中央図書館定期休館

※ 本文中に記録のある事業、定例的に行われる事業は省きました。

2 職員体制

(1) 組織図

(平成19年3月31日現在)



図書館正職員数 計59人
※再任用職員を含む。

()は司書有資格者数

(2) 平成18年度 業務スタッフ

(平成18年10月現在)

名 称	内 容	構 成 員
広 報	ア 市, 教育部, 図書館発行物の編集・発行, 館内表示, 館内展示その他広報に関する事 こと。	庶務係 1人 奉仕係 6人 資料係 2人
	イ ホームページ作成に関する事 こと。	奉仕係 3人 資料係 1人 ハンディキャップサービス係 1人 地域奉仕係 1人
研 修	図書館職員・嘱託員研修等の企画実施, 職員 研修マニュアルの作成, その他図書館に係わ る研修に関する事。	奉仕係 4人 ハンディキャップサービス係 1人
統計調査	「事務報告書」「利用状況報告書」作成, その 他図書館に係る統計調査に関する事。	庶務係 1人 奉仕係 3人 資料係 1人 ハンディキャップサービス係 1人
数字で見る図書館活動	「数字でみる図書館活動」の編集・発行に関 する事。	庶務係 1人 奉仕係 1人 資料係 2人 地域奉仕係 2人
電 算	ア 図書館電算のシステム改善等の企画及 び運用に関する事。	奉仕係 4人 資料係 2人 ハンディキャップサービス係 1人
	イ 次期システム開発に関する事。 こと。	奉仕係 3人 地域奉仕係 1人
市民ボランティア	市民ボランティアの受入・拡大に関する事 こと。	奉仕係 4人 地域奉仕係 2人
地域情報化 図書館ワーキング	文部科学省受託事業, 地域情報化計画に関す ること。	奉仕係 2人 地域奉仕係 1人
視聴覚ライブラリー	視聴覚ライブラリー運営変更・開設準備に関 する事。	庶務係 1人 奉仕係 3人 資料係 1人 ハンディキャップサービス係 1人
「このほんよんで!」 改訂・発行	「このほんよんで! 追録版」の編集・発行に関 する事。	奉仕係 3人 地域奉仕係 4人
調布市立図書館40周 年記念事業の記録	調布市立図書館40周年記念事業の記録編 集・発行に関する事。	奉仕係 1人 地域奉仕係 3人

3 年度別職員数の推移 ()内は司書有資格者(毎年3月末現在) (人)

年 度	館 長	館長を除く管理職	中央図書館職員			分館職員			合 計	そ の 他					合 計
			係長及び主査	その他	小計	係長及び主査	その他	小計		名誉館長	指導員	嘱託職員	専門嘱託員	小計	
S41	1			4(2)	4(2)			5(2)	1				1	6	
42	1			6(2)	6(2)			7(2)	1				1	8	
43	1		1	6(4)	7(4)			8(4)	1			1	2	10	
44	1		2	6(4)	8(4)		2(2)	11(6)	1			1	2	13	
45	1		2	6(4)	8(4)		4(4)	13(8)	1			1	2	15	
46	1		1	6(4)	7(4)		8(8)	16(12)	1			1	2	18	
47	1		1	9(5)	10(5)		10(10)	21(15)	1	1		1	3	24	
48	1		1	10(6)	11(6)		10(10)	22(16)	1	2		1	4	26	
49	1		1	10(5)	11(5)		18(18)	30(23)	1	2		3	6	36	
50	1	1	1(1)	11(5)	12(6)		20(20)	34(26)	1	2		5	8	42	
51	1	1	1(1)	12(6)	13(7)		20(20)	35(27)	1	2		4	7	42	
52	1	1	2(1)	11(6)	13(7)		22(22)	37(29)	1	2		3	6	43	
53	1	1	2(1)	11(6)	13(7)		23(23)	38(30)	1	2		5	8	46	
54	1		2(1)	11(6)	13(7)		24(24)	38(31)	1	2		5	8	46	
55	1		2(1)	11(6)	13(7)		27(27)	41(34)	1	2		5	8	49	
56	1		2(1)	11(6)	13(7)		27(27)	41(34)	1	2		4	7	48	
57	1		3(2)	10(7)	13(9)		30(30)	44(39)	1	2		4	7	51	
58	1(1)		3(2)	10(7)	13(9)		31(31)	45(41)	0	2	1	5	8	53	
59	1(1)		3(2)	10(7)	13(9)		31(31)	45(41)	0	2	1	5	8	53	
60	1(1)		3(2)	11(8)	14(10)		31(31)	46(42)	0	2	1	5	8	54	
61	1(1)		3(2)	11(8)	14(10)		31(31)	46(42)	0	2	1	5	8	54	
62	1(1)	1	2(1)	11(8)	13(9)		31(31)	46(41)	0	2	1	5	8	54	
63	1(1)	1	2(1)	11(8)	12(9)		31(31)	46(41)	0	2	1	6	9	55	
H 1	1(1)	1	2(1)	11(8)	13(9)		31(31)	46(41)	0	2	3	10	15	61	
2	1(1)	1	2(1)	11(8)	13(9)		31(31)	46(41)	0	2	3	10	15	61	
3	1	1	5(4)	10(7)	15(11)	1(1)	30(30)	48(42)	0	2	3	24	29	77	
4	1	3(1)	4(4)	10(6)	14(10)	1(1)	29(29)	48(41)	0	2	3	25	30	78	
5	1	2(1)	5(5)	11(9)	16(14)	2(2)	28(28)	49(45)	0	2	3	38	43	92	

6	1	2(1)	5(4)	11(9)	16(13)	3(3)	28(28)	31(31)	50(45)	0	2	3	39	44	94
7	1	2(2)	7(6)	29(22)	36(28)	2(2)	14(14)	16(16)	55(46)	-	0	6	90	96	151
8	1	2(2)	8(7)	29(22)	37(29)	4(4)	12(12)	16(16)	56(47)	-	0	0	109	109	165
9	1	2(1)	8(8)	29(22)	37(30)	3(3)	13(13)	16(16)	56(47)	-	0	0	115	115	171
10	1	2	7(6)	29(21)	36(27)	5(5)	12(12)	17(17)	56(44)	-	0	0	110	110	166
11	1	2(1)	6(5)	27(18)	33(23)	5(5)	15(15)	20(20)	56(44)	-	0	0	120	120	176
12	1	1(1)	8(6)	25(17)	33(23)	6(6)	15(15)	21(21)	56(45)	-	0	0	138	138	194
13	1	1	7(5)	26(17)	33(22)	7(7)	14(14)	21(21)	56(43)	-	1	0	154	155	211
14	1(1)	2(1)	7(5)	25(16)	32(21)	8(8)	13(13)	21(21)	56(44)	-	1	0	145	146	202
15	1(1)	3(3)	7(4)	26(17)	33(21)	8(8)	12(12)	20(20)	57(45)	-	1	0	146	147	204
16	1	2(2)	7(4)	27(17)	34(21)	10(10)	10(10)	20(20)	57(44)	-	2	0	157	159	216
17	1	2(2)	8(6)	26(17)	34(23)	10(10)	10(10)	20(20)	57(45)	-	2	0	146	148	205
18	1	2(2)	9(7)	27(18)	36(25)	10(9)	10(10)	20(19)	59(46)	-	2	0	160	162	221

※ 指導員は、社会教育課から派遣された社会教育指導員のことです。

※ 専門嘱託員は平成7年度までは協力員、平成8年度から制度の変更により教育委員会専門嘱託員となりました。

※ 職員数には平成18年度から再任用職員を含みます。

4 開館日数と開館時間

(1) 変遷

○中央図書館

昭和41年 6月	火～土	12:00～17:30
	日	10:30～17:30
昭和41年 7月	火・土のみ	12:00～19:00
平成元年 4月	水～金・日	10:30～17:30
	火・土	10:30～19:00
平成 5年 11月	水～金・日	10:00～17:30
	火・土	10:00～19:00
平成 7年 10月	月～日	9:00～20:30

○分館

昭和44年 8月	火～日	13:00～17:00
昭和50年 4月	"	"
平成 3年 4月	土・日のみ	10:30～17:00
平成 5年 11月	火～日	10:00～17:00
平成11年 6月	"	"
平成11年 10月	"	"
平成12年 4月	"	10:00～17:00
平成12年 10月	"	9:00～17:00
平成12年 11月	"	9:00～17:00
平成14年 4月	"	9:00～17:00

若葉分館のみ10:30～17:00
つづじヶ丘分館のみ13:00～17:00
つづじヶ丘分館のみ13:00～17:00
全館
第3日、祝日も開館
水曜日のみ10:00～18:00
水曜日のみ 9:00～18:00
4月～9月の水曜日のみ9:00～18:00
4月～9月の水・金曜日は9:00～18:00

(2) 平成18年度開館日数

館名	月	4	5	6	7	8	9	10	11
中央図書館		28	29	28	29	29	24	29	28
分館	国領	25	25	21	25	26	24	25	25
	調和	25	25	21	25	26	24	25	25
	深大寺	25	25	21	25	26	24	25	25
	神代	25	25	21	25	26	24	25	25
	宮の下	25	25	21	25	26	24	25	25
	緑ヶ丘	25	25	21	25	26	24	25	25
	富士見	25	25	21	25	26	24	25	25
	若葉	25	25	21	25	26	24	25	25
	染地	25	25	21	25	26	24	25	25
	佐須	25	25	21	25	26	24	25	25
	分館小計	250	250	210	250	260	240	250	250
	合計	278	279	238	279	289	264	279	278

(3) 平成18年度開館時間

館名	月	4	5	6	7	8	9	10	11
中央図書館		322.0	333.5	322.0	333.5	333.5	276.0	333.5	322.0
分館	国領	208.0	209.0	175.0	208.0	217.0	201.0	200.0	200.0
	調和	208.0	209.0	175.0	208.0	217.0	200.0	200.0	200.0
	深大寺	208.0	209.0	175.0	208.0	217.0	201.0	200.0	200.0
	神代	208.0	209.0	175.0	208.0	217.0	200.0	200.0	200.0
	宮の下	208.0	209.0	175.0	208.0	217.0	200.0	200.0	200.0
	緑ヶ丘	208.0	209.0	175.0	208.0	217.0	201.0	200.0	200.0
	富士見	208.0	209.0	175.0	208.0	217.0	201.0	200.0	200.0
	若葉	208.0	209.0	175.0	208.0	217.0	201.0	200.0	200.0
	染地	208.0	209.0	175.0	208.0	217.0	200.0	200.0	200.0
	佐須	208.0	209.0	175.0	208.0	217.0	200.0	200.0	200.0
	分館小計	2,080.0	2,090.0	1,750.0	2,080.0	2,170.0	2,005.0	2,000.0	2,000.0
	合計	2,402.0	2,423.5	2,072.0	2,413.5	2,503.5	2,281.0	2,333.5	2,322.0

※ 分館の9月28日と9月29日の2日間の開館時は、閲覧のみで貸出しは行っていません。

(日)

12	1	2	3	合計
26	25	26	26	327
23	22	23	26	290
23	22	23	26	290
23	22	23	26	290
23	22	23	26	290
23	22	23	26	290
23	22	23	26	290
23	22	23	26	290
23	22	23	26	290
23	22	23	26	290
230	220	230	260	2,900
256	245	256	286	3,227

(時間)

12	1	2	3	
299.0	287.5	299.0	299.0	3,760.5
184.0	176.0	184.0	208.0	2,370.0
184.0	176.0	184.0	208.0	2,369.0
184.0	176.0	184.0	208.0	2,370.0
184.0	176.0	184.0	208.0	2,369.0
184.0	176.0	184.0	208.0	2,369.0
184.0	176.0	184.0	208.0	2,370.0
184.0	176.0	184.0	208.0	2,370.0
184.0	176.0	184.0	208.0	2,369.0
184.0	176.0	184.0	208.0	2,369.0
1,840.0	1,760.0	1,840.0	2,080.0	23,695.0
2,139.0	2,047.5	2,139.0	2,379.0	27,455.5

〈平成18年4月1日～19年3月31日〉

中央図書館	開館時間	閲覧・貸出サービス (4階・5階) 9時00分～20時30分
	休日	第4月曜日とその翌日 年末年始 電算システム更新及び保守点検期間 (9月25日～30日 及び3月23日～27日)
分館	開館時間	火～日曜日 9時00分～17時00分 ただし、4月～9月の 水曜日、金曜日は 9時00分～18時00分
	休日	月曜日と毎月第4月曜日の 翌日 ※ただし、第4月曜日を 除く月曜日が祝日や 振替休日等のときは、 開館となるため、その 翌日 年末年始 蔵書点検期間 (6月12日～16日) 電算システム更新による臨時 休館 (9月28日) 国領・深大寺・緑ヶ丘 富士見・若葉 (9月29日) 調和・神代・宮ノ下 染地・佐須

5 条例・規則

平成19年4月1日時点で有効な条文です。

○ 調布市立図書館条例

改正 平成18年12月20日調布市条例第51号

平成17年9月21日
調布市条例第19号

調布市立図書館条例（平成7年調布市条例第4号）の全部を改正する。

（設置）

第1条 市民の学習及び多様な文化活動に資するため、図書館法（昭和25年法律第118号。以下「法」という。）第10条の規定により、調布市立図書館（以下「図書館」という。）を設置する。

（名称及び位置）

第2条 図書館は、本館及び分館をもって構成するものとし、その名称及び位置は、次の表に定めるところによる。

区 分	名 称	位 置
本 館	調布市立中央図書館	調布市小島町2丁目33番地1
分 館	調布市立図書館国領分館	調布市国領町3丁目12番地1
	調布市立図書館深大寺分館	調布市深大寺北町5丁目6番地1
	調布市立図書館神代分館	調布市西つつじヶ丘1丁目40番地5
	調布市立図書館宮の下分館	調布市上石原3丁目34番地10
	調布市立図書館緑ヶ丘分館	調布市緑ヶ丘2丁目25番地
	調布市立図書館富士見分館	調布市富士見町2丁目3番地26
	調布市立図書館若葉分館	調布市若葉町3丁目16番地13
	調布市立図書館染地分館	調布市染地3丁目3番地1
	調布市立図書館佐須分館	調布市佐須町4丁目42番地2
	調布市立図書館調和分館	調布市西つつじヶ丘4丁目22番地6

（管理）

第3条 図書館は、調布市教育委員会（以下「委員会」という。）が管理する。

（事業）

第4条 図書館は、第1条の目的を達成するため、次の各号に掲げる事業を行う。

- (1) 図書、記録、電子資料、郷土資料、行政資料その他必要な資料（以下「図書館資料」という。）を収集し、利用に供すること。
- (2) 読書案内、読書相談その他図書館資料を利用するための相談に関すること。
- (3) 図書の展示、講演会等の読書啓発に関すること。
- (4) 市民の読書会、文庫活動等の読書活動の援助及び育成に関すること。
- (5) 学校、公民館、博物館等との連携及び協力に関すること。
- (6) 他の図書館との相互協力に関すること。
- (7) 集会室等の利用に関すること。
- (8) 前各号に掲げるもののほか、委員会が必要と認める事業

（休館日）

第5条 図書館の休館日は、次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定めるところによる。ただし、委員会が特に必要があると認めるときは、これを変更し、又は臨時に休館日を定めることができる。

(1) 本館 次に掲げる日

- ア 1月1日から同月4日まで
- イ 12月29日から同月31日まで
- ウ 毎月第4月曜日及びその翌日

(2) 分館 次に掲げる日

- ア 月曜日。ただし、その日が休日に当たるときは、その日後においてその日に最も近い休日でない日とする。
- イ 1月1日から同月4日まで
- ウ 12月29日から同月31日まで
- エ 毎月第4月曜日の翌日

（開館時間等）

第6条 図書館（集会室等を除く。）の開館時間は、次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定めるところによる。ただし、委員会が特に必要があると認めるときは、これを変更することができる。

- (1) 本館 午前9時から午後8時30分まで
 - (2) 分館 午前9時から午後5時（4月から9月までの水曜日及び金曜日は午後6時）まで
- 2 集会室等の利用時間については、調布市教育委員会規則（以下「委員会規則」という。）で定める。

（利用等）

第7条 図書館（集会室等を除く。）を利用することができるものは、図書館資料の閲覧をし、又は貸出しを受けようとするものとする。

- 2 図書館資料の貸出しを受けようとするものは、貸出登録をしなければならない。
- 3 集会室等を利用することができるものは、委員会規則で定める。

（利用の制限）

第8条 委員会は、前条の規定により図書館を利用するものが、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、その利用を制限し、若しくは禁止し、又は退館させることができる。

- (1) 所定の場所以外に貸出手続をしていない図書館資料を持ち出したとき。
- (2) 図書館内において静粛を乱し、又は他人に迷惑をかけたとき。
- (3) 図書館内で喫煙し、又は飲食したとき。
- (4) 施設、附帯設備、図書館資料等を損傷するおそれがあるとき。
- (5) 前各号に掲げるもののほか、委員会が利用を不相当と認めるとき。

（調布市立図書館協議会）

第9条 市民参加による図書館運営を図るため、法第14条の規定により、調布市立図書館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

- 2 協議会は、委員会が委嘱する委員15人以内をもって組織する。

3 協議会の委員の任期は、2年とし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。ただし、再任を妨げない。

(委任)

第10条 この条例の施行について必要な事項は、委員会規則で定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、平成18年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この条例の施行の際、現にこの条例の規定による貸出登録、貸出しその他の手続に相当する手続を行っているものは、この条例の規定による貸出登録、貸出しその他の手続を行ったものとみなす。

3 この条例の施行の際、現にこの条例による改正前の調布市立図書館条例（以下「改正前の条例」という。）第3条第2項の規定により調布市立図書館協議会の委員を委嘱された者は、第9条第2項の規定により協議会の委員を委嘱された者とみなす。

4 前項の規定により委員とみなされる者の任期は、第9条第3項の規定にかかわらず、改正前の条例の規定により委嘱された委員としての任期と同一の期間とする。

附 則（平成18年12月20日条例第51号）

この条例は、公布の日から施行する。ただし、第5条第1号ア及び第2号イの改正規定は平成20年1月1日から、同条第1号ウ及び第2号エの改正規定は平成20年2月1日から施行する。

○ 調布市立図書館条例施行規則

改正 平成18年12月20日調布市教育委員会規則第21号 平成19年2月23日調布市教育委員会規則第1号

平成18年2月24日
教育委員会規則第11号

調布市立図書館条例施行規則（平成元年調布市教育委員会規則第5号）の全部を改正する。

(趣旨)

第1条 この規則は、調布市立図書館条例（平成17年調布市条例第19号。以下「条例」という。）の施行について必要な事項を定めるものとする。

(図書館資料の貸出し)

第2条 調布市立図書館（以下「図書館」という。）は、条例第4条第1号に規定する図書館資料を個人又は団体に貸し出すことができる。

(登録申請)

第3条 図書館資料の貸出しを受けようとするものは、あらかじめ貸出登録申請書（第1号様式）を調布市立図書館長（以下「館長」という。）に提出しなければならない。

(個人の貸出登録)

第4条 個人の貸出登録をすることができる者は、市内に住所を有し、又は通勤若しくは通学する者、並びに三鷹市、狛江市及び館長が認める地域に住所を有する者とする。

2 前項の登録をしようとする者は、前条に規定する申請の際、前項の事実を証する書類等を提示しなければならない。

3 前2項の登録の有効期間は、登録の日から2年間とする。

4 前項の有効期間満了後も継続して登録しようとする者は、当該有効期間が満了する2月前から、第1項に規定する要件に該当することを証する書類等を提示することにより、登録を更新することができる。

(団体の貸出登録)

第5条 団体の貸出登録をすることができるものは、市内に所在する社会教育関係団体、官公署、学校、その他地域文庫等公共的な活動を行っている団体とする。ただし、館長が特に必要があると認めたときは、この限りでない。

2 前項の登録の有効期間は、登録の日から登録の日の属する年度の末日までの間とする。

(利用カード)

第6条 館長は、条例第7条第2項の規定により貸出登録をしたものに、調布市立図書館利用カード（第2号様式。以下「利用カード」という。）を交付する。

2 利用カードは、図書館資料の貸出しを受けようとする際に、これを提示しなければならない。ただし、館長が適当と認めた場合は、この限りでない。

3 利用カードは、これを他人に貸与し、又は譲渡してはならない。

4 利用カードの交付を受けたものは、利用カードを紛失したとき、又は貸出登録の内容に変更があったときは、館長にその旨を届け出なければならない。

5 館長は、前2項の規定に違反したものに対して、貸出登録の効力を一時停止することができる。

(貸出しの資料数及び期間)

第7条 貸出しをすることができる図書館資料の資料数及び期間は、館長がやむを得ない理由があると認めた場合を除き、別表第1に定めるところによる。

(館外利用を禁止する図書館資料)

第8条 図書館資料のうち、館長が指定するものは、館外での利用を禁止する。ただし、館長が特に必要があると認めた場合は、この限りでない。

(未返却者等に対する処置)

第9条 館長は、図書館資料を閲覧し、又は貸出しを受けているものが、当該資料の返却を怠り、又は督促をしても返却しない場合には、その利用を制限することができる。

(損害賠償の義務)

第10条 図書館を利用するもの又は図書館資料の貸出しを受けているものは、施設、付帯設備又は図書館資料に損害を生ぜしめた場合は、館長が相当と認める損害額を賠償しなければならない。ただし、館長がやむを得ない理由があると認めたときは、その額を減額し、又は免除することができる。

(図書館資料の複製)

第11条 図書館は、図書館を利用する者の求めに応じ、図書館資料（館長が指定するものを除く。）の複製物を提供することができる。

2 前項の複製物の提供を受けようとする者は、図書館資料複製申請書（第3号様式）により申請し、館長の承認を受けなければならない。

(視聴覚教材等の貸出し)

第12条 図書館は、視聴覚教育に係る教材及び機材（以下「視聴覚教材等」という。）を市内の団体に貸し出すことができる。

2 視聴覚教材等の貸出しの手続等については、別に定める。

(集会室等の利用)

第13条 条例第6条第2項及び条例第7条第3項に規定する集会室等の利用については、別表第2に定めるところによる。ただし、館長が必要と認めるときは、これを変更することができる。

2 集会室等を利用しようとするものは、館長の承認を受けなければならない。

3 館長は、集会室等を利用しようとするものに対して、利用時間の区分を指定して利用させることができる。

(調布市立図書館協議会の委員長及び副委員長)

第14条 条例第9条に規定する調布市立図書館協議会（以下「協議会」という。）に委員長及び副委員長を置く。

2 委員長及び副委員長は、委員が互選し、その任期は、1年とする。ただし、再任を妨げない。

3 委員長は、協議会を代表し、会務を総理する。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。

(協議会の招集)

第15条 協議会は、委員長が招集する。

(協議会の定足数及び表決数)

第16条 協議会は、委員の半数以上が出席しなければ会議を開くことができない。

2 協議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。

(雑則)

第17条 この規則に定めるもののほか必要な事項は、別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この規則は、平成18年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この規則の施行の際、現にこの規則の規定による貸出登録、貸出しその他の手続に相当する手続を行っているものは、この規則の規定による貸出登録、貸出しその他の手続を行ったものとみなす。

3 この規則による改正後の調布市立図書館条例施行規則第4条第3項及び第4項、第5条第2項、第7条並びに第12条の規定は、この規則の施行の日以後の利用に係るものについて適用し、同日前の利用に係るものについては、なお従前の例による。

4 この規則による改正前の調布市立図書館条例施行規則の様式は、その残品の存する間、所要の修正を加え、なお使用することができる。

附 則（平成18年12月20日調布市教育委員会規則第21号）

この規則は、平成19年1月1日から施行する。

附 則（平成19年2月23日調布市教育委員会規則第1号）

(施行期日)

1 この規則は、平成19年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この規則による改正前の調布市立図書館条例施行規則の様式は、その残品の存する間、所要の修正を加え、なお使用することができる。

(調布市視聴覚ライブラリー運営規則の廃止)

3 調布市視聴覚ライブラリー運営規則（平成元年調布市教育委員会規則第4号）は廃止する。

別表第1（第7条関係）

区分		冊数	期間
個人の貸出登録をした者	図書資料	20冊	14日
	視聴覚資料	3点	7日
団体の貸出登録をしたもの	図書資料	100冊	1月

別表第2（第12条関係）

区分	利用時間	利用することができる者
集会室	午前9時から 午後9時まで	館長が適当と認める市民の利用団体
参考図書室内の指定設備	午前9時から 午後8時30分まで	調査研究を目的として、当該室内の図書館資料を利用する者
視聴覚資料室内の指定設備	午前9時から 午後8時30分まで	当該室内の視聴覚資料を視聴する者 (第4条に定める個人の貸出登録をした者に限る。)

備考

調布市立図書館神代分館集会室及び調布市立図書館若葉分館集会室については、利用時間を午前9時から午後5時までとする。

○ 調布市立図書館処務規程

改正 平成5年3月29日調布市教育委員会訓令第3号 平成6年1月24日調布市教育委員会訓令第1号
平成7年3月29日調布市教育委員会訓令第3号 平成11年8月23日調布市教育委員会訓令第5号
平成12年3月27日調布市教育委員会訓令第2号 平成13年3月27日調布市教育委員会訓令第2号
平成14年3月27日調布市教育委員会訓令第2号 平成15年3月27日調布市教育委員会訓令第1号
平成18年2月24日調布市教育委員会訓令第2号 平成19年3月20日調布市教育委員会訓令第3号

平成元年3月8日
教育委員会訓令第3号

調布市立図書館処務規程（昭和41年調布市教育委員会規程第1号）の全部を改正する。

(趣旨)

第1条 この規程は、調布市立図書館条例（平成17年調布市条例第19号）第2条に規定する調布市立図書館の本館及び分館（以下「図書館」という。）の事務処理について必要な事項を定めるものとする。

(係の設置等)

第2条 図書館に庶務係、奉仕係、調査支援係、資料係、ハンディキャップサービス係及び地域奉仕係を置く。

2 図書館の職員は、司書及び司書となる資格を有する者その他必要な職員をもって充てるものとする。

(分掌事務)

第3条 図書館の主な分掌事務は、次の表に定めるところによる。

係	分掌事務
庶務係	1 公印の保管に関する事。 2 図書館の文書の收受及び発送に関する事。 3 図書館の施設及び設備の維持管理に関する事。 4 関係機関との連絡に関する事。 5 図書館協議会に関する事。 6 図書館の庶務に関する事。
奉仕係	1 図書館資料の利用等に関する事。 2 読書啓発、読書案内及び読書相談に関する事。 3 市民の読書会、文庫活動等の援助及び育成に関する事。 4 時事に関する情報の紹介及び提供に関する事。 5 視聴覚資料室に関する事。 6 視聴覚教材等に関する事。 7 本館内の施設及び附帯設備の利用に関する事。 8 図書館資料の相互貸借に関する事。 9 企画、運営、統計及び調査に関する事。 10 その他図書館活動に関する事。
調査支援係	1 図書館資料に関する相談及び調査に関する事。 2 参考資料、地域資料及び映画資料の紹介並びに提供に関する事。 3 参考図書室に関する事。
資料係	1 図書館資料の収集等に関する事。 2 図書館資料の選定及び収集並びに発注等の総括に関する事。 3 図書館資料の受入及び装備に関する事。 4 図書館資料の整理及び管理に関する事。
ハンディキャップサービス係	1 図書館ハンディキャップサービス資料の収集、整理、利用、情報提供等に関する事。 2 点訳、音訳及び布の絵本製作並びに点訳者、音訳者及び布の絵本製作者の養成に関する事。 3 図書館資料の宅配及び郵送に関する事。 4 図書館ハンディキャップサービス資料の相互貸借に関する事。
地域奉仕係	1 分館の図書館資料の収集、整理、管理、利用等に関する事。 2 分館における読書啓発、読書案内及び読書相談その他の図書館活動に関する事。 3 分館における企画及び運営に関する事。 4 分館内の施設及び附帯設備の利用に関する事。

(職の設置)

第4条 図書館に次の各号に掲げる職を置く。

(1) 館長

(2) 副館長

(3) 係長

(4) 主事

2 前項に規定するもののほか、必要があると認められるときは、主幹、副主幹、主査、主任その他の職を置くことができる。

(職務)

第5条 館長は、上司の命を受け、図書館の事業を掌理し、所属職員を指揮監督するほか、図書館相互の連携を図り、常に組織全体の経済性を考慮し、すべて一体として図書館機能を発揮するように努めなければならない。

2 副館長は、上司の命を受け、館長の職務を補佐する。

3 係長は、上司の命を受け、係の事務を掌理し、係の事務について絶えず研究改善に努め、また職員の提案を積極的に求め、その実施を援助する。

4 主任は、上司の命を受け、分掌事務の処理計画の推進に伴う事務を処理し、また事務処理をとおして職員の実務研修に当たるとともに、職員相互間の協調に努める。

5 主事は、上司の命を受け、事務を処理する。

6 前条第2項に規定する職の職務については、調布市教育委員会教育長（以下「教育長」という。）が別に定める。

(事業計画)

第6条 館長は、毎年度において実施する事業の計画を、前年度末日までに調布市教育委員会（以下「委員会」という。）に提出し、その承認を受けなければならない。

(報告)

第7条 館長は、毎年度4月、7月、10月及び1月に、それぞれ前月までの分の図書館の利用状況を作成し、委員会に報告しなければならない。

2 館長は、毎年度終了後、速やかに、事業の実施状況を委員会に報告しなければならない。

(決裁事案)

第8条 教育長、部長及び館長が決裁すべき事案、指定合議先及び通知先（以下「決裁事案等」という。）は、次の表に定めるところによる。

項目	決裁権者			指定合議先	通知先
	館長	部長	教育長		
(1) 年間の事業計画を企画立案すること。			○	社会教育課長	
(2) 社会教育関係施設との総合調整に関する事。		○		社会教育課長	
(3) 本館及び分館の施設及び付帯設備の使用を承認すること。	○				
(4) 図書館事業を実施すること。	○				
(5) 図書館資料を廃棄すること。	○				
(6) 貸出登録を承認すること。	○				

2 前項に定めるもののほか、決裁事案等については、調布市教育委員会事務局処務規則（昭和56年調布市教育委員会規則第2号）及び調布市教育委員会事務局事案決裁規程（昭和44年調布市教育委員会規程第2号）の規定を準用する。この場合において、これらの規定中「課長」とあるのは「館長」と、「課長補佐」とあるのは「副館長」と読み替えるものとする。

る。

(雑則)

第9条 この規程に定めるもののほか必要な事項は、別に定める。

附 則

この訓令は、平成元年4月1日から施行し、同日以後の決裁に係るものから適用する。ただし、昭和63年度予算の執行に係るものは、なお従前の例による。

附 則 (平成5年3月29日調布市教育委員会訓令第3号)

- 1 この訓令は、平成5年4月1日から施行する。
- 2 この訓令による改正後の(中略)調布市立図書館処務規程第7条第1項(中略)の規定は、平成5年4月以後の月分の使用状況の報告に係るものについて適用し、平成5年3月以前の月分の使用状況に係るものについては、なお従前の例による。

附 則 (平成6年1月24日調布市教育委員会訓令第1号)

- 1 この訓令は、平成6年1月25日から施行する。
- 2 この訓令による改正後の調布市立図書館処務規程第2条第2項の規定は、平成6年4月1日以後に新たに図書係に配属されることとなる職員について適用する。

附 則 (平成7年3月29日調布市教育委員会訓令第3号)

- 1 この訓令は、平成7年4月1日から施行する。
- 2 この訓令による改正後(中略)調布市立図書館処務規程(中略)の規定は、平成7年度以後の事案に係るものについて適用し、同年度前までの事案に係るものについては、なお従前の例による。

附 則 (平成11年8月23日調布市教育委員会訓令第5号)

この訓令は、平成11年10月1日から施行する。

附 則 (平成12年3月27日調布市教育委員会訓令第2号)

この訓令は、平成12年4月1日から施行する。

附 則 (平成13年3月27日調布市教育委員会訓令第2号抄)

(施行期日)

- 1 この訓令は、平成13年4月1日から施行し、この訓令による改正後の調布市教育委員会事務局事案決裁規程の規定は、平成13年度以降の事案に係るものについて適用し、同年度前までの事案に係るものについては、なお従前の例による。

附 則 (平成14年3月27日調布市教育委員会訓令第2号)

この訓令は、平成14年4月1日から施行する。

附 則 (平成15年3月27日調布市教育委員会訓令第1号)

この訓令は、平成15年4月1日から施行する。

附 則 (平成18年2月24日調布市教育委員会訓令第2号)

この訓令は、平成18年4月1日から施行する。

附 則 (平成19年3月20日調布市教育委員会訓令第3号)

この訓令は、平成19年4月1日から施行する。

○ 資料の収集・保存・除籍に関する方針

平成元年7月1日 調布市立図書館

1 目的

知る自由と学ぶ権利は、市民の基本的権利である。図書館は、図書及びその他の資料を収集・提供することによって、これを保障する役割をになっている。

調布市立図書館は、この役割を果たすため、資料の収集・保存・除籍に関する方針を定めるものである。

2 収集・保存・除籍の検討及び決定

資料の収集・保存・除籍の検討は、当館司書の合議に基づいて、行う。

図書館長は、この検討をうけて、資料の最終的な決定に関して責任を負う。

3 収集

(1) 基本方針

ア 国民の知る自由を保障する図書館の任務を確認した「図書館の自由に関する宣言」(日本図書館協会)の精神に基づいて、資料収集の自由を実践するため、次のことを尊重して収集を行う。

(ア) 多様な、対立する意見のある問題については、それぞれの観点に立つ資料を幅広く収集する。

(イ) 著者の思想的・宗教的・党派的立場にとらわれて、その著作を排除することはしない。

(ウ) 図書館員の個人的な関心や好みによって選択をしない。

(エ) 個人・組織・団体からの圧力や干渉によって収集の自由を放棄したり、紛糾をおそれて自己規制したりはしない。なお、図書館の収集した資料がどのような思想や主張をもっていようと、それを図書館及び図書館員が支持することを意味するものではない。

イ 変動する社会の状況をとらえ、市民の要求・関心にこたえた蔵書構成をめざし以下の資料を収集する。

(ア) 人類の歩んできた歴史を明らかにし、現在を問いなおせる資料。

(イ) 現代の情勢、傾向、論議を反映する資料。現在の関心事というだけでなく、将来においても何らかの意味をもつ、種々の異なった見解を代表する最新の資料。

(ウ) 自然界のあらゆる事象の基本原則(真理)を探求し、自分の生きている世界を理解するのに役立つ資料。

(エ) 有意義な芸術的経験を与え、想像力を刺激し、創造に対する個人の可能性を伸ばす資料。

(オ) 生きる力と慰めを与え、個人が人生を楽しむのに役立つ資料。

(カ) 職業に関連した情報を得、また職業人としての役割を助ける資料。

(キ) 日常生活をする上で役に立つ実用的な資料。

(ク) 学校教育を補い、自学自習を助け励ます資料。

(ケ) 子ども達に永続的な楽しみを与える資料。さまざまな事柄への興味・好奇心を満たし、自身の可能性を伸ばす助けとなる資料。

ウ 市民の図書館資料全般に対する希望、批判は積極的にうけとめて検討し、収集の参考とする。市民が購入を希望する個々の資料については、その資料の図書館での利用状況を充分予測し、資料別収集方針や当該年度の収集計画とも照し合わせた上で、購入を判断する。

エ 中央館と分館は、中央館を中心とし、一体となってそれぞれの役割に応じた収集を行う。

オ 資料の収集は購入を原則とするが、寄贈・寄託・他機関との交換等による入手資料も活用することとし、その受け入れは当方針に基づいて、当館が判断する。

(2) 資料別方針

ア 一般図書

図書館資料の中核をなす図書は、別に定める選定基準に照らして、個々の内容や利価値を充分考慮し、収集する。

分館は、気軽に利用できる身近な図書館として、各分野の基本図書を備えるほか、新刊書を中心に、小説、実用書、学習の助けとなる入門書、時事問題を扱った図書を重視したタイムリーな収集をする。

中央館は、市民の直接の利用に応えるとともに、分館のバックアップをする資料センターとして、参考文献にあげられることの多い基礎的な図書から、各分野の資料相談に応じられる参考図書、専門書まで、幅広く収集する。

イ 児童図書

年齢も個性も様々な子ども達の興味に合った、しかもできる限り質の高い児童図書を、別に定める選定基準に照らして収集する。

分館では、普遍的な価値のある本と新刊書を中心に収集する。

中央館は、それに加えて、より多様で幅広い図書及び子どもの本に関心のある大人に向けて、児童図書研究書も併せて収集する。

なお、図書を始めとする児童資料の収集に関する詳しい方針は、別に定める。

ウ 新聞

日々の幅広い情報を伝える新聞は、全館で主要全国紙を中心に購入する。中央館では、業界紙、機関紙、英字新聞なども購入する。

なお、情報をいつでもくり返し読むことができ過去にさかのぼって調べられるという特性を活かすため、主要紙については縮刷版やマイクロフィルム等本紙と異なる形態のものも収集する。

エ 雑誌

雑誌は、図書では得られない速報性と多用性に富み、新主題についての記事がのるなど重要な情報源なので、幅広く収集する。

専門誌なども、他のルートにのらない情報が得られるので、中央館では広い視野に立ち、収集を検討する。

オ 地域資料

調布に関するあらゆる資料の収集について、調布市立図書館は最終的な責任を持つ。

(ア) 郷土資料

調布を理解し、その文化を次の代に継承するため、調布の歴史・自然・産業などの記録、調布にゆかりのある市民の著作やそれら市民の業績を記した資料などを、様々な入手方法を講じて、網羅的に収集することを目指す。必要であれば特殊な形態の資料も収集し、切抜きなど自館で作成した資料も準備する。

三多摩・東京及び歴史的に調布と関係の深い地域の資料も、積極的に収集する。上記地域内の各区市町村の資料は基本的なものを収集する。

但し、分館においては一般に市販されているものや、調布市で発行されたものなど、利用の多いものを中心に収集する。

(イ) 地方行政資料

市民が市政を知り、市政に積極的に参加する助けとなるように、また身近な生活情報を得られるように、市の刊行物は、全て収集する。東京都の資料は、必要とされる基本的な資料を系統的に収集する。

但し、分館においては現在の動向と将来計画に関わるものを中心に収集する。

カ 視聴覚資料

情報メディアの多様化にともない、あらゆる形の視聴覚資料をできる限り選択収集していくが、当面はカセットテープ、CD、ビデオカセットを中心に、中央館が収集する。紙芝居も収集に含める。

キ ハンディキャップサービス資料

図書館サービスを受ける際、普通の出版物のままでは利用できない市民に対して、そのハンディキャップに応じた適切な形態の資料、例えば点訳本、朗読テープ、大型活字本、さわる絵本、布の絵本などを、中央館がセンターとなり、収集作成する。

ク その他

地図や外国語図書その他ア～キに含まれない資料であっても、特色があり、当館にとって必要と判断される資料は収集する。

4 保存

資料の将来にわたる利用に備えるため、必要な資料を共同保存庫で保存する。

保存の対象資料は、歴史的価値が高い資料、類書が少なく出版頻度が低い資料、品切れ・絶版で入手が難しい資料とする。

また、新聞、雑誌については、保存期間を別に定める。

5 除籍

市民の読書意欲をさそう魅力的な蔵書を保つために、資料の更新を行う。

除籍の対象資料は、頻繁な利用により汚れや傷みがはげしい資料、資料的価値がうすれて利用がなくなった資料などとする。

このほかに、所在不明資料、回収不能な資料も除籍し、必要な資料は補充する。

